



第81回国民スポーツ大会

第26回全国障害者スポーツ大会



宮崎県準備委員会

第6回競技運営専門委員会

報告事項



つむぎ感動神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会



第26回全国障害者スポーツ大会

令和5年12月22日（金）

宮崎県防災庁舎防52・53号室

目 次

○ 目 次

1 報 告

- (1) [国スポ・障スポ]大会準備経過 1～4
- (2) 宮崎県準備委員会決定事項
 - ① [国スポ・障スポ] 大会会期本県案 5
 - ② [国スポ・障スポ] 正式競技開催予定施設の変更 6
 - ③ [国スポ] デモンストラーションスポーツ実施競技及び会場地市町村
第3次選定 7
 - ④ [障スポ] オープン競技実施基本方針 8
 - ⑤ [国スポ] 記録業務基本方針 9
 - ⑥ [国スポ・障スポ] 宿泊基本計画 10～11
 - ⑦ [国スポ・障スポ] 警備・消防・防災基本方針 12
 - ⑧ [国スポ・障スポ] 式典基本構想 別冊
 - ⑨ [国スポ] 正式競技 会場地市町村第10次選定 13
 - ⑩ [国スポ] 正式競技 開催予定施設の変更 14～19
 - ⑪ [国スポ・障スポ] 文化プログラム実施基本計画 20～22
- (3) 第81回国民スポーツ大会 競技会会期（第1次）調査の結果について
. 23～27
- (4) 第81回国民スポーツ大会 正式競技 実施競技の名称変更 28
- (5) 第81回国民スポーツ大会 競技役員編成（第1次）調査の結果について
. 29～30
- (6) 第81回国民スポーツ大会 練習会場（第2次）調査の結果について
. 31～33
- (7) 第81回国民スポーツ大会 競技別リハーサル大会（第1次）調査の結果
について 34～37

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会準備経過

年 月 日	内 容
平成27年 1月14日	公益財団法人宮崎県体育協会（以下「県体協」という。）臨時理事会及び評議員会において、「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致」を決議
2月12日	県体協が県、県議会及び県教育委員会に「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致要望書」を提出
2月25日	知事が県議会2月定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致」を表明
3月13日	県議会2月定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を全会一致で議決
3月16日	定例教育委員会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を議決
4月17日	知事が文部科学省に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」と「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出 知事が公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」を、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出
6月11日	日体協第1回国体委員会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出順序了解県」として承認
7月22日	日体協第3回理事会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出県」として了解（宮崎県開催が内々定）
平成29年10月30日	第81回国民体育大会宮崎県準備委員会設立総会・第1回総会及び第1回常任委員会を開催
11月14日	第1回総務企画専門委員会及び第1回施設整備専門委員会を開催
11月17日	第1回競技運営専門委員会を開催
12月14日	第1回市町村担当者会議及び第1回競技団体担当者会議を開催
平成30年 5月22日	第2回総務企画専門委員会を開催
7月 9日	第2回常任委員会及び第2回総会を開催
7月24日	第1回広報・県民運動専門委員会を開催
7月31日	第2回市町村担当者会議及び第2回競技団体担当者会議を開催
10月29日	第3回総務企画専門委員会を開催
12月19日	第2回競技運営専門委員会及び第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成31年 1月31日	第3回常任委員会を開催
2月 6日	第4回総務企画専門委員会を開催
3月15日	第3回市町村担当者会議及び第3回競技団体担当者会議を開催

年 月 日	内 容
令和元年 5月30日	第5回総務企画専門委員会を開催
7月 1日	第4回常任委員会及び第3回総会を開催 「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会」に改称
7月 9日	第3回広報・県民運動専門委員会を開催
8月 2日	第1回開催基本構想策定検討部会を開催
8月28日	第4回市町村担当者会議及び第4回競技団体担当者会議を開催
11月12日	第6回総務企画専門委員会を開催
12月16日	第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月17日	第2回開催基本構想策定検討部会を開催
12月20日	第5回市町村担当者会議及び第5回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
令和2年 1月16日	第1回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
1月31日	第7回総務企画専門委員会を開催
2月 5日	第4回広報・県民運動専門委員会を開催
2月 7日	第3回開催基本構想策定検討部会を開催
2月17日	第5回常任委員会を開催
3月18日	第6回市町村担当者会議及び第6回競技団体担当者会議（資料配付のみ）
6月25日	第8回総務企画専門委員会を開催
6月25日	第2回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
7月 6日	第6回常任委員会を開催
9月18日	第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催（書面開催）
8月 7日	第4回総会を開催（書面開催）
8月20日	第7回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）
8月24日	第7回競技団体担当者会議を開催
9月24日	第3回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
10月15日	日本スポーツ協会臨時国体委員会において、本県の国民スポーツ大会開催年が令和9年（2027年）に変更され、開催申請書提出順序了解県（内々定県）として再決定
11月 9日	第5回広報・県民運動専門委員会を開催
12月18日	第3回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月23日	第1回輸送・交通専門委員会を開催
12月24日	第3回競技運営専門委員会を開催
令和3年 1月22日	第9回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
2月15日	第7回常任委員会を開催（書面開催）
3月18日	第6回広報・県民運動専門委員会を開催
3月22日	第8回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）

年 月 日	内 容
3月23日	第1回宿泊・衛生専門委員会を開催
6月 8日	第4回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
6月 9日	第10回総務企画専門委員会を開催
7月 5日	第8回常任委員会を開催
8月 6日	第5回総会を開催（書面開催）
10月11日	第9回市町村担当者会議・第8回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
11月22日	第2回輸送・交通専門委員会を開催
12月15日	第4回競技運営専門委員会を開催
12月17日	第2回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月20日	第11回総務企画専門委員会を開催
12月21日	第5回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
令和4年 2月14日	第9回常任委員会を開催（書面開催）
3月16日	県議会2月定例会において「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催」を決議
3月17日	第1回式典専門委員会を開催
3月22日	第7回広報・県民運動専門委員会を開催
4月25日	第10回市町村担当者会議を開催
6月 1日	文部科学省及び日本スポーツ協会に「第81回国民スポーツ大会開催申請書」を提出
7月12日	第12回総務企画専門委員会を開催
7月14日	日本スポーツ協会第3回理事会において、「第81回国民スポーツ大会」の宮崎県開催が内定（国スポ内定に伴い第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催が併せて内定）
8月22日	第10回常任委員会を開催
8月31日	第8回広報・県民運動専門委員会を開催
9月16日	第6回総会を開催（書面開催）
10月25日	第5回競技運営専門委員会を開催
11月 9日	第1回馬事衛生専門委員会を開催
11月16日	第11回市町村担当者会議を開催
11月21日	第1回イメージソング選定部会を開催
12月 6日	第6回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月 9日	第13回総務企画専門委員会を開催
12月14日	第9回広報・県民運動専門委員会を開催
12月20日	第2回式典専門委員会を開催
12月22日	第3回宿泊・衛生専門委員会を開催
令和5年 1月12日	第1回警備・消防・防災専門委員会を開催
2月 1日	第11回常任委員会を開催
2月13日	第3回輸送・交通専門委員会を開催
5月12日	第12回市町村担当者会議を開催

年 月 日	内 容
6月29日	第1回医療救護専門委員会を開催
7月 6日	第1回式典音楽部会を開催
7月12日	第14回総務企画専門委員会を開催
7月14日	第1回式典演技部会を開催
7月31日	第12回常任委員会及び第7回総会を開催
8月20日	「アスリートタウン延岡アリーナ」サブアリーナ供用開始
9月25日	第2回イメージソング選定部会を開催
10月 5日	第10回広報・県民運動専門委員会を開催
11月 7日	第2回馬事衛生専門委員会を開催
11月13日	第13回市町村担当者会議を開催
11月16日	第3回式典専門委員会を開催
11月17日	第2回警備・消防・防災専門委員会を開催
12月15日	第4回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催（書面開催）
12月19日	第7回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月21日	第4回宿泊・衛生専門委員会を開催

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会 会期（案）

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会会期案を次のとおりとする。

１ 国民スポーツ大会会期（案）

希望順位	日程
１	令和９年９月２５日（土）～１０月５日（火）
２	令和９年９月２６日（日）～１０月６日（水）
３	令和９年９月１９日（日）～９月２９日（水）

２ 全国障害者スポーツ大会会期（案）

希望順位	日程
１	令和９年１０月２３日（土）～１０月２５日（月）
２	令和９年１０月９日（土）～１０月１１日（月）

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 正式競技 開催予定施設の変更

第 8 1 回国民スポーツ大会正式競技会場地市町村第 2 次選定（平成 3 1 年 1 月 3 1 日 第 3 回常任委員会決定）において選定したバレーボール競技・6 人制（少年女子）及び第 4 次選定（令和元年 7 月 1 日 第 4 回常任委員会決定）において選定した体操競技・トランポリン（全種別）並びに、第 2 6 回全国障害者スポーツ大会正式競技会場地市町村第 2 次選定（令和 3 年 7 月 5 日 第 8 回常任委員会決定事項）において選定したバレーボール競技（精神）の開催予定施設を、次のとおり変更する。

第 8 1 回国民スポーツ大会 正式競技

競技（種目）		種 別	市町村	開催予定施設	
				変更前	変更後
バレー ボール	6 人制	少年女子	小林市	<u>小林市市民体育館</u>	<u>（仮称）健幸のまちづ くり拠点施設</u>
体操	トラン ポリン	全種別			

第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 正式競技

競 技 名	障がい 種別	会場地 市町村	開催予定施設	
			変更前	変更後
バレーボール	精神	小林市	<u>小林市市民体育館</u>	<u>（仮称）健幸のまちづ くり拠点施設</u>

第81回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ 実施競技及び会場地市町村第3次選定

番号	実施競技	主管団体名	市町村	開催予定施設
1	3B体操	公益社団法人日本3B体操協会宮崎県支部	延岡市	新宮崎県体育館
2	ウォーキング	延岡市スポーツ推進委員協議会		新宮崎県体育館周辺
3	ウォーキング	えびの市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	えびの市	えびの市文化の杜～木崎原古戦場跡
4	健幸増進グラウンド・ゴルフ	高原町グラウンド・ゴルフ協会	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
5	スポーツウエルネス吹矢	宮崎県スポーツウエルネス吹矢協会	国富町	アリーナくにとみ
6	ミニテニス	宮崎県ミニテニス協会	綾町	綾てるはドーム
7	エンジョイエアロビック	宮崎県エアロビック連盟	木城町	木城町体育館
8	enjoy T&F GP	特定非営利活動法人都農enjoyスポーツクラブ	都農町	藤見公園陸上競技場
9	ラジオ体操	都農町スポーツ推進委員協議会		藤見公園陸上競技場
10	モルック	高千穂町教育委員会	高千穂町	国見ヶ丘 ※雨天時は高千穂町武道館
11	森林セラピーウォーキング	日之影町森林セラピー推進協議会	日之影町	TR鉄道跡地散策コース

第 26 回全国障害者スポーツ大会 オープン競技実施基本方針

第 26 回全国障害者スポーツ大会におけるオープン競技は、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱（公益財団法人日本パラスポーツ協会（以下「日本パラスポーツ協会」とする）制定）に定めるもののほか、この基本方針により実施する。

1 趣 旨

障がい者スポーツの一層の普及・振興を図る観点から、第 26 回全国障害者スポーツ大会において、全国障害者スポーツ大会競技規則（日本パラスポーツ協会制定）に定める個人競技及び団体競技（以下「正式競技」とする）以外の競技をオープン競技として実施する。

なお、オープン競技は、正式競技の開催に支障のない範囲で実施するものとする。

2 募 集

広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められる競技について、県内の関係団体等へ公募する。

3 運営・経費

オープン競技の実施を希望する団体（以下「実施団体」とする）は、競技会開催にあたり必要な業務について、すべての運営を行う。

また、競技会開催に係る経費については、実施団体の負担とする。

4 選定基準

実施するオープン競技の選定基準は、次のとおりとする。

- (1) 実施団体が、自主運営により競技会を実施できること。
- (2) 県内に出場可能な選手・チームが存在すること。
- (3) 県外の選手・チームが出場できるルールが確立している競技であること。
- (4) 既設の競技施設により実施可能であること。
- (5) 原則として、第 26 回全国障害者スポーツ大会の開催期間内に実施が可能であること。

第 8 1 回国民スポーツ大会 記録業務基本方針

第 8 1 回国民スポーツ大会における競技成績等記録の収集・発表及び総合成績の算出に関する業務（以下「記録業務」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める「国民体育大会開催基準要項」、「同細則」及び「国民体育大会記録情報処理要項」に基づき行うほか、次の基本方針により実施する。

1 記録業務の推進

県、会場地市町村及び関係競技団体は、記録業務を分担し、相互に連携を図りながら、正確かつ迅速に記録業務を推進する。

2 記録本部の設置

県及び会場地市町村は、記録業務を円滑に推進するため、それぞれ記録本部を設置する。

3 記録システムの使用

県は、記録業務を効率的に実施するため、競技成績等記録を正確かつ迅速に処理することのできる記録システムを使用する。

4 その他

この方針に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本計画

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会宿泊基本方針に基づき、県、会場地市町村及び関係機関・団体等は、相互に緊密な連携を図り、第８１回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第２６回全国障害者スポーツ大会（以下「障スポ」という。）の宿泊業務を円滑に推進する。

１ 配宿業務の実施

（１） 宿舎に関する調査の実施

[国スポ]

選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「参加者」という。）の配宿計画の作成に資するため、県と市町村が連携し、宿舎に関する調査を実施する。

[障スポ]

参加者の配宿計画の作成に資するため、県は、宿舎に関する調査を実施する。

（２） 宿泊予定者数の把握

配宿計画の作成に必要な各都道府県の宿泊予定者数を把握するため、県は、各都道府県等への宿泊意向調査を実施する。

（３） 仮配宿計画の作成

[国スポ]

宿舎に関する調査、先催県の参加者の実績及び宿泊意向調査に基づき、県と会場地市町村が連携し、仮配宿計画（会場地市町村ごとに参加者をどの宿泊施設に割り振るかのシミュレーションを行い作成した計画をいう。以下同じ。）を作成する。

[障スポ]

宿舎に関する調査、先催県の参加者の実績および宿泊意向調査に基づき、県は、仮配宿計画を作成する。

（４） 宿泊施設の充足対策

[国スポ]

仮配宿計画において、会場地市町村内の旅館（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）のみでは参加者の収容が困難な場合は、会場地市町村が、会場地市町村内の旅館の客室提供の促進、近隣（原則として県内）市町村旅館の利用、公共施設等の転用及び民家の利用など、必要な充足対策を行う。

なお、充足対策が円滑に遂行できるよう、必要に応じ、県及び会場地市町村等による連絡会議を設置する。

[障スポ]

仮配宿計画において、会場地市町村内の旅館のみでは参加者の収容が困難な場合は、県は、広域配宿を行うなど必要な充足対策を行う。

（５） 配宿計画の作成

[国スポ]

県と会場地市町村は、仮配宿計画等に基づき、市町村ごとの宿泊人数を調整の上、配宿計画を作成する。

[障スポ]

県は、仮配宿計画等に基づき、市町村ごとの宿泊人数を調整の上、配宿計画を作成する。

(6) 宿泊環境の整備

[障スポ]

参加者が快適に宿泊できるよう、県は、必要に応じて、宿泊支援用具等を準備するなど、宿泊環境の整備に努める。

2 宿泊本部の設置

[国スポ]

宿泊申込み及び変更、取消しに関する一連の業務を迅速かつ正確に処理するため、県及び会場地市町村に宿泊本部を設置する。

[障スポ]

宿泊申込み及び変更、取消しに関する一連の業務を迅速かつ正確に処理するため、県に宿泊本部を設置する。

3 宿泊料金の決定

[国スポ]

参加者の宿泊料金については、先催県の事例も参考に、県が旅館等の関係団体との協議結果を踏まえ、公益財団法人日本スポーツ協会と協議し、公益財団法人日本スポーツ協会において決定する。

[障スポ]

参加者の宿泊料金については、国スポの宿泊料金を基本とし、旅館等の関係団体と協議し、県が決定する。

4 食事の提供

参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養バランスに配慮するとともに、温暖な気候、豊かな自然に恵まれた宮崎県ならではの多彩な食文化と新鮮な農林水産物を生かした郷土色豊かなものを提供する。

また、選手が十分に活躍できるよう食事の提供方針を作成するとともに、調理関係者等を対象に講習会を開催し、提供方針の普及に努める。

5 弁当の調達

[国スポ]

昼食弁当については、県及び会場地市町村が、必要に応じて調達斡旋を行う。

[障スポ]

昼食弁当については、県が、必要に応じて調達斡旋を行う。

6 その他

上記のほか、宿泊業務の実施に関して必要な事項については、別に定める。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 警備・消防・防災基本方針

1 趣旨

第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という）における警備・消防・防災対策については、警察、消防、医療等の関係機関及び団体との緊密な連携のもとに、警備・消防・防災体制の確立を図り、安全かつ円滑な両大会の運営が行われるよう万全を期するものとする。

2 実施区分

(1) 警備対策

開・閉会式会場、競技会場、練習会場、宿泊施設及び沿道等（以下「会場等」という。）における事件・事故防止を重点とした適切な警備に関する諸対策を講じる。

また、両大会期間中には、関係機関及び団体の協力を得て、防犯対策を推進し、犯罪の防止に努める。

(2) 消防防災対策

会場等の火災その他の災害予防並びに災害発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急・救助等に関する諸対策を講じる。

また、大会期間中の火災その他の災害予防及び発生時の被害軽減を図るため、関係機関及び団体等の協力を得て、防火・防災意識の高揚を図る。

(3) 大規模災害・突発重大事案対策

会場等での大規模災害及び突発重大事案発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急・救助等に関する諸対策を講じる。

(4) 関係機関及び団体との連絡調整

県及び会場地市町村は、関係機関及び団体と緊密な連携を保つとともに、情報連絡体制を確立し、警備・消防・防災対策の円滑な推進を図る。

第81回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町村第10次選定

番号	競技（種目）		種別	市町村	開催予定施設
1	カヌー	スプリント	全種別	小林市	(仮称) 小野湖特設カヌー競技場
2	バスケットボール		少年男女	日向市	(仮称) 日向市総合体育館
				美郷町	美郷町北郷総合交流センター

【県外開催競技（種目）】

番号	競技（種目）		種別	市町村	開催予定施設
1	カヌー	スラローム、 ワイルドウォーター	全種別	県外	※今後調整

第81回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設の変更

第81回国民スポーツ大会正式競技会場地市町村第2次選定（平成31年1月31日 第3回常任委員会決定）において選定したトライアスロン競技（全種別）、第4次選定（令和元年7月1日 第4回常任委員会決定）において選定したハンドボール競技（少年男子、少年女子）、サッカー競技（少年男子）及び第5次選定（令和2年2月17日 第5回常任委員会決定）において選定した水泳競技・オープンウォータースイミング（全種別）の開催予定施設を、次のとおり変更する。

番号	競技（種目）		種別	市町村	開催予定施設	
					変更前	変更後
1	トライアスロン		全種別	川南町 ↓ 宮崎市	<u>(仮称) 川南漁港特設 トライアスロン会場</u>	<u>(仮称) みやざき臨海 公園特設会場</u>
2	ハンドボール		少年男女	宮崎市	宮崎市天ヶ城公園体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館	宮崎市総合体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館
3	サッカー		少年男子	新富町	<u>(仮称) 新富町フット ボールセンター ユニリーバスタジアム新富 三納代コミュニティ広場</u>	新富町フット ボールセンター ユニリーバスタジアム新富 <u>(仮称) 富田浜公園</u>
4	水泳	オープン ウォーター スイミング	全種別	延岡市	<u>(仮称) 下阿蘇ビーチ 特設会場</u>	<u>(仮称) 須美江海水浴場 特設会場</u>

第81回国民スポーツ大会 会場地市町村選定状況一覧【競技別】

【開・閉会式】

内 容	市町村	開催予定施設
総合開・閉会式	都城市	(仮称)新宮崎県陸上競技場

※荒天等により屋内で開催の場合「都城市総合文化ホール」

【正式競技】

番号	競技(種目)	種 別	市町村	開催予定施設	
1	陸上競技	全種別	都城市	(仮称)新宮崎県陸上競技場	
2	水泳	競泳	全種別	宮崎市	(仮称)新宮崎県プール
		飛込	全種別	熊本県熊本市	熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと
		水球	全種別	宮崎市	(仮称)新宮崎県プール
		アーティスティックスイミング	少年女子	宮崎市	(仮称)新宮崎県プール
		オープンウォータースイミング	全種別	延岡市	(仮称)須美江海水浴場特設会場
3	サッカー	成年男子	綾町	綾国際交流広場サッカー場 綾町自然休養村公園小田爪多目的競技場 綾てるはふれあい広場	
		少年女子	西都市	清水台総合公園多目的広場	
		少年男子	新富町	新富町フットボールセンター ユニリーバスタジアム新富 (仮称)富田浜公園	
4	テニス	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	
5	ローイング	全種別	新富町	富田浜漕艇場	
6	ホッケー	全種別	都農町	都農町藤見公園	
7	ボクシング	全種別	えびの市	えびの市民体育館	
8	バレーボール	6人制	成年男子	日南市	日南市北郷体育館
			成年女子	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
			少年男子	都城市	早水公園体育文化センター
			少年女子	小林市	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設
	ビーチバレーボール	全種別	日向市	(仮称)お倉ヶ浜海岸特設会場	
9	体操	競技	全種別	延岡市 アスリートタウン延岡アリーナ	
		新体操	全種別		
		トランポリン	全種別		小林市
10	バスケットボール	成年男子	都城市	早水公園体育文化センター	
		成年女子		早水公園体育文化センター 高城運動公園総合体育館 高崎総合公園総合体育館	
		少年男女		日向市	(仮称)日向市総合体育館
				美郷町	美郷町北郷総合交流センター
11	レスリング	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館	
12	セーリング	全種別	日南市	日南市大堂津ヨット競技場	
13	ウエイトリフティング	全種別	小林市	小林市文化会館	
14	ハンドボール	成年男女	綾町	綾てるはドーム	
		少年男女	宮崎市	宮崎市総合体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館	
15	自転車	トラック	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場
		ロード	全種別	串間市	(仮称)串間市特設ロードレースコース
16	ソフトテニス	成年男女	都城市	(仮称)都城運動公園庭球場	
		少年男女	宮崎市	生目の杜運動公園テニスコート	
17	卓球	全種別	宮崎市	宮崎市総合体育館	
18	軟式野球	成年男子	延岡市	西階野球場	
			日向市	お倉ヶ浜総合公園野球場	
			高鍋町	高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム	
			川南町	川南町運動公園野球場	
			門川町	門川海浜総合公園野球場	
			西都市	西都原運動公園野球場	

番号	競技(種目)	種別	市町村	開催予定施設		
19	相撲	全種別	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク五ヶ瀬ドーム		
20	馬術	全種別	綾町	綾馬事公苑		
21	フェンシング	全種別	国富町	アリーナくにとみ		
22	柔道	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ		
23	ソフトボール	成年男子	延岡市	西階野球場		
			門川町	門川海浜総合公園野球場		
		成年女子	宮崎市	宮崎市清武総合運動公園 SOKKENスタジアム・第2野球場		
			日向市	お倉ヶ浜総合公園 野球場・運動広場・第2多目的広場		
24	バドミントン	全種別	高鍋町	井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館		
25	弓道	近的	全種別	串間市	串間市民総合体育館	
		遠的			(仮称) 串間市総合運動公園特設競技場	
26	ライフル射撃	50m	全種別	宮崎市	宮崎県ライフル射撃競技場	
		10m・AP				全種別
		BR・BP				全種別
		CFP	成年男子	宮崎市	宮崎県警察学校射撃場	
27	剣道	全種別	高千穂町	高千穂町武道館		
28	ラグビーフットボール	7人制	成年男子	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場	
			女子			
		15人制	少年男子			ひなた宮崎県総合運動公園ラグビー場
29	スポーツクライミング	リード	全種別	木城町	(仮称) 木城町体育館特設会場	
		ボルダリング			木城町体育館	
30	カヌー	スプリント	全種別	小林市	(仮称) 小野湖特設カヌー競技場	
		スラローム	全種別	県外	※ 今後調整	
		ワイルドウォーター	全種別			
31	アーチェリー	全種別	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場		
32	空手道	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館		
33	銃剣道	全種別	三股町	三股町武道体育館		
34	なぎなた	全種別	日之影町	日之影町立日之影中学校体育館		
35	ボウリング	全種別	宮崎市	宮崎エースレーン		
36	ゴルフ	成年男子	宮崎市	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部		
		女子		宮崎カントリークラブ		
		少年男子		ハイビスカスゴルフクラブ		
37	トライアスロン	全種別	宮崎市	(仮称) みやざき臨海公園特設会場		

【特別競技】

番号	競技	種別	会場地	競技会場
1	高等学校野球	硬式	日南市	天福公園野球場 日南総合運動公園野球場 南郷中央公園野球場
		軟式		

【公開競技】

番号	競技	種別	会場地	競技会場
1	綱引	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館
2	ゲートボール	全種別	都城市	都城運動公園陸上競技場
3	武術太極拳	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
4	パワーリフティング	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
5	グラウンド・ゴルフ	全種別	※今後調整	※ 今後調整
6	パウンドテニス	全種別	都城市	早水公園体育文化センター
7	エアロビック	全種別	木城町	木城町体育館

第81回国民スポーツ大会デモンストラーションスポーツ実施競技及び会場地市町村選定状況一覧

【実施競技】				
番号	競技	主管団体	市町村	開催予定施設
1	ラジオ体操	宮崎市	宮崎市	宮崎市内小学校及び公園等
2	少林寺拳法	宮崎県少林寺拳法連盟	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館
3	BMX・スケートボード	宮崎ストリートスポーツ振興協会	宮崎市	宮崎市祇園スポーツパーク
4	ビリヤード	宮崎県ビリヤード協会	宮崎市	Billiards & Games POOL
5	パークゴルフ	宮崎県パークゴルフ協会	都城市	かかしの里パークゴルフ場 高崎パークゴルフ場
6	3B体操	公益社団法人日本3B体操協会宮崎県支部	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
7	ウォーキング	延岡市スポーツ推進委員協議会	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ周辺
8	ターゲット・パードゴルフ	宮崎県ターゲット・パードゴルフ協会	日南市	日南市星倉地区運動広場
9	ソフトバレーボール	小林地区バレーボール協会	小林市	小林市市民体育館
10	サーフィン	日向市サーフィン連盟	日向市	お倉ヶ浜海水浴場
11	少年・少女レスリング	一般社団法人串間スポーツクラブ	串間市	串間市民総合体育館
12	ジュニアサッカー	一般社団法人串間スポーツクラブ	串間市	串間市総合運動公園 (串間市宮陸上競技場・串間市営運動広場)
13	少年サッカー	西都市スポーツランド推進協議会 Jリーグ等サッカー協力部会	西都市	清水台総合公園多目的広場
14	ウォーキング	えびの市総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会	えびの市	えびの市文化の杜～木崎原古戦場跡
15	ノルディックウォーキング	三股町社会福祉協議会	三股町	元気の杜広場～町内各地区
16	健幸増進グラウンド・ゴルフ	高原町グラウンド・ゴルフ協会	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
17	スポーツウエルネス吹矢	宮崎県スポーツウエルネス吹矢協会	国富町	アリーナくにとみ
18	ミニテニス	宮崎県ミニテニス協会	綾町	綾てるはドーム
19	フレッシュグラウンド・ゴルフ	高鍋町グラウンド・ゴルフ協会	高鍋町	小丸河畔運動公園
20	ユニカール	宮崎県ユニカール協会	新富町	新富町体育館
21	ウォーキング	西米良村スポーツ協会	西米良村	西米良村中心部(屋外)
22	ミュージックレクリエーション	西都市レクリエーション協会	西米良村	西米良村トレーニング施設等
23	エンジョイ エアロビク	宮崎県エアロビク連盟	木城町	木城町体育館
24	enjoy T&F GP	特定非営利活動法人都農 enjoyスポーツクラブ	都農町	藤見公園陸上競技場
25	ラジオ体操	都農町スポーツ推進委員協議会	都農町	藤見公園陸上競技場
26	ラジオ体操	門川町PTA協議会	門川町	門川町内3小学校 (門川町立門川小学校・草川小学校・五十鈴小学校)
27	AJTAスポーツ玉入れ	AJTA九州 (全日本玉入れ協会九州協会)	諸塚村	諸塚村民体育館
28	トレッキング	椎葉村教育委員会	椎葉村	扇山登山道
29	キャッチング・ザ・スティック	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
30	ポッチャ	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
31	ラダーゲッター	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
32	モルック	高千穂町教育委員会	高千穂町	国見ヶ丘 ※雨天時は高千穂町武道館
33	森林セラピーウォーキング	日之影町森林セラピー推進協議会	日之影町	TR鉄道跡地散策コース
34	フロアカーリング	五ヶ瀬町教育委員会	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク 五ヶ瀬ドーム

第26回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定状況一覧【競技別】

【開・閉会式】

内 容	市町村	開催予定施設
開・閉会式	都城市	(仮称)新宮崎県陸上競技場

※荒天等により屋内で開催の場合「都城市総合文化ホール」

【実施競技】

番号	競技(種目)	障がい種別	市町村	開催予定施設
1	陸上競技	身体・知的	都城市	(仮称)新宮崎県陸上競技場
2	水泳	身体・知的	宮崎市	(仮称)新宮崎県プール
3	アーチェリー	身体	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
4	卓球 (サウンドテーブルテニス含む)	身体・知的・精神	宮崎市	宮崎市総合体育館 宮崎市中央公民館
5	フライングディスク	身体・知的	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場
6	ポッチャ	身体	都城市	早水公園体育文化センター
7	ボウリング	知的	宮崎市	宮崎エースレーン
8	バスケットボール	知的	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
9	車いすバスケットボール	身体	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
10	ソフトボール	知的	日向市	お倉ヶ浜総合公園
11	グラウンドソフトボール	身体	—	—
12	バレーボール	身体	都城市	早水公園体育文化センター
		知的	日南市	日南市北郷体育館
		精神	小林市	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設
13	サッカー	知的	新富町	新富町フットボールセンター ユニリーバスタジアム新富 三納代コミュニティ広場
14	フットソフトボール	知的	延岡市	西階公園

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
会場地市町村選定状況一覧【市町村別】

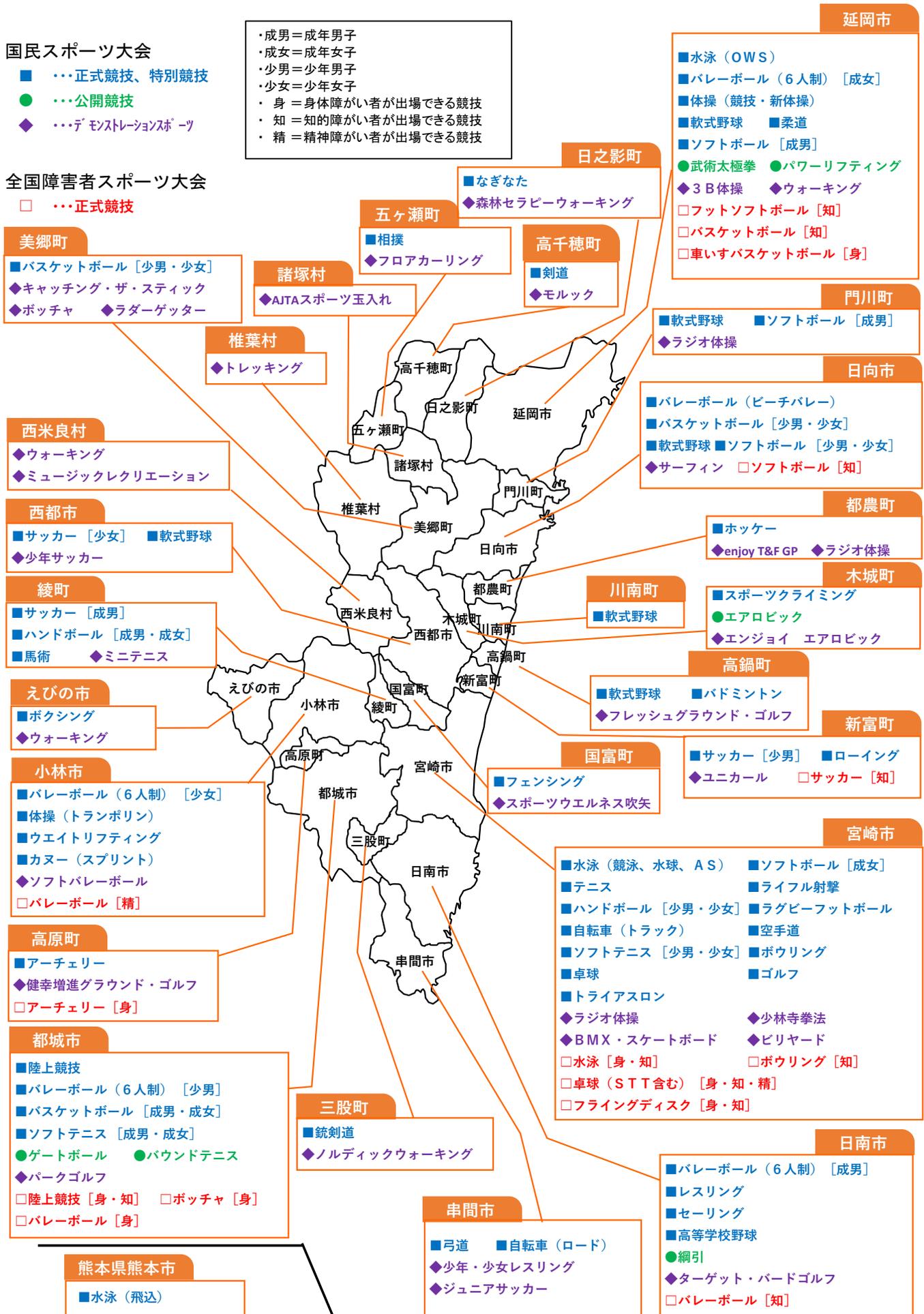
国民スポーツ大会

- …正式競技、特別競技
- …公開競技
- ◆ …デモンストレーション

- ・成男=成年男子
- ・成女=成年女子
- ・少男=少年男子
- ・少女=少年女子
- ・身=身体障がい者が出場できる競技
- ・知=知的障がい者が出場できる競技
- ・精=精神障がい者が出場できる競技

全国障害者スポーツ大会

- …正式競技



第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本計画

「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会文化プログラム実施基本方針」に基づき、関係団体や県・市町村等が連携し、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会文化プログラム（以下「文化プログラム」という。）を推進する。

1 取組の方向性及び目的

- (1) 文化プログラムを通じた第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）への関心の向上
文化プログラムを通じて、スポーツへの関心が低い人にも大会を認知してもらい、観戦やボランティアなど様々な形での大会参加を促進し、県民総参加型の大会を目指す。
- (2) 大会を契機とした本県の多彩な魅力の発信
文化プログラムの推進を通じて、芸術や地域において継承されてきた伝統文化等の魅力を幅広く発信し、地域の活性化につなげる。

2 具体的な取組

- (1) スポーツに関する文化・芸術事業の展開
特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会をはじめとする関係団体と連携し、スポーツに関する文化・芸術事業を実施する。
- (2) 本県の文化・芸術等を発信する事業の展開
県や市町村等の主催による事業や文化施設等と連携した事業を実施する。
- (3) その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業の展開
前2号のほか、文化プログラムの目的に沿う事業に関する情報を幅広く発信する。

3 効果的な情報発信

- (1) 多様なメディアによる情報発信
 - ・新聞、テレビ、ラジオ等による情報発信
 - ・県及び市町村の広報媒体の活用
 - ・ホームページやSNS等の活用
- (2) イベント等の機会を活用した情報発信
 - ・大会啓発イベント等の機会の活用
 - ・県民運動及び各種団体・企業等のイベントとの連携
- (3) 文化プログラムパンフレット等の作成
 - ・県内外の選手、関係者等への配布

【参考】今後のスケジュール

年度	令和5年 (開催4年前)	令和6年 (開催3年前)	令和7年 (開催2年前)	令和8年 (開催1年前)	令和9年 (開催年)
内容	基本計画策定	実施要項策定 県庁各課、市町村、関係団体への説明協力依頼	主催事業の検討 募集ポスター・チラシ作成 【募集】	事業決定 選定→日本スポーツ協会への申請→承認 パンフレット等作成・配布	【大会開催】 主催事業実施 【文化プログラム終了】

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本方針

1 目 的

多くの県民が文化・芸術活動を通して第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）に参加することで、開催機運を盛り上げるとともに、県民総参加型の大会を目指す。

あわせて、神話や伝統文化、豊かな自然や食、充実したスポーツ環境等、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信する。

2 内 容

文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、県が認めたものとする。

- (1) スポーツに関する文化・芸術事業
- (2) 本県の文化・芸術等を発信する事業
- (3) その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

3 実 施 者

文化プログラムの事業を実施できるものは、次のとおりとする（宗教団体、政治団体は除く）。

- (1) 公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、県、市町村及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
- (2) 公益法人又はこれに準ずる団体
- (3) 通信、新聞、テレビ、ラジオなどの報道機関
- (4) その他、県が上記各号に準ずると認めるもの。

4 期 間

文化プログラムの実施期間は、原則として、大会開催年の1月1日から12月31日までとする。

5 開 催 地

文化プログラムは原則として県内で実施する。

6 経 費 負 担

文化プログラムの実施に係る経費は、3に定める各事業の実施者が負担する。

正式競技(会期前1回目実施競技)

競技	種別	市町	会場	競技 日数	9月							
					1	2	3	4	5	6	7	
					水	木	金	土	日	月	火	
ゴルフ	成年男子	宮崎市	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部	3	●	●	●					
	女子		宮崎カントリークラブ	3	●	●	●					
	少年男子		ハイビスカスゴルフクラブ	3	●	●	●					

正式競技(会期前2回目実施競技)

競技	種別	市町	会場	競技 日数	9月													
					9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
					木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
水泳	競泳	全種別	宮崎市 (仮称)新宮崎県プール	3												●	●	●
	飛込	全種別	熊本市 熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと	3		●	●	●										
	水球	全種別	宮崎市 (仮称)新宮崎県プール	4				●	●	●	●							
	アーティスティックスイミング	少年女子	宮崎市 (仮称)新宮崎県プール	1		●												
	オープンウォータースイミング	全種別	延岡市 (仮称)須美江海水浴場特設会場	1				●										
ローイング	全種別	新富町 富田浜漕艇場	4	●	●	●	●											
バレーボール	ビーチバレーボール	全種別	日向市 (仮称)お倉ヶ浜海岸特設会場	4	●	●	●	●										
体操	競技	全種別	延岡市 アスリートタウン延岡アリーナ	4	●	●	●	●										
	新体操	全種別		2													●	●
	トランポリン	全種別	小林市 (仮称)健幸のまちづくり拠点施設	1	●													
馬術	全種別	綾町 綾馬事公苑	5	●	●	●	●	●										
ライフル射撃	50m	全種別	宮崎市 宮崎県ライフル射撃競技場	3	●	●	●											
	10m・AP	全種別		4	●	●	●	●										
	BR・BP	全種別		宮崎市 市野田体育館	3	●	●	●										
	CFP	成年男子		宮崎県警察学校射撃場	3	●	●	●										
カヌー	スラローム	全種別	県外 未定	2			●	●										
	ワイルドウォーター	全種別		2		●			●									

※全種別(成年男子、成年女子、少年男子、少年女子)

特別競技

競技	種別	市町	会場	競技 日数	9月						10月						
					25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5		
					土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
高等学校野球	硬式	日南市	天福公園野球場	3							●	●		●			
	軟式		日南総合運動公園野球場 南郷中央公園野球場	3					●	●		●					

公開競技

競技	種別	市町	会場	競技 日数	競技日程
綱引	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館	2	8月28日(土)~8月29日(日)
ゲートボール	全種別	都城市	都城運動公園陸上競技場	2	9月11日(土)~9月12日(日)
武術太極拳	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ	2	9月18日(土)~9月19日(日)
パワーリフティング	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ	3	9月18日(土)~9月20日(月)
グラウンド・ゴルフ	全種別	未定	会場未選定	2	未定
バウンドテニス	全種別	都城市	早水公園体育文化センター	2	8月28日(土)~8月29日(日)
エアロビック	全種別	木城町	木城町体育館	2	8月21日(土)~8月22日(日)

第81回国民スポーツ大会 競技会会期(第1次)調査の結果 <市町村別>

【正式競技、特別競技】

市町村	競技	種別	会場	競技 日数	2027年 大会会期第1案												
					9月					10月							
					25 土	26 日	27 月	28 火	29 水	30 木	1 金	2 土	3 日	4 月	5 火		
宮崎市	テニス	全種別	ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	4	●	●	●	●									
	ハンドボール	少年男女	宮崎市総合体育館	5						●	●	●	●	●			
			宮崎市佐土原体育館	3						●	●	●					
			宮崎市清武体育館	2						●	●						
	自転車	トラック	全種別	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	4					●	●	●					
	ソフトテニス	少年男女	生目の杜運動公園テニスコート	2		●	●										
	卓球	全種別	宮崎市総合体育館	5	●	●	●	●	●								
	ソフトボール	成年女子	宮崎市清武総合運動公園 SOKKENスタジアム・第2野球場	3		●	●	●									
	ラグビーフットボール	7人制	成年男子	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場	2							●	●				
			女子		2									●	●		
	15人制	少年男子	ひなた宮崎県総合運動公園ラグビー場	4						●	●		●	●			
		全種別	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館	3								●	●	●	●		
ポウリング	全種別	宮崎エースレーン	5					●	●	●	●	●					
トライアスロン	全種別	(仮称)みやざき臨海公園特設会場	1		●												
都城市	総合開会式		(仮称)新宮崎県陸上競技場		◎												
	総合閉会式															◎	
	陸上競技		全種別	(仮称)新宮崎県陸上競技場	5							●	●	●	●	●	●
	バレーボール	6人制	少年男子	早水公園体育文化センター	4		●	●	●	●							
			成年男子	早水公園体育文化センター	4							●	●	●	●		
	バスケットボール		成年女子	早水公園体育文化センター	2									●	●		
				高城運動公園総合体育館	2							●	●				
高崎総合公園総合体育館				2							●	●					
ソフトテニス	成年男女	(仮称)都城運動公園庭球場	2				●	●									
延岡市	バレーボール	6人制	成年女子	アスリートタウン延岡アリーナ	4		●	●	●	●							
	軟式野球		成年男子	西階野球場	4							●	●	●	●		
	柔道	全種別	アスリートタウン延岡アリーナ	3								●	●	●			
	ソフトボール	成年男子	西階野球場	3		●	●	●									
日南市	バレーボール	6人制	成年男子	日南市北郷体育館	4		●	●	●	●							
	レスリング	全種別	日南総合運動公園多目的体育館	4							●	●	●	●			
	セーリング	全種別	日南市大堂津ヨット競技場	4		●	●	●	●								
	高等学校野球	硬式	—	天福公園野球場	3						●	●	●				
		軟式	—	日南総合運動公園野球場	3						●	●					
				南郷中央公園野球場	3							●	●				
小林市	バレーボール	6人制	少年女子	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設	4		●	●	●	●							
	ウエイトリフティング	全種別	小林市文化会館	5						●	●	●	●	●			
日向市	カヌー	スプリント	全種別	(仮称)小野湖特設カヌー競技場	4						●	●	●	●			
	バスケットボール	少年男女	(仮称)日向市総合体育館	5						●	●	●	●	●			
	軟式野球	成年男子	お倉ヶ浜総合公園野球場	3							●	●		●			
	ソフトボール	少年男子	少年女子	お倉ヶ浜総合公園野球場	3		●	●	●								
野球場・運動広場・第2多目的広場				3		●	●	●									
串間市	自転車	ロード	全種別	(仮称)串間市特設ロードレースコース	1										●		
	弓道	近的	全種別	串間市民総合体育館	4		●	●	●	●							
		遠的	全種別	(仮称)串間市総合運動公園特設競技場	4		●	●	●	●							
西都市	サッカー	少年女子	清水台総合公園多目的広場	4		●	●	●	●								
	軟式野球	成年男子	西都原運動公園野球場	2							●	●					
えびの市	ボクシング	全種別	えびの市民体育館	5						●	●	●	●	●			
三股町	銃剣道	全種別	三股町武道体育館	3		●	●	●									
高原町	アーチェリー	全種別	高原町総合運動公園多目的芝生広場	3		●	●	●									
国富町	フェンシング	全種別	アリーナくにとみ	4							●	●	●	●			
綾町	サッカー	成年男子	綾国際交流広場サッカー場	4		●	●	●	●								
			綾町自然休養村公園小田爪多目的競技場	2		●	●										
			綾てるはふれあい広場	1		●											
ハンドボール	成年男女	綾てるはふれあい広場	5						●	●	●	●	●				
高鍋町	軟式野球	成年男子	高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム	2							●	●		●			
	バドミントン	全種別	井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館	4	●	●	●	●									
新富町	サッカー	少年男子	新富町フットボールセンター	3		●	●	●									
			ユニバーバスタジアム新富	4		●	●		●	●							
			(仮称)富田浜公園	3		●	●	●									
木城町	スポーツクライミング	リード	全種別	(仮称)木城町体育館特設会場	3						●	●	●				
		ボルダリング	全種別	木城町体育館	3							●	●	●			
都農町	ホッケー	全種別	都農町藤見公園	5						●	●	●	●	●			
川南町	軟式野球	成年男子	川南町運動公園野球場	2							●	●					
門川町	軟式野球	成年男子	門川海浜総合公園野球場	2							●	●					
	ソフトボール	成年男子	門川海浜総合公園野球場	3		●	●	●									
美郷町	バスケットボール	少年男女	美郷町北郷総合交流センター	2						●	●						
高千穂町	剣道	全種別	高千穂町武道館	3							●	●	●				
日之影町	なぎなた	全種別	日之影町立日之影中学校体育館	3	●	●	●						●	●	●		
五ヶ瀬町	相撲	全種別	五ヶ瀬町総合公園Gパーク 五ヶ瀬ドーム	3					●	●							

※全種別(成年男子、成年女子、少年男子、少年女子)

正式競技(会期前1回目実施競技)

市町村	競技	種別	会場	競技 日数	9月							
					1 水	2 木	3 金	4 土	5 日	6 月	7 火	
宮崎市	ゴルフ	成年男子	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部	3	●	●	●					
		女子	宮崎カントリークラブ	3	●	●	●					
		少年男子	ハイビスカスゴルフクラブ	3	●	●	●					

正式競技(会期前2回目実施競技)

市町村	競技	種別	会場	競技 日数	9月																		
					9 木	10 金	11 土	12 日	13 月	14 火	15 水	16 木	17 金	18 土	19 日								
宮崎市	水泳	全種別	(仮称)新宮崎県プール	3																			
		水球		全種別	4				●	●	●	●											
		アーティスティックスイミング		少年女子	1		●																
	ライフル射撃	50m	全種別	宮崎県ライフル射撃競技場	3	●	●	●															
		10m・AP	全種別		4	●	●	●	●														
		BR・BP	全種別		宮崎市田野体育館	3	●	●	●														
延岡市	水泳	CFP	成年男子	宮崎県警察学校射撃場	3	●	●	●															
		オープンウォーター・スイミング	全種別	(仮称)須美江海水浴場特設会場	1				●														
		体操	競技	アスリートタウン延岡アリーナ	4	●	●	●	●														
新体操	全種別	2															●	●					
小林市	体操	トランポリン	全種別	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設	1	●																	
日向市	バレーボール	ビーチバレーボール	全種別	(仮称)お倉ヶ浜海岸特設会場	4	●	●	●	●														
綾町	馬術		全種別	綾馬事公苑	5	●	●	●	●	●													
新富町	ローイング		全種別	富田浜漕艇場	4	●	●	●	●														
熊本県 熊本市	水泳	飛込	全種別	熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと	3		●	●	●														
県外	カヌー	スラローム	全種別	会場未選定	2			●	●														
		ワイルドウォーター	全種別		2		●			●													

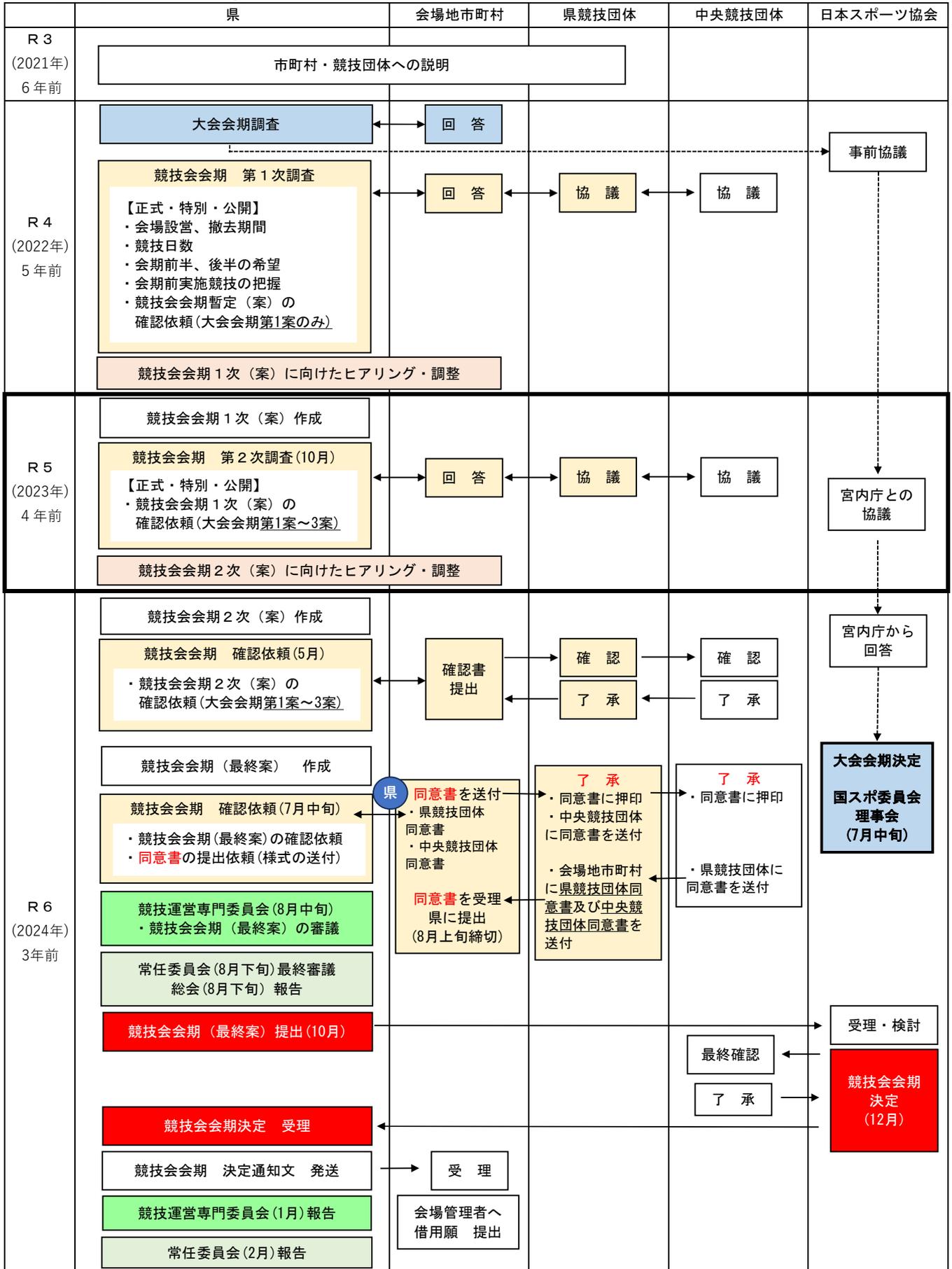
※全種別(成年男子、成年女子、少年男子、少年女子)

公開競技

市町村	競技	種別	会場	競技 日数	競技日程
日南市	綱引	全種別	日南総合運動公園多目的体育館	2	8月28日(土)~8月29日(日)
都城市	ゲートボール	全種別	都城運動公園陸上競技場	2	9月11日(土)~9月12日(日)
延岡市	武術太極拳	全種別	アスリートタウン延岡アリーナ	2	9月18日(土)~9月19日(日)
延岡市	パワーリフティング	全種別	アスリートタウン延岡アリーナ	3	9月18日(土)~9月20日(月)
未定	グラウンド・ゴルフ	全種別	会場未選定	2	未定
都城市	バウンドテニス	全種別	早水公園体育文化センター	2	8月28日(土)~8月29日(日)
木城町	エアロビック	全種別	木城町体育館	2	8月21日(土)~8月22日(日)

第 8 1 回国民スポーツ大会 競技会会期 決定までの流れ

■主なスケジュール（案）



第 8 1 回国民スポーツ大会 正式競技 実施競技の名称変更

第 8 1 回国民スポーツ大会 正式競技 実施競技において競技名称に変更があったことから、以下のとおり報告する。

実 施 競 技 名 称	
変更前	変更後
<u>ボート</u>	<u>ローイング</u>

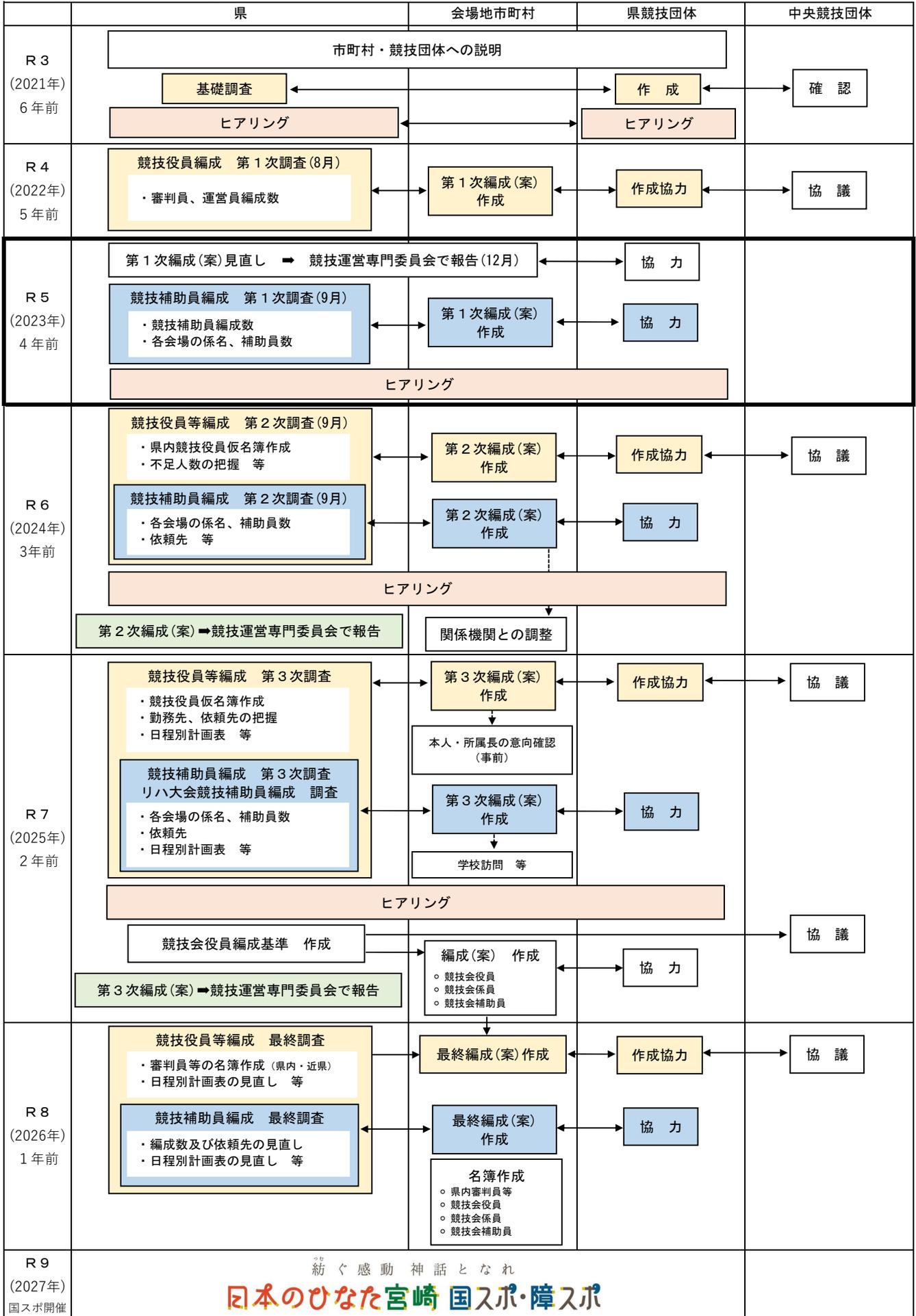
報告事項(5)

第81回国民スポーツ大会 競技役員編成(第1次)調査の結果

番号	競技(種目)	種別	会場 地 市 町 村	競技役員									JSP O基準及び差					備考		
				中央派遣競技役員			県内派遣競技役員			近県競技役員			総数		総数 (B)	差 A-B	中央 役員 (D)		差 C-D	
				審判員	運営員	小計 (C)	審判員	運営員	小計	審判員	運営員	小計	審判員	運営員						(A)
1	陸上競技	全種別	都城市	16	14	30	244	175	419	0	0	0	260	189	449	448	1	25	5	
2	水泳	共通	—	7	4	11	9	4	13	0	0	0	16	8	24	19	5	11	0	
		競泳	宮崎市	6	5	11	100	82	182	0	0	0	106	87	193	168	25	11	0	
		飛込	熊本県熊本市	10	2	12	1	24	25	3	14	17	14	40	54	59	-5	12	0	
		水球	宮崎市	14	3	17	4	61	65	2	5	7	20	69	89	93	-4	17	0	
		アーティスティックスイミング	少年女子 宮崎市	9	1	10	0	42	42	4	3	7	13	46	59	66	-7	10	0	
		オープンウォータースイミング	全種別 延岡市	6	1	7	11	25	36	0	0	0	17	26	43	33	10	7	0	
	小計			52	16	68	125	238	363	9	22	31	186	276	462	438	24	68	0	
3	サッカー	成年男子	綾町	16	6	22	8	79	87	6	0	6	30	85	115					
		少年女子	西都市	16	6	22	8	87	95	6	0	6	30	93	123	387	0	65	-43	
		少年男子	新富町	20	14	34	12	95	107	8	0	8	40	109	149					
		小計		52	26	78	28	261	289	20	0	20	100	287	387	387	0	65	13	
4	テニス	全種別	宮崎市	0	6	6	97	82	179	0	1	1	97	89	186	148	38	6	0	
5	ローイング	全種別	新富町	11	9	20	13	75	88	22	2	24	46	86	132	120	12	20	0	
6	ホッケー	全種別	都農町	22	12	34	0	51	51	0	0	0	22	63	85	79	6	34	0	
7	ボクシング	全種別	えびの市	25	15	40	0	51	51	0	0	0	25	66	91	87	4	40	0	
8	バレーボール	6人制	成年男子	日南市	1	1	2	16	43	59	3	0	3	20	44	64				
			成年女子	延岡市	1	1	2	16	38	54	3	0	3	20	39	59	249	19	8	-6
			少年男子	都城市	1	1	2	17	49	66	4	0	4	22	50	72				
			少年女子	小林市	1	1	2	16	51	67	4	0	4	21	52	73				
		ビーチバレーボール	全種別 日向市	3	4	7	36	69	105	7	0	7	46	73	119	227	-108	7	0	
	小計			7	8	15	101	250	351	21	0	21	129	258	387	476	-89	15	0	
9	体操	競技	全種別 延岡市	44	6	50	24	127	151	10	0	10	78	133	211	211	0	50	0	
		新体操	全種別	13	4	17	17	92	109	12	0	12	42	96	138	159	-21	17	0	
		トランポリン	全種別 小林市	6	6	12	2	60	62	3	0	3	11	66	77	91	-14	18	-6	
	小計			63	16	79	43	279	322	25	0	25	131	295	426	461	-35	85	-6	
10	バスケットボール	成年男子	都城市	8	1	9	7	55	62	5	0	5	20	56	76					
		成年女子	都城市	8	2	10	7	55	62	5	0	5	20	57	77	313	0	41	-32	
		少年男子	日向市	9	2	11	8	56	64	6	0	6	23	58	81					
		少年女子	美郷町	9	2	11	8	55	63	5	0	5	22	57	79					
		小計		34	7	41	30	221	251	21	0	21	85	228	313	313	0	41	0	
11	レスリング	全種別	日南市	37	19	56	2	86	88	0	0	0	39	105	144	146	-2	55	1	
12	セーリング	全種別	日南市	16	15	31	10	133	143	2	44	46	28	192	220	220	0	31	0	
13	ウエイトリフティング	全種別	小林市	2	10	12	12	65	77	19	15	34	33	90	123	123	0	12	0	
14	ハンドボール	成年男女	綾町	14	5	19	2	27	29	2	0	2	18	32	50					
		少年男女	宮崎市	18	1	19	0	62	62	0	0	0	18	63	81	151	-20	38	-19	
		小計		32	6	38	2	89	91	2	0	2	36	95	131	151	-20	38	0	
15	自転車	トラック	全種別 宮崎市	11	9	20	15	27	42	7	7	14	33	43	76	170	22	20	0	
		ロード	全種別 串間市	13	7	20	7	42	49	32	15	47	52	64	116					
16	ソフトテニス	成年男女	都城市	2	7	9	98	94	192	0	0	0	100	101	201	140	262	9	0	
		少年男女	宮崎市	2	7	9	98	94	192	0	0	0	100	101	201					
		小計		4	14	18	196	188	384	0	0	0	200	202	402	140	262	9	9	
17	卓球	全種別	宮崎市	3	6	9	108	88	196	0	0	0	111	94	205	149	56	9	0	
18	軟式野球	成年男子	延岡市	1	3	4	13	29	42	1	0	1	15	32	47					
			日向市	1	1	2	12	27	39	0	0	0	13	28	41					
			高鍋町	1	1	2	12	27	39	1	0	1	14	28	42	209	45	14	-10	
			川南町	1	1	2	12	27	39	0	0	0	13	28	41					
			門川町	1	1	2	12	27	39	0	0	0	13	28	41					
			西都市	1	1	2	12	27	39	1	0	1	14	28	42					
		小計		6	8	14	73	164	237	3	0	3	82	172	254	209	45	14	0	
19	相撲	全種別	五ヶ瀬町	10	10	20	22	79	101	17	1	18	49	90	139	130	9	21	-1	
20	馬術	全種別	綾町			0			0			0	0	0	200	-200	33	-33	※現在調査中	
21	フェンシング	全種別	国富町	25	13	38	0	35	35	0	18	18	25	66	91	102	-11	38	0	
22	柔道	全種別	延岡市	31	3	34	6	88	94	0	0	0	37	91	128	125	3	34	0	
23	ソフトボール	成年男子	延岡市	1	2	3	10	28	38	1	0	1	12	30	42					
			門川町	1	2	3	10	27	37	1	0	1	12	29	41	320	6	16	-13	
		成年女子	宮崎市	1	3	4	20	52	72	2	0	2	23	55	78					
		少年男子	日向市	1	2	3	21	57	78	2	0	2	24	59	83					
		少年女子	日向市	1	2	3	20	58	78	1	0	1	22	60	82					
	小計		5	11	16	81	222	303	7	0	7	93	233	326	320	6	16	0		
24	バドミントン	全種別	高鍋町	11	1	12	199	93	292	11	0	11	221	94	315	295	20	13	-1	
25	弓道	近的	全種別 串間市	0	1	1	16	144	160	15	0	15	31	145	176	148	28	1	0	
		遠的	全種別																	
26	ライフル射撃	共通	全種別 ー	12	0	12	2	2	4	0	1	1	14	3	17	17	0	12	0	
		50m	全種別	5	0	5	1	24	25	3	9	12	9	33	42	42	0	5	0	
		10m・AP	全種別 宮崎市	3	0	3	9	11	20	4	0	4	16	11	27	27	0	3	0	
		BR・BP	全種別	5	0	5	3	3	6	1	9	10	9	12	21	21	0	5	0	
		CFP	成年男子 宮崎市	7	1	8	0	39	39	0	16	16	7	56	63	47	16	8	0	
	小計		32	1	33	15	79	94	8	35	43	55	115	170	154	16	33	0		
27	剣道	全種別	高千穂町	27	2	29	0	74	74	0	0	0	27	76	103	112	-9	29	0	
28	ラグビーフットボール	7人制	成年男子																	
		女子	宮崎市	2	7	9	40	61	101	14	0	14	56	68	124	115	9	9	0	
		15人制	少年男子																	
29	スポーツクライミング	リード	全種別 木城町	4	16	20	14	112	126	4	0	4	22	128	150	112	38	18	2	
		ボルダリング	全種別																	
30	カヌー	共通	全種別 ー			0			0			0	0	0	9	-9	4	-4		
		スプリント	全種別 小林市			0			0			0	0	0	98	-98	17	-17		
		スラローム	全種別			0			0			0	0	0	128	-128	17	-17		
		ワイルドウォーター	全種別			0			0			0	0	0	0	0	0	0		
	小計													235	-235	38	-38			
31	アーチェリー	全種別	高千穂町																	

第81回国民スポーツ大会
競技役員等編成に係る調査について

■主なスケジュール（案）



報告事項(6)

第81回国民スポーツ大会 練習会場(第2次)調査の結果〈競技別〉

競技名(種目)	種別	会場地 市町村	競技会場名	練習会場予定施設	管理者	備考		
○正式競技・特別競技								
1	陸上競技	全種別	都城市	(仮称)新宮崎県陸上競技場	(仮称)新宮崎県陸上競技場(投てき練習場) 山之口運動公園補助競技場	県 市		
2	水泳	競泳	全種別	宮崎市	(仮称)新宮崎県プール	(仮称)新宮崎県プール	県	
		水球	全種別		(仮称)新宮崎県プール	県立宮崎工業高等学校プール	県	
		AS	少年女子	延岡市	(仮称)新宮崎県プール	(仮称)新宮崎県プール	県	
		OWS	全種別		(仮称)須美江海水浴場特設会場	(仮称)須美江海水浴場特設会場	市	
		飛込	全種別		熊本市	熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと	熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと	熊本市
3	サッカー	成年男子	綾町	綾国際交流広場サッカー場	綾国際交流広場(錦原サッカー場サブグラウンド)	町		
				綾町自然休養村公園小田爪多目的競技場	小田爪多目的広場(人工芝サッカー場)	町		
				綾てるはふれあい広場	綾町立綾中学校グラウンド	町		
		少年男子	新富町	新富町フットボールセンター	三納代コミュニティ広場	国		
				ユニリーバスタジアム新富	県立富養園跡地	県		
				(仮称)富田浜公園	上新田コミュニティ広場	町		
少年女子	西都市	清水台総合公園多目的広場	宮崎医療福祉専門学校前広場	宮崎医療福祉専門学校前広場	市			
			西都西地区運動場多目的広場	西都西地区運動場多目的広場	市			
4	テニス	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	宮崎市清武総合運動公園テニスコート(第2)	市		
					宮崎市清武総合運動公園テニスコート(第1)	市		
5	ローイング	全種別	新富町	富田浜漕艇場	富田浜漕艇場	その他(県・町)		
6	ホッケー	全種別	都農町	都農町藤見公園	都農町藤見公園陸上競技場	町		
7	ボクシング	全種別	えびの市	えびの市民体育館	県立飯野高等学校体育館	県		
					飯野駅前地区体育館	市		
					真幸地区体育館	市		
8	バレーボール	6人制	成年男子	日南市	日南市北郷体育館	日南市生涯学習センターまなびア体育館	市	
			成年女子	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ	アスリートタウン延岡アリーナ サブアリーナ	県	
			少年男子	都城市	早水公園体育文化センター	早水公園体育文化センター サブアリーナ	市	
			少年女子	小林市	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設	祝吉地区体育館	祝吉地区体育館	市
						姫城地区体育館	姫城地区体育館	市
		ビーチバレーボール	全種別	日向市	(仮称)お倉ヶ浜海岸特設会場	(仮称)お倉ヶ浜海岸特設会場	県	
9	体操	競技	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ	アスリートタウン延岡アリーナ サブアリーナ	県	
					九州保健福祉大学体育館	九州保健福祉大学体育館	民	
		新体操	全種別	アスリートタウン延岡アリーナ	アスリートタウン延岡アリーナ	アスリートタウン延岡アリーナ サブアリーナ	県	
					九州保健福祉大学体育館	九州保健福祉大学体育館	民	
トランポリン	全種別	小林市	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設	市			
10	バスケットボール	成年男女	都城市	高城運動公園総合体育館 高崎総合公園総合体育館	高城運動公園総合体育館	高城運動公園総合体育館	市	
					五十市地区体育館	五十市地区体育館	市	
					妻ヶ丘地区体育館	妻ヶ丘地区体育館	市	
		少年男女	日向市	(仮称)日向市総合体育館	日向市立日向中学校体育館	日向市立日向中学校体育館	市	
					日向市立財光寺南小学校体育館	日向市立財光寺南小学校体育館	市	
					日向市立平岩小中学校体育館	日向市立平岩小中学校体育館	市	
美郷町	美郷町北郷総合交流センター	日向市立日知屋東小学校体育館	日向市立日知屋東小学校体育館	市				
		日向市立大王谷中学校体育館	日向市立大王谷中学校体育館	市				
日向市立東郷学園体育館	日向市立東郷学園体育館	市						
11	レスリング	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館	仮設練習会場(日南総合運動公園)	市		
12	セーリング	全種別	日南市	日南市大堂津ヨット競技場	大堂津ヨット競技場	その他		
13	ウエイトリフティング	全種別	小林市	小林市文化会館	小林中央公民館	市		
14	ハンドボール	成年男女	綾町	綾てるはドーム	綾町体育館	綾町体育館	町	
					中央地区体育館	中央地区体育館	町	
					式部ふれあい体育館	式部ふれあい体育館	町	
		少年男女	宮崎市	宮崎市総合体育館	宮崎市佐土原西体育館	宮崎市佐土原西体育館	市	
					宮崎県体育館	宮崎県体育館	県	
宮崎市清武体育館	宮崎市立清武中学校体育館	宮崎市立清武中学校体育館	市					
15	自転車	トラック	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	県	
		ロード	全種別	串間市	(仮称)串間市特設ロードレースコース	-	-	

競技名(種目)		種別	会場地 市町村	競技会場名	練習会場予定施設	管 理 者	備 考	
16	ソフトテニス	成年男女	都城市	(仮称)都城運動公園庭球場	都城運動公園庭球場	市		
					宮崎市清武総合運動公園 テニスコート①	宮崎市	宮崎市施設利用	
					宮崎市清武総合運動公園 テニスコート②	宮崎市	宮崎市施設利用	
		少年男女	宮崎市	生目の杜運動公園テニスコート	志布志市城山総合公園 テニスコート	志布志市	志布志市施設利用	
					宮崎市久峰総合公園テニスコート	市		
					宮崎市清武総合運動公園テニスコート(第2)	市		
				宮崎市清武総合運動公園テニスコート(第1)	市			
				都城運動公園テニスコート	都城市	都城市施設利用		
17	卓球	全種別	宮崎市	宮崎市総合体育館	宮崎県体育館 本館競技場	県		
					宮崎県体育館 別館競技場	県		
					宮崎市立宮崎中学校体育館	市		
					宮崎市総合体育館別館(剣道場)	市		
18	軟式野球	成年男子	延岡市	西階野球場	西階公園補助グラウンド	市		
					妙田野球場	市		
					未定		未定	
			日向市	お倉ヶ浜総合公園野球場	日向市大王谷運動公園野球場	市		
			西都市	西都原運動公園野球場	西都原運動公園陸上競技場	市		
					西都原運動公園屋内練習場	市		
					杉安川仲島公園野球場	市		
					西都西地区運動場野球場	市		
			高鍋町	高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム	小丸河畔運動公園野球場	町		
			川南町	川南町運動公園野球場	川南町運動公園屋根付多目的運動場	町		
門川町	門川海浜総合公園野球場	門川町海浜総合公園多目的グラウンド	町					
19	相撲	全種別	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク五ヶ瀬ドーム	仮設テント(Gパークスポーツ広場)	町		
20	馬術	全種別	綾町	綾馬事公苑	綾馬事公苑(障害馬術場) 綾馬事公苑(馬場馬術場)	町		
21	フェンシング	全種別	国富町	アリーナくにとみ	県立本庄高等学校体育館	県		
					川南地区健康増進センター	町		
					本庄東部体育館	町		
22	柔道	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ	アスリートタウン延岡アリーナ サブアリーナ	県		
					延岡市立岡富中学校武道場	市		
23	ソフトボール	成年男子	延岡市	西階野球場	西階公園補助グラウンド	市		
					西階公園球技場	市		
					妙田野球場	市		
		成年女子	宮崎市	宮崎市清武総合運動公園SOKKENスタジアム 宮崎市清武総合運動公園第2野球場	宮崎市清武総合運動公園多目的グラウンド	市		
					ひなた宮崎県総合運動公園軟式野球場A・B	県		
		少年男子	日向市	お倉ヶ浜総合公園野球場	県立日向工業高等学校グラウンド	県		
					日向市大王谷運動公園野球場	市		
		少年女子	日向市	お倉ヶ浜総合公園運動広場	日向市東郷グラウンド	市		
					日向市立富島中学校グラウンド	市		
					日向市立財光寺中学校グラウンド	市		
				お倉ヶ浜総合公園第2多目的広場	日向市立美々津中学校グラウンド	市		
24	バドミントン	全種別	高鍋町	井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館	高鍋町体育館	町		
					新富町体育館	新富町	新富町施設利用	
					新富町西体育館	新富町	新富町施設利用	
					県立高鍋高等学校体育館	県		
					県立高鍋農業高等学校体育館	県		
					県立高鍋農業大学校体育館	県		
					高鍋町立高鍋東中学校体育館	町		
					高鍋町立高鍋東小学校講堂	町		
25	弓道	全種別	串間市	串間市民総合体育館 (仮称)串間市総合運動公園特設競技場	串間市民総合体育館近の特設会場	市		
					串間市営陸上競技場遠の特設会場	市		
26	ライフル射撃	全種別	宮崎市	宮崎県ライフル射撃競技場	宮崎県ライフル射撃競技場	県		
					宮崎市田野体育館	市		
		成年男子	宮崎市	宮崎県警察学校射撃場	宮崎県警察学校射撃場	県		
27	剣道	全種別	高千穂町	高千穂町武道館	高千穂町武道館弓道場	町		
					県立高千穂高等学校体育館	県		
					県立高千穂高等学校剣道場	県		
					高千穂町立高千穂小学校体育館	町		
					高千穂町立高千穂中学校体育館	町		
					ひなた宮崎県総合運動公園運動広場	県		
28	ラグビーフットボール	7人制	成年男子 女子	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場	県		
					ひなた宮崎県総合運動公園第2陸上競技場	県		
					宮崎県屋外型トレーニングセンターラグビー場	県		
		15人制	少年男子	宮崎市	宮崎県屋外型トレーニングセンター多目的グラウンド	県		
					ひなた宮崎県総合運動公園補助競技場	県		
					ひなた宮崎県総合運動公園第3競技場	県		
				宮崎県屋外型トレーニングセンターラグビー場	県			
				宮崎県屋外型トレーニングセンター多目的グラウンド	県			
29	スポーツライミング	リード	全種別	木城町	(仮称)木城町体育館特設会場	木城町総合交流センター	町	
		ホルダリング	全種別			木城町体育館	町	

競技名(種目)		種別	会場地 市町村	競技会場名	練習会場予定施設	管 理 者	備 考		
30	カヌー	スプリント	全種別	小林市	(仮称)小野湖特設カヌー競技場	(仮称)小野湖特設カヌー競技場	市		
		スラローム ワイルドウォーター	全種別	県外			他	今後調整	
31	アーチェリー	全種別	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場	高原町総合運動公園サッカー広場	町			
32	空手道	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館	ひなた宮崎県総合運動公園体育館	県			
					宮崎県青島青少年自然の家体育館	県			
					ひなた木の花ドーム	県			
33	銃剣道	全種別	三股町	三股町武道体育館	三股町体育館	町			
					三股町立三股小学校体育館	町			
					三股町西部地区体育館	町			
34	なぎなた	全種別	日之影町	日之影町立日之影中学校体育館	歌舞伎の館	町			
					八戸黎明館	町			
					日之影町中央体育館	町			
					深角地区地域交流センター	町			
35	ボウリング	全種別	宮崎市	宮崎エースレーン	宮崎エースレーン	民			
36	ゴルフ	成年男子	宮崎市	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部	民			
		女子		宮崎カントリークラブ	宮崎カントリークラブ	民			
		少年男子		ハイビスカスゴルフクラブ	ハイビスカスゴルフクラブ	民			
37	トライアスロン	全種別	宮崎市	(仮称)みやざき臨海公園特設会場	未定		未定		
38	高等学校野球	硬式	-	日南市	天福公園野球場	非 公 開			
		軟式			-				南郷中央公園野球場
									日南総合運動公園野球場

報告事項(7)

第81回国民スポーツ大会 競技別リハーサル大会(第1次)調査の結果 〈競技別〉

No.	競技・種目名	市町村名	競技会場名(本大会)	大会名	実施予定日		競技日数	
					開始日	終了日		
1	陸上競技	都 城 市	(仮称)新宮崎県陸上競技場	九州陸上競技選手権大会	令和8年8月	令和8年8月	3	
2	水 泳	競 泳	宮 崎 市 (仮称)新宮崎県プール	全国国公立大学選手権水泳競技大会	令和8年8月	令和8年8月	3	
		飛 込	熊 本 市 熊本総合屋内プール アクアドームくまもと	九州高校インターハイ予選	令和8年7月	令和8年7月	未定	
		水 球	宮 崎 市 (仮称)新宮崎県プール	未定	未定	未定	未定	
		アーティスティック スイミング	宮 崎 市 (仮称)新宮崎県プール	未定	未定	未定	未定	
		オープンウォーター スイミング	延 岡 市 (仮称)須美江海水浴場特設会場	未定	未定	未定	未定	
3	サッカー	綾 町	綾国際交流広場サッカー場 綾町自然休養村公園小田爪多目的競技場 綾てるはふれあい広場	第62回全国社会人サッカー選手権大会	令和8年10月23日	令和8年10月28日	6	
		西 都 市	清水台総合公園多目的広場					
		新 富 町	新富町フットボールセンター ユニリーバスタジアム新富 (仮称)富田浜公園					
4	テニス	宮 崎 市	ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	全日本都市対抗テニス大会	令和8年7月23日	令和8年7月26日	3	
5	ローイング	新 富 町	富田浜漕艇場	令和8年度全九州高等学校体育大会	令和8年6月19日	令和8年6月21日	3	
6	ホッケー	都 農 町	都農町藤見公園	全日本社会人ホッケー選手権大会	令和8年10月21日	令和8年10月25日	5	
7	ボクシング	え び の 市	えびの市民体育館	第78回全日本社会人ボクシング選手権大会 第5回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会	令和8年12月17日	令和8年12月21日	5	
8	バレーボール	6人制	日 南 市	日南市北郷体育館	未定	未定	未定	未定
			延 岡 市	アスリートタウン延岡アリーナ	令和8年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 九州ブロックラウンド	令和8年9月	令和8年9月	2
			都 城 市	早水公園体育文化センター	令和8年度全九州選抜高等学校バレーボール大会	令和9年2月中旬	令和9年2月中旬	3
			小 林 市	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設				
		ビーチ バレーボール	日 向 市	(仮称)お倉ヶ浜海岸特設会場	第12回全九州ビーチバレージュニア選手権大会	令和8年7月	令和8年7月	2
9	体 操	競技	延 岡 市	アスリートタウン延岡アリーナ	令和9年度全九州高等学校体育大会 全九州高等学校体操 競技大会	令和9年6月25日	令和9年6月27日	3
			延 岡 市	アスリートタウン延岡アリーナ	令和9年度全九州高等学校体育大会 全九州高等学校新体 操競技大会	令和9年6月12日	令和9年6月13日	2
		トランポリン	小 林 市	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設	2026宮崎オープントランポリン競技選手権大会	令和8年8月22日	令和8年8月23日	2
10	バスケットボール	都 城 市	早水公園体育文化センター 高城運動公園総合体育館 高崎総合公園総合体育館	令和8年度全九州高等学校バスケットボール春季選手権大 会	令和9年3月	令和9年3月	2	
		日 向 市	(仮称)日向市総合体育館	開催しない	-	-	-	
		美 郷 町	美郷町北郷総合交流センター	開催しない	-	-	-	
11	レスリング	日 南 市	日南総合運動公園多目的体育館	令和8年度全九州高等学校レスリング九州新人選手権大会	令和9年1月下旬	令和9年1月下旬	2	
12	セーリング	日 南 市	日南市大堂津ヨット競技場	日本のひなた宮崎国民スポーツ大会セーリング競技リハ サル大会 高松宮妃記念杯第72回全日本実業団ヨット選手権大会 第26回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 2026全日本セーリング選手権大会	令和8年9月11日	令和8年9月13日	3	
13	ウエイトリフティング	小 林 市	小林市文化会館	内閣総理大臣杯全日本社会人ウエイトリフティング選手権大 会 レディースカップ全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権 大会	令和8年11月3日	令和8年11月7日	5	
14	ハンドボール	綾 町	綾てるはドーム	ジャパンオープントーナメント	令和8年8月10日	令和8年8月13日	4	
		宮 崎 市	宮崎市総合体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館					
15	トラック	宮 崎 市	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	全国都道府県対抗自転車競技会	令和8年8～9月	令和8年8～9月	3	
	ロード	串 間 市	(仮称)串間市特設ロードレースコース		令和8年8～9月	令和8年8～9月	1	
16	ソフトテニス	都 城 市	(仮称)都城運動公園庭球場	全日本実業団ソフトテニス選手権大会	令和8年8月2日	令和8年8月3日	2	
		宮 崎 市	生目の杜運動公園テニスコート					
17	卓 球	宮 崎 市	宮崎市総合体育館	全日本卓球選手権大会(団体の部)	令和8年10月23日	令和8年10月25日	3	
18	軟式野球	延 岡 市	西階野球場	第30回西日本軟式野球選手権大会	令和8年10月30日	令和8年11月2日	4	
		日 向 市	お倉ヶ浜総合公園野球場					
		高 鍋 町	高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム					
		川 南 町	川南町運動公園野球場	開催しない	-	-	-	
		門 川 町	門川海浜総合公園野球場	開催しない	-	-	-	
西 都 市	西都原運動公園野球場	第30回西日本軟式野球選手権大会	令和8年10月30日	令和8年11月2日	4			

第81回国民スポーツ大会 競技別リハーサル大会(第1次)調査の結果 〈競技別〉

No.	競技・種目名	市 町 村 名	競技会場名(本大会)	大会名	実施予定日		競技日数	
					開始日	終了日		
19	相 撲	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク五ヶ瀬ドーム	第64回全国教職員相撲選手権大会 (2027国民スポーツ大会相撲競技リハーサル大会)	令和8年8月23日	令和8年8月23日	1	
20	馬 術	綾 町	綾馬事公苑	未定	未定	未定	未定	
21	フェンシング	国 富 町	アリーナくにとみ	全日本フェンシング選手権(団体戦)	令和8年12月16日	令和8年12月19日	4	
22	柔 道	延 岡 市	アスリートタウン延岡アリーナ	開催しない	—	—	—	
23	ソフトボール	延 岡 市	西階野球場	開催しない	—	—	—	
		門 川 町	門川海浜総合公園野球場	開催しない	—	—	—	
		宮 崎 市	宮崎市清武総合運動公園 SOKKENスタジアム・第2野球場	全日本総合女子ソフトボール選手権大会	令和8年9月中旬	令和8年9月中旬	3	
		日 向 市	お倉ヶ浜総合公園 野球場・運動広場・第2多目的広場					
24	バドミントン	高 鍋 町	井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館	JTBバドミントンS/JリーグⅡ	令和8年11月	令和8年11月	4	
25	弓 道	近的	串間市民総合体育館	第73回全日本勤労者弓道選手権大会	令和8年6月上旬	令和8年6月上旬	2	
		遠的	(仮称)串間市総合運動公園特設競技場	開催しない	—	—	—	
26	ライフル射撃	50m	宮 崎 市	宮崎県ライフル射撃競技場	全日本社会人ライフル射撃競技大会	令和8年9月	令和8年9月	3
		10m・AP		宮崎市田野体育館				
		BR・BP	宮 崎 市	宮崎県警察学校射撃場	全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会	令和8年8月8日	令和8年8月10日	3
		CFP						
27	剣 道	高 千 穂 町	高千穂町武道館	第76回西日本各県対抗剣道大会	令和8年6月	令和8年6月	1	
28	ラグビーフットボール	7人制	宮 崎 市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場	第63回木元杯九州セブンズ	令和8年5月9日	令和8年5月10日	2
		15人制	宮 崎 市	ひなた宮崎県総合運動公園ラグビー場	令和8年度全九州高等学校体育大会 第79回全九州高等学校ラグビーフットボール競技大会	令和8年6月19日	令和8年6月23日	5
29	スポーツクライミング	リード	木 城 町	(仮称)木城町体育館特設会場	第14回日本学生スポーツクライミング対校選手権大会	令和9年6月4日	令和9年6月6日	3
		ボルダリング	木 城 町	木城町体育館				
30	カヌー	スプリント	小 林 市	(仮称)小野湖特設カヌー競技場	未定	未定	未定	未定
		スラローム ワイルドウォーター	県 外	※今後調整	未定	未定	未定	未定
31	アーチェリー	高 原 町	高原町総合運動公園多目的芝生広場	2026西日本高校生アーチェリー大会	令和8年7月	令和8年7月	2	
32	空手道	宮 崎 市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館	令和8年度全九州高等学校体育大会	令和8年7月10日	令和8年7月12日	3	
33	銃剣道	三 股 町	三股町武道体育館	日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 銃剣道競技リハーサル大会	令和8年8月23日	令和8年8月23日	1	
34	なぎなた	日 之 影 町	日之影町立日之影中学校体育館	都道府県対抗なぎなた大会	令和8年5月29日	令和8年5月31日	3	
35	ボウリング	宮 崎 市	宮崎エースレーン	未定	未定	未定	未定	
36	ゴルフ	宮 崎 市	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部 宮崎カントリークラブ ハイビスカスゴルフクラブ	開催しない	—	—	—	
37	トライアスロン	宮 崎 市	(仮称)みやざき臨海公園特設会場	未定	未定	未定	未定	
38	高等学校野球	硬 式	日 南 市	天福公園野球場 日南総合運動公園野球場 南郷中央公園野球場	開催しない	—	—	—
		軟 式			開催しない	—	—	—

第81回国民スポーツ大会 競技別リハーサル大会(第1次)調査の結果 (市町村別)

No	会場地	競技(種目)		競技会場(本大会)	大会名	実施時期(予定)		競技 日数
						開始日	終了日	
1	宮崎市	水泳	競泳	(仮称)新宮崎県プール	全国国公立大学選手権水泳競技大会	令和8年8月	令和8年8月	3
			水球		未定	未定	未定	
			アーティスティックスイミング		未定	未定	未定	
		テニス		ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	全日本都市対抗テニス大会	令和8年7月23日	令和8年7月26日	3
		ハンドボール		宮崎市総合体育館	ジャパンオープントーナメント	令和8年8月10日	令和8年8月13日	4
				宮崎市佐土原体育館				
				宮崎市清武体育館				
		自転車	トラック	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	全国都道府県対抗自転車競技会	令和8年8月～9月	令和8年8月～9月	3
		ソフトテニス		生目の杜運動公園テニスコート	全日本実業団ソフトテニス選手権大会	令和8年8月2日	令和8年8月3日	2
		卓球		宮崎市総合体育館	全日本卓球選手権大会(団体の部)	令和8年10月23日	令和8年10月25日	3
		ソフトボール		宮崎市清武総合運動公園 SOKKENスタジアム・第2野球場	全日本総合女子ソフトボール選手権大会	令和8年9月中旬	令和8年9月中旬	3
		ライフル射撃	CFP	宮崎県警察学校射撃場	全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会	令和8年8月8日	令和8年8月10日	3
			50m 10m・AP	宮崎県ライフル射撃競技場	全日本社会人ライフル射撃競技大会	令和8年9月	令和8年9月	3
			BR・BP	宮崎市田野体育館				
		ラグビー フットボール	7人制	ひなた宮崎県総合運動公園 ひなた陸上競技場	第63回木元杯九州セブンズ	令和8年5月9日	令和8年5月10日	2
			15人制	ひなた宮崎県総合運動公園 ラグビー場	令和8年度全九州高等学校体育大会 第79回全九州高等学校ラグビーフットボール競技大会	令和8年6月19日	令和8年6月23日	5
		空手道		ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館	令和8年度全九州高等学校体育大会	令和8年7月10日	令和8年7月12日	3
ボウリング		宮崎エースレーン	未定	未定	未定	未定		
ゴルフ		宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部	開催しない	-	-	-		
		宮崎カントリークラブ						
		ハイビスカスゴルフクラブ						
トライアスロン		(仮称)みやざき臨海公園特設会場	未定	未定	未定	未定		
2	都城市	陸上競技		(仮称)新宮崎県陸上競技場	九州陸上競技選手権大会	令和8年8月	令和8年8月	3
		バレーボール	6人制	早水公園体育文化センター	令和8年度全九州選抜高等学校バレーボール大会	令和9年2月中旬	令和9年2月中旬	3
		バスケットボール		早水公園体育文化センター	令和8年度全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会	令和9年3月	令和9年3月	2
				高城運動公園総合体育館				
	高崎総合公園総合体育館							
ソフトテニス		(仮称)都城運動公園庭球場	全日本実業団ソフトテニス選手権大会	令和8年8月2日	令和8年8月3日	2		
3	延岡市	水泳	オープンウォータースイミング	(仮称)須美江海水浴場特設会場	未定	未定	未定	未定
		バレーボール	6人制	アスリートタウン延岡アリーナ	令和8年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会九州ブロックラウンド	令和8年9月	令和8年9月	2
		体操	競技	アスリートタウン延岡アリーナ	令和9年度全九州高等学校体育大会 全九州高等学校体操競技大会	令和9年6月25日	令和9年6月27日	3
			新体操	アスリートタウン延岡アリーナ	令和9年度全九州高等学校体育大会 全九州高等学校新体操競技大会	令和9年6月12日	令和9年6月13日	2
		軟式野球		西階野球場	第30回西日本軟式野球選手権大会	令和8年10月30日	令和8年11月2日	4
		柔道		アスリートタウン延岡アリーナ	開催しない	-	-	-
		ソフトボール		西階野球場	開催しない	-	-	-
4	日南市	バレーボール	6人制	日南市北郷体育館	未定	未定	未定	未定
		レスリング		日南総合運動公園多目的体育館	令和8年度全九州高等学校レスリング九州新人選手権大会	令和9年1月下旬	令和9年1月下旬	2
		セーリング		日南市大堂津ヨット競技場	日本のひなた宮崎国民スポーツ大会セーリング競技リハーサル大会 高松宮妃記念杯第72回全日本実業団ヨット選手権大会 第26回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 2026全日本セーリング選手権大会	令和8年9月11日	令和8年9月13日	3
			高等学校野球	硬式	天福公園野球場 日南総合運動公園野球場 南郷中央公園野球場	開催しない	-	-
5	小林市	バレーボール	6人制	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設	令和8年度全九州選抜高等学校バレーボール大会	令和9年2月中旬	令和9年2月中旬	3
		体操	トランポリン	(仮称)健幸のまちづくり拠点施設	2026宮崎オープントランポリン競技選手権大会	令和8年8月22日	令和8年8月23日	2
		ウエイトリフティング		小林市文化会館	内閣総理大臣杯全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会 レディースカップ全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会	令和8年11月3日	令和8年11月7日	5
		カヌー	スプリント	(仮称)小野湖特設カヌー競技場	未定	未定	未定	未定

第81回国民スポーツ大会 競技別リハーサル大会(第1次)調査の結果 〈市町村別〉

No.	会場地	競技(種目)		競技会場(本大会)	大会名	実施時期(予定)		競技 日数
						開始日	終了日	
6	日向市	バレーボール	ビーチバレーボール	(仮称)お倉ヶ浜海岸特設会場	第12回全九州ビーチバレージュニア選手権大会	令和8年7月	令和8年7月	2
		バスケットボール		(仮称)日向市総合体育館	令和8年度全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会	令和9年3月	令和9年3月	2
		軟式野球		お倉ヶ浜総合公園野球場	第30回西日本軟式野球選手権大会	令和8年10月30日	令和8年11月2日	4
		ソフトボール		お倉ヶ浜総合公園 野球場・運動広場・第2多目的広場	全日本総合女子ソフトボール選手権大会	令和8年9月中旬	令和8年9月中旬	3
7	串間市	自転車	ロード	(仮称)串間市特設ロードレースコース	全国都道府県対抗自転車競技会	令和8年8～9月	令和8年8～9月	1
		弓道	近的	串間市民総合体育館	第73回全日本勤労者弓道選手権大会	令和8年6月上旬	令和8年6月上旬	2
			遠的	(仮称)串間市総合運動公園特設競技場	開催しない	—	—	—
8	西都市	サッカー		清水台総合公園多目的広場	第62回全国社会人サッカー選手権大会	令和8年10月23日	令和8年10月28日	6
		軟式野球		西都原運動公園野球場	第30回西日本軟式野球選手権大会	令和8年10月30日	令和8年11月2日	4
9	えびの市	ボクシング		えびの市民体育館	第78回全日本社会人ボクシング選手権大会 第5回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会	令和8年12月17日	令和8年12月21日	5
10	三股町	銃剣道		三股町武道体育館	日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 銃剣道競技リハーサル大会	令和8年8月23日	令和8年8月23日	1
11	高原町	アーチェリー		高原町総合運動公園多目的芝生広場	2026西日本高校生アーチェリー大会	令和8年7月	令和8年7月	2
12	国富町	フェンシング		アリーナくにとみ	全日本フェンシング選手権(団体戦)	令和8年12月16日	令和8年12月19日	4
13	綾町	サッカー		綾国際交流広場サッカー場	第62回全国社会人サッカー選手権大会	令和8年10月23日	令和8年10月28日	6
				綾町自然休養村公園小田川多目的競技場				
				綾てるはふれあい広場				
ハンドボール		綾てるほドーム	ジャパンオープントーナメント	令和8年8月10日	令和8年8月13日	4		
馬術		綾馬事公苑	未定	未定	未定	未定		
14	高鍋町	軟式野球		高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム	第30回西日本軟式野球選手権大会	令和8年10月30日	令和8年11月2日	4
		バドミントン		井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館	JTBバドミントンS/JリーグII	令和8年11月	令和8年11月	4
15	新富町	サッカー		新富町フットボールセンター	第62回全国社会人サッカー選手権大会	令和8年10月23日	令和8年10月28日	6
				ユニリーバスタジアム新富				
				(仮称)富田浜公園				
ローイング		富田浜漕艇場	令和8年度全九州高等学校体育大会	令和8年6月19日	令和8年6月21日	3		
16	木城町	スポーツ クライミング	リード	(仮称)木城町体育館特設会場	第14回日本学生スポーツクライミング対校選手権大会	令和9年6月4日	令和9年6月6日	3
			ボルダリング	木城町体育館				
17	都農町	ホッケー		都農町藤見公園	全日本社会人ホッケー選手権大会	令和8年10月21日	令和8年10月25日	5
18	川南町	軟式野球		川南町運動公園野球場	開催しない	—	—	—
19	門川町	軟式野球		門川海浜総合公園野球場	開催しない	—	—	—
		ソフトボール		門川海浜総合公園野球場	開催しない	—	—	—
20	美郷町	バスケットボール		美郷町北郷総合交流センター	開催しない	—	—	—
21	高千穂町	剣道		高千穂町武道館	第76回西日本各県対抗剣道大会	令和8年6月	令和8年6月	1
22	日之影町	なぎなた		日之影町立日之影中学校体育館	都道府県対抗なぎなた大会	令和8年5月29日	令和8年5月31日	3
23	五ヶ瀬町	相撲		五ヶ瀬町総合公園Gパーク五ヶ瀬ドーム	第64回全国教職員相撲選手権大会 (2027国民スポーツ大会相撲競技リハーサル大会)	令和8年8月23日	令和8年8月23日	1
24	熊本県熊本市	水泳	飛込	熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと	九州高校インターハイ予選	令和8年7月	令和8年7月	未定

県外	カヌー	スラローム	※今後調整	未定	未定	未定	未定
		ワイルドウォーター	※今後調整	未定	未定	未定	未定

第81回国民スポーツ大会・ 第26回全国障害者スポーツ大会

式典基本構想



つむぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

令和5年2月1日

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

宮 崎 県 準 備 委 員 会

目 次

式典基本構想策定にあたって	1
1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要	2～3
2 式典の概要	4
(1) 式典テーマ	
(2) 式典の基本的な考え方	
3 総合開会式・開会式の概要	5～6
(1) 基本的な考え方（両大会共通）	
(2) 構成及び次第	
4 総合閉会式・閉会式の概要	6～7
(1) 基本的な考え方（両大会共通）	
(2) 構成及び次第	
5 各競技会の表彰式	8
(1) 基本的な考え方	
(2) 実施方法等	
6 炬火イベント	8
(1) 基本的な考え方	
(2) 展開イメージ	
7 式典業務に係る今後のスケジュール	9
参考資料	11～19

式典基本構想策定にあたって

国民体育大会（令和6年（2024年）から「国民スポーツ大会」に名称変更）は、昭和21年（1946年）の第1回大会以来、国内最大のスポーツの祭典として広く親しまれ、国民の健康増進と体力向上、地方スポーツの推進と地方文化の発展等に寄与してきました。

宮崎県では、昭和54年（1979年）に「伸びる心 伸びる力 伸びる郷土」をスローガンとして、第34回国民体育大会「日本のふるさと宮崎国体」を開催し、本県選手団の活躍や県民総参加で大会を支えた誇りと自信は、明るく豊かな宮崎を築く原動力となり、本県のスポーツ振興はもとより、その後の県勢発展に大きく貢献しました。また、同年には、「ふれあう心 あふれる力 のびゆく郷土」をスローガンに、第15回全国身体障害者スポーツ大会を開催し、障がい者が力強く競技する姿が多く、県民に大きな感動を与えました。

そして、前回開催から48年ぶりとなる令和9年（2027年）に、第81回国民スポーツ大会と第26回全国障害者スポーツ大会（前身の「全国身体障害者スポーツ大会」を含む。）を「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」として宮崎県で開催します。

特に、総合開・閉会式をはじめとする両大会の式典は、全国から多くの役員・選手団が集う中で、宮崎のあらゆる魅力を全国に発信できる絶好の機会であることから、県民総参加のもと、“おもてなしの心”で温かく迎えるとともに、参加したすべての人が心の絆を深める場にしたいと考えています。

そこで、こうした考え方を具現化し、式典全体の共通指針として基本的な方向等を明らかにするため、この「式典基本構想」を策定します。



昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 秋季大会 開会式（宮崎県総合運動公園陸上競技場）

1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

◆大会名・開催時期・実施競技◆

第81回国民スポーツ大会

開催時期：令和9年（2027年）9月中旬から10月中旬の11日間

実施競技：正式競技 37競技

特別競技 1競技

公開競技 7競技

デモンストレーションスポーツ 23競技（令和4年2月現在）

第26回全国障害者スポーツ大会

開催時期：令和9年（2027年）国民スポーツ大会後の3日間

実施競技：正式競技 14競技

オープン競技 未定

◆愛称・規定書体◆

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

【趣旨】

宮崎県の温暖な気候、温かい県民性を「ひなた」と表現し、大会に参加する選手たちの「ひなた」のような輝きによって、全国に元気・勇気・感動を広げる大会を目指します。

【規定書体意図】

神話の国・宮崎というテーマのもと、赤は降り注ぐ太陽、緑は自然豊かな山々、青は日向灘を表現しています。

「日本のひなた宮崎」は、一本の紐で描かれた形で表現し、日本古来の“和”をイメージしており、「国スポ・障スポ」は、スポーツの爽やかさの中に神話を思われる勾玉を交えて構成しています。

◆スローガン◆

紡ぐ感動 神話となれ

【趣旨】

大会を通して生まれる絆や感動が、「神話」のように語り継がれる大会になってほしいとの思いが込められています。

◆マスコットキャラクター◆



「ひい」くん 「むう」ちゃん 「かあ」くん
みやざき犬

【みやざき犬について】

「みやざき犬」は、宮崎県のシンボルキャラクターとして、平成23年に公募により誕生しました。

宮崎県の特産品やゆかりのかぶりもの（日向夏・フェニックス・地鶏）をかぶって宮崎をPRし、広く県民に親しまれています。

大会マスコットキャラクターとして、開催年である「2027」をデザインしたランニングシャツを着用し、大会を象徴する炬火を掲げて、宮崎県における大会開催を県内外に広く情報発信しています。



昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 秋季大会 開会式（宮崎県総合運動公園陸上競技場）

2 式典の概要

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

「国民体育大会開催基準要項」、「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」、「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本構想」及び「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本方針」に定められた内容を踏まえ、国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の融合を図り、「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」にふさわしい式典を目指します。

(1) 式典テーマ

紡ぐ感動 神話となれ



(2) 式典の基本的な考え方

① 「チームみやざき」の一員である県民が様々な形で参加し、元気・勇気・感動を共有できる式典とする。

- ・ 「チームみやざき」の一員である県民がそれぞれの立場で関わり、創り上げる式典を目指します。
- ・ 両大会を通じて生まれた元気・勇気・感動を参加者全員で共有できる式典を目指します。

② 宮崎の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。

- ・ 企画や演出によって式典テーマを具現化し、宮崎ならではの魅力を広く全国に発信する式典を目指します。
- ・ 県民がおもてなしの心をもって来県者を迎え、参加するすべての人の記憶に残る式典を目指します。

③ アスリートファーストの視点に立ち、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした式典とする。

- ・ 参加する選手の負担軽減を考慮し、アスリートファーストの視点に立った式典を目指します。
- ・ 簡素化を図りながらも創意工夫を凝らし、宮崎らしさを生かした式典を目指します。

3 総合開会式・開会式の概要

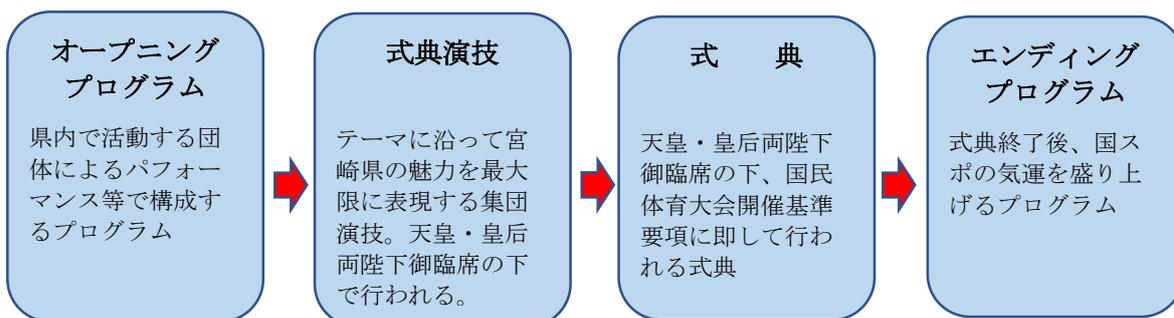
(1) 基本的な考え方（兩大会共通）

- ・ 様々な形で参加した県民から、選手や参加者へエールを送り、元気・勇気・感動を共有できる内容とします。
- ・ 宮崎の魅力を表現し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る内容とします。
- ・ アスリートファーストの視点から、参加する選手の負担軽減を第一に考え、式典時間の短縮や演出方法等を検討し、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした内容とします。

(2) 構成及び次第

① 日本のひなた宮崎国スポ 総合開会式

- ・ 総合開会式は、オープニングプログラム、式典演技、式典、エンディングプログラムで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



- ・ 次第（総合開会式における式典の流れ）

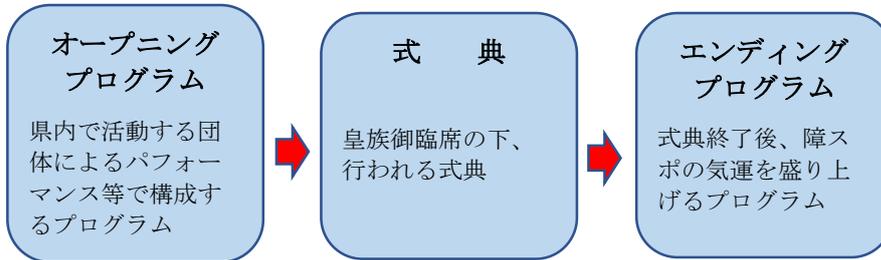
- 1 開式通告
- 2 役員・選手団入場
- 3 開会宣言（宮崎県知事）
- 4 国旗掲揚
- 5 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚
- 6 宮崎県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚
- 7 天皇杯・皇后杯返還
- 8 大会会長あいさつ
- 9 文部科学大臣あいさつ
- 10 天皇陛下お言葉
- 11 炬火入場・点火
- 12 選手代表宣誓
- 13 閉式通告



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 日本のひなた宮崎障スポ 開会式

- ・ 開会式は、オープニングプログラム、式典、エンディングプログラムで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



- ・ 次第（開会式における式典の流れ）

1 開式通告	7 皇族お言葉
2 役員・選手団入場	8 炬火入場・点火
3 開会宣言・大会会長あいさつ	9 選手代表宣誓
4 国旗掲揚	10 歓迎演技
5 大会旗・宮崎県旗掲揚	11 閉式通告
6 文部科学大臣あいさつ	

4 総合閉会式・閉会式の概要

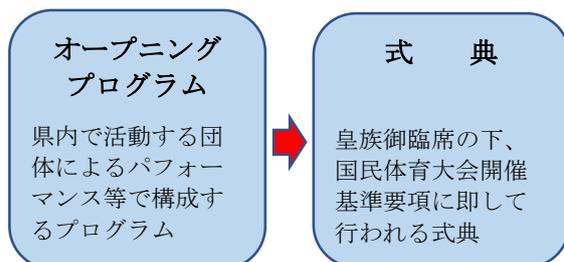
(1) 基本的な考え方（両大会共通）

- ・ 元気・勇気・感動を与えてくれた選手の健闘を称えるとともに、大会を支えてくれたすべての人に感謝の気持ちを表現した内容とします。
- ・ 国スポ・障スポを通じて生まれた交流の輪を大切に、さらに深める内容とします。
- ・ 次期開催の第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会へつなげる内容とします。

(2) 構成及び次第

① 日本のひなた宮崎国スポ 総合閉会式

- ・ 総合閉会式は、オープニングプログラムと式典で構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



・ 次第（総合閉会式における式典の流れ）

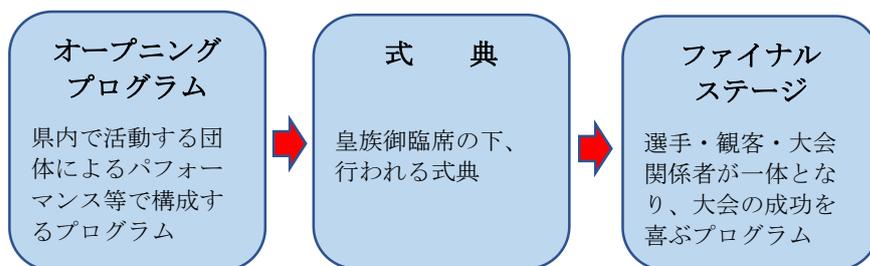
- 1 開式通告
- 2 役員・選手団入場
- 3 成績発表
- 4 表彰状授与
- 5 天皇杯・皇后杯授与
- 6 大会会長あいさつ
- 7 スポーツ庁長官あいさつ
- 8 宮崎県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納
- 9 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納
- 10 国旗降納
- 11 炬火分火・納火
- 12 国スポ旗引継
- 13 長野県旗掲揚
- 14 閉会宣言（宮崎県知事）
- 15 閉式通告



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 日本のひなた宮崎障スポ 閉会式

- ・ 閉会式は、オープニングプログラム、式典、ファイナルステージで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



・ 次第（閉会式における式典の流れ）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 開式通告 | 6 国旗降納 |
| 2 大会会長あいさつ | 7 大会旗引継 |
| 3 スポーツ庁長官あいさつ | 8 炬火納火 |
| 4 皇族お言葉 | 9 閉会宣言（宮崎県知事） |
| 5 大会旗・宮崎県旗降納 | 10 閉式通告 |

5 各競技会の表彰式

(1) 基本的な考え方

- ・ 元気・勇気・感動を与えてくれた選手たちの健闘を称える内容とします。
- ・ 宮崎らしさや各市町村の特色を生かした内容とします。

(2) 実施方法等

- ・ 各競技会の表彰式は、会場地市町村が競技団体と協議の上、実施します。

【国民体育大会開催基準要項細則】(抜粋)

9 本則第20項第5号(各競技会表彰式の要領)

各競技会の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

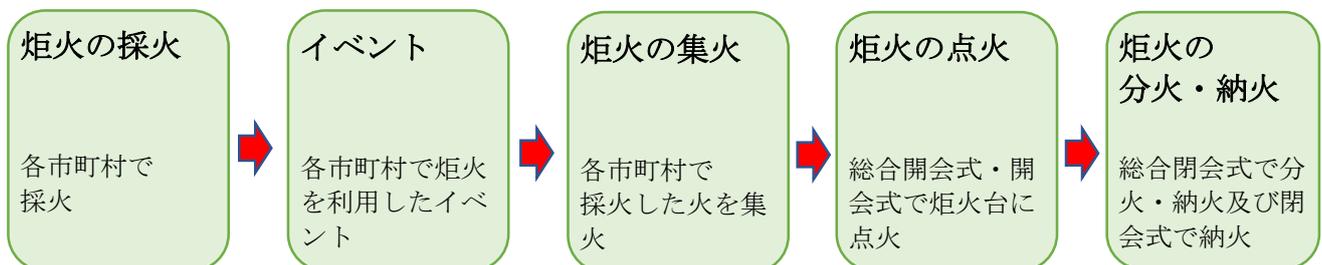
- ・ 成績発表
- ・ 表彰状授与
- ・ 大会会長トロフィー授与
- ・ 競技会会長閉会のあいさつ
- ・ 会場地代表歓送のことば
- ・ 国旗降納
- ・ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納

6 炬火イベント

(1) 基本的な考え方

- ・ 「チームみやざき」の一員である県民の誰もが参加しやすいものとし、国スポ・障スポ開催に向けた気運を高める内容とします。
- ・ 各市町村の特色を生かし、創意工夫を凝らした宮崎の魅力があふれる内容とします。

(2) 展開イメージ



いきいき茨城ゆめ国体 採火式・集火式の様子

7 式典業務に係る今後のスケジュール

年度 逆年	令和3(2021) 6年前	令和4(2022) 5年前	令和5(2023) 4年前	令和6(2024) 3年前	令和7(2025) 2年前	令和8(2026) 1年前	令和9(2027) 開催年
全体計画	式典基本方針	式典基本構想	式典基本計画	式典実施計画	式典実施要項	式典運営業務	
式典運営全般	式典の基本理念 開・閉会式の構成 式典の企画・運営	式典のテーマイメージ、方向性 基本的な考え方 式次第検討	式典のテーマイメージ、方向性 基本的な考え方 式次第検討	実施本部体制構築 全体スケジュール、式次第決定 式次第協議(JSPO) 選手団募集範囲検討 動線計画 荒天時計画 放送・音響計画 表彰式計画 市町村との連絡調整	総合練習会計画検討、策定 選手団募集範囲決定 役員・選手団入退場計画 アナウンサー選定 音響機器・映像システム整備計画 放送業務要領 (リハーサル大会実施)	式典運営	
競技会表彰式	基本的な考え方	基本的な考え方	基本的な考え方 競技会表彰式基準要項	基本的な考え方 競技会表彰式基準要項	基本的な考え方 競技会表彰式基準要項	基本的な考え方 競技会表彰式基準要項	
炬火イベント	基本的な考え方	基本的な考え方 炬火イベント基本方針 採火・集火方法検討 炬火用具デザイン検討(公募の有無等)	基本的な考え方 炬火イベント基本方針 採火・集火方法検討 炬火用具デザイン検討(公募の有無等)	採火方法検討 点火・分火・納火の演出検討 炬火用具デザイン決定	炬火演出決定 炬火走者決定 炬火用具制作・整備	炬火台整備 炬火イベント実施	
OP EP	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	
式典音楽	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	
式典演技	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	先催県からの情報収集	
委員会開催予定回数	1回	1回	1回	2回	2回	2回	1回
開催県	三重県(中止)	栃木県	鹿児島県	佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 本大会開催 式典総合練習会・リハーサル

參考資料

国民体育大会開催基準要項(式典関係抜粋)

(令和4年6月7日改定 公益財団法人日本スポーツ協会)

20 大会の式典

【本大会】

- (1) 大会の式典を行う場合は、冬季大会を含め回数を同じくする大会の総合開・閉会式として、開催県実行委員会が選定した競技会場地で行う。ただし、本大会を複数の都道府県において開催する場合は、別に協議する。
- (2) 式典の所要時間は、原則として60分以内とする。
- (3) 式典は、できるだけ簡素なものとして、次の項目を必ず式典中に取り入れるものとする。ただし、その他の項目については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。

総合開会式 開会宣言
国旗掲揚
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚
天皇杯・皇后杯返還
大会会長あいさつ
文部科学大臣あいさつ
天皇陛下お言葉
炬火点火
選手代表宣誓

総合閉会式 成績発表
表彰状授与
天皇杯・皇后杯授与
大会会長あいさつ
スポーツ庁長官あいさつ
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納
国旗降納
炬火納火
国体旗引継 (第78回大会以降は、「国スポ旗引継」)
次期開催県旗掲揚
閉会宣言

- (4) 総合開・閉会式時に集団演技を実施することができる。
- (5) 競技会終了後の表彰式は細則第8項により実施することができる。

2 1 国体旗引継ぎ及び保管

- (1) 国体旗は、総合閉会式時に本大会開催県代表者から次回本大会開催県代表者に引き継がれる。
- (2) 前号の方法は、大会ごとの事情に応じて行う。
- (3) 本大会の開催期間を除き、国体旗の保管は、日本スポーツ協会が行う。
- (4) 第 78 回大会以降は、「国体旗」を「国スポ旗」という。

2 2 大会旗及び炬火リレー

- (1) 大会旗及び炬火リレーは、開催県内に限り実施することができる。
- (2) リレーの方法については、開催県実行委員会が企画し、実施する。

全国障害者スポーツ大会開催基準要綱(式典関係抜粋)

(令和4年4月1日改正 公益財団法人日本パラスポーツ協会)

5. 大会開催の基本方針

- (1) 大会は、毎年1回開催し、各都道府県の持ち回りとする。
- (2) 大会は、毎年実施される国民体育大会本大会の直後を原則として、当該都道府県において3日間で開催する。
- (3) 大会会期は、国民体育大会本大会の開催決定にあわせて、開催3年前までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- (4) 競技別会期は、開催2年前の年度末までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- (5) 大会における競技運営は、公益財団法人日本スポーツ協会に加盟する開催地都道府県の関係競技団体及びJPSA登録競技団体等が主管する。
- (6) 大会における競技施設は、原則として、国民体育大会本大会の会場を使用する。

16. 式典

開会式及び閉会式は、できるだけ簡素なものとする。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想（抜粋）

（令和3年2月15日 第7回常任委員会決定）

《第3章》

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針

1 基本方針

宮崎県は、温暖な気候や恵まれた自然、快適なスポーツ環境を生かしたスポーツチームのキャンプや合宿を通して、多くの選手や観光客が訪れるなど、スポーツが地域振興の大きな柱となっています。

第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会は、「スポーツの持つ力と可能性」により、広く県民に元気・勇気・感動を与え、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指します。

この大会の開催を契機として、競技力の向上や地域スポーツの普及・振興を図り、県民の健康増進や生きがいがいづくりに取り組むとともに、障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加を進めます。

また、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信するとともに「スポーツランドみやざき」の全県展開など、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

2 実施目標

（1）「チームみやざき」で創りあげる大会

スポーツを「する」、「みる」、「支える」など、県民がそれぞれの立場で大会に関わり、競技会はもちろん、県民運動や文化プログラム等により、大会の開催機運を盛り上げる県民総参加型の大会を目指します。

（2）スポーツの素晴らしさを体感できる大会

指導者の養成やアスリートの育成など、計画的かつ継続的な競技力の向上を図るとともに、県民一人ひとりがスポーツを通じた健康増進や生きがいがいづくりに取り組み、スポーツの喜びや楽しさを享受できる大会を目指します。

（3）宮崎県の魅力を全国に発信する大会

神話や伝統文化、豊かな自然や食に加え、充実したスポーツ環境など、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信します。

また、来県する皆様を“おもてなしの心”で温かく迎え、県民とのふれあいや感動の共有による心の絆を深める大会とします。

（4）「未来のみやざき」づくりを進める大会

大会の開催を契機として、スポーツの拠点づくりや地域活性化、スポーツ文化の醸成、さらには「スポーツランドみやざき」の全県展開などに取り組み、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

(5) 共に支え合う社会づくりを進める大会

スポーツを通じた交流の拡大や障がい者が主体的にスポーツに取り組む環境の整備を図ることで、障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進するとともに、誰もが互いに尊重し、支え合って生きる社会づくりに貢献する大会とします。

《第4章》

「実施目標」の具体的な取組

1 「チームみやざき」で創りあげる大会

(1) 県民運動の推進

- 県民に対し様々な機会を通じて、各種の広報媒体を活用した広報活動等を行うことにより開催機運の醸成を進め、すべての県民が様々な形で自発的、積極的に大会に参加・協力する“おもてなしの心”あふれる県民運動を展開します。
- 県、市町村、関係機関・団体と連携し、大会の開催準備を進めていきます。

(2) ボランティア活動等の推進

- 総合開・閉会式や各競技会、総合案内所等で活躍するボランティアを養成し、ボランティア活動への参加を推進します。
- 競技会を円滑に運営するため、会場地市町村や各競技団体等と連携し、競技役員等の計画的な養成を図ります。

(3) 県内各地での競技会の開催

- 全県的な開催機運の醸成を図るため、また、多くの県民が多様なスポーツに親しむ機会となるよう、可能な限り県内各地で競技会を開催します。

2 スポーツの素晴らしさを体感できる大会

(1) 競技力の向上

- 関係機関・団体等、官民一体で構成する県競技力向上対策本部による競技力向上の推進体制の整備・充実を図ります。
- 全体的な競技力向上を図るとともに、本県選手団の更なる強化のため、ジュニア期からの選手の発掘・育成・強化、有望選手の確保等の取組を推進し、全国大会や国際大会等で活躍できる選手の育成・強化に取り組みます。
- 成年選手、女子選手の活動を支援する体制の整備・充実に努めます。
- スポーツ医・科学的な面から選手をサポートするほか、練習施設・用具の整備などの取組を推進し、練習環境の整備・充実に努めます。

(2) スポーツを支える人材の育成

- 指導者の養成・資質の向上や一貫指導体制の確立など、計画的・効果的な指導体制の充実・強化等に取り組みます。

(3) 健康増進や生きがいつくりの推進

- 大会を契機に、県民一人ひとりのライフステージに応じたスポーツの習慣化に努め、県民の健康増進や生きがいつくりを推進します。
- 豊かで充実した人生100年時代を迎える中で、生涯を通じて、いつでも、どこでも、誰でもスポーツに親しむことができる環境づくりに努めます。

3 宮崎県の魅力を全国に発信する大会

(1) 宮崎県の多彩な魅力の発信

- 神話や伝統文化、豊かな自然や食、充実したスポーツ環境など、本県の多彩な魅力を観光関連団体等と連携しながら、各種の広報媒体を活用した広報活動等を通して全国へ発信します。
- 競技会会場地となる市町村をはじめ、周辺市町村へも来県者等が訪れるよう市町村等と連携し、地域の魅力発信に取り組みます。

(2) 来県者等へのおもてなしの推進

- 県内の駅や空港等に、大会や観光等の様々な情報が入手できる総合案内所を設置し、県内外の方々を“おもてなしの心”で迎えます。
- 地域住民と、参加選手をはじめとする来場者との交流が生まれるよう取り組みます。

(3) 大会文化プログラムの展開

- 宮崎県ならではの文化・芸術に係る展示会や音楽会、郷土の祭り、伝統芸能等に係る事業など、競技観戦以外にも楽しめる「大会文化プログラム」を展開します。

4 「未来のみやざき」づくりを進める大会

(1) 「スポーツランドみやざき」の拠点づくりの推進

- 大会の開催を契機に、県内各地に定着した競技や充実したスポーツ施設を生かした、スポーツの拠点づくりを目指します。

(2) スポーツを生かした地域の振興

- 各地で開催された競技会等がそれぞれの地域に定着することで、地域のスポーツ振興を通じた、活力と魅力に満ちた地域づくりを目指します。

5 共に支え合う社会づくりを進める大会

(1) 国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の一体的な開催

- 両大会共通の基本方針・計画等を策定するなど、大会の開催準備を一体的に進めていきます。
- 大会における広報や関連イベント等を一体的に行うことにより、障がいに関する理解促進や交流の場を創出します。
- 障がいのあるなしにかかわらず、互いが交流し尊重し合えるような大会運営を目指します。

(2) 障がい者スポーツの振興

- 障がい者を対象とした競技会を開催し、スポーツを通して豊かな生活の実現や競技力の向上を図ります。
- 指導者や審判の養成・確保に取り組むことにより、より多くの障がい者がスポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。
- 大会開催を契機として、障がい者に対して、健康増進や交流等、スポーツの魅力を発信します。

(3) バリアフリー等に配慮した大会運営

- バリアフリーに配慮し、誰もが利用しやすい会場づくりに取り組むとともに、宿泊、輸送・交通などにおいても、障がいのある選手や役員が安心して参加することができる大会運営を目指します。
- 手話や点字による案内など情報保障に関する環境を整備し、選手や役員、観客等に分かりやすい情報提供を行います。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針

第81回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第26回全国障害者スポーツ大会（以下「障スポ」という。）の式典は、「国民体育大会開催基準要項」、「同規則」及び「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」並びに「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」を踏まえ、「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」にふさわしい式典とする。

1 基本理念

- (1) 「チームみやざき」の一員である県民が様々な形で参加し、元気・勇気・感動を共有できる式典とする。
- (2) 宮崎の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。
- (3) アスリートファーストの視点に立ち、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした式典とする。

2 式典の構成

式典は、国スポ及び障スポ（以下「大会」という。）の開・閉会式、各競技会の表彰式（以下「表彰式」という。）、炬火イベントで構成する。

(1) 大会の開・閉会式

国スポの総合開・閉会式は、「国民体育大会開催基準要項第20項」に規定する式典、役員・選手団入退場及び集団演技で構成する。障スポの開・閉会式は、国スポに準じた構成とする。

(2) 表彰式

国スポの表彰式は、「国民体育大会開催基準要項細則第9項」の規定により構成する。障スポの表彰式は、国スポに準じた構成とする。

(3) 炬火イベント

炬火イベントは、開催に向けた機運を高める行事及び大会の開・閉会式で構成する。

3 式典の企画・運営

(1) 大会の開・閉会式

開・閉会式は、県が企画・運営に当たる。

(2) 表彰式

国スポの表彰式は、県が別に定める要項に基づき、会場地市町村が関係競技団体と協議の上、企画・運営に当たる。障スポの表彰式は、県が会場地市町村及び競技運営主管団体と協議の上、企画し、会場地市町村及び競技運営主管団体が運営に当たる。

(3) 炬火イベント

炬火イベントは、県及び会場地市町村が別に定める要項に基づくものとする。



第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会

第 2 6 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会



宮 崎 県 準 備 委 員 会

第 6 回 競 技 運 営 専 門 委 員 会

議 事

(1) 第 1 号 議 案

第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 デ モ ン ス ト レ ー シ ョ ン ス ポ ー ツ 実 施 競 技 及 び
会 場 地 市 町 村 第 4 次 選 定 (案) 1 ~ 3

(2) 第 2 号 議 案

第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 デ モ ン ス ト レ ー シ ョ ン ス ポ ー ツ 主 管 団 体 及 び
開 催 予 定 施 設 の 変 更 (案) 4



紡ぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ



令和 5 年 1 2 月 2 2 日 (金)

宮 崎 県 防 災 庁 舎 防 5 2 ・ 5 3 号 室

第 8 1 回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ
実施競技及び会場地市町村第 4 次選定（案）

番号	実施競技	主管団体名	市町村	開催予定施設
1	ウォーキング	川南町教育委員会	川南町	川南町内の文化財等 （国指定天然記念物 川南湿原 植物群落、後牟田遺跡、川南 の天龍梅、給水塔）
2	アームレスリング	宮崎県アームレスリ ング連盟	都農町	藤見公園屋内運動場
3	U 1 2 バスケット ボール	都城バスケットボー ル協会	都城市	高城運動公園総合体育館

第81回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ実施競技概要
【第4次選定に係る開催希望状況】

1 ウォーキング



【会場地市町村】川南町

川南町教育委員会を主管団体とし、川南町内の文化財である、国指定天然記念物川南湿原植物群落、後牟田遺跡、川南の天龍梅、給水塔を巡りながらウォーキングを行う。

県内在住者を対象に川南町の歴史と文化に触れるとともに、健康増進を目的に実施する。

※ いちご一会とちぎ国体 デモスポより

2 アームレスリング



【会場地市町村】都農町

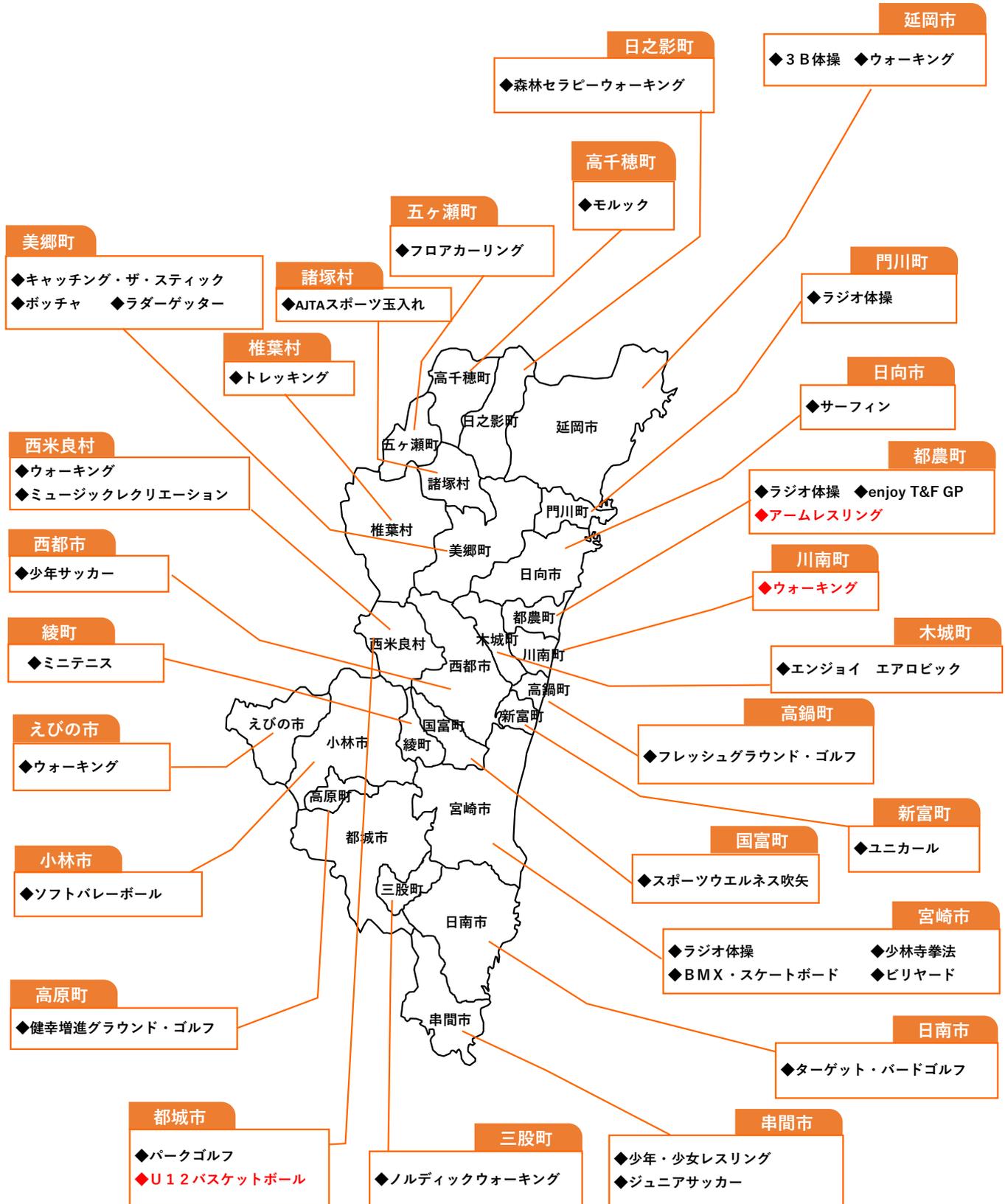
宮崎県アームレスリング連盟を主管団体とし、藤見公園屋内運動場において、県内に在住する中学生以上の男女もしくは宮崎県アームレスリング連盟が認める者を対象に実施する。

大会を実施することで競技の普及だけでなく国民スポーツ大会を広くPRすることを目的に実施する。

※ いちご一会とちぎ国体 デモスポより

古来よりなじみ深い「腕相撲」のルールを明確にして競技化したもので、老若男女問わず、時間や場所を選ばず実施できるスポーツである。

第81回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ
実施競技及び会場地市町村選定状況一覧【市町村別】



第81回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ

主管団体及び開催予定施設の変更（案）

第81回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村第2次選定（令和4年2月14日 第9回常任委員会決定）において選定したソフトバレーボール（小林市）競技の主管団体及びソフトバレーボール競技（小林市）、ラジオ体操競技（門川町）の開催予定施設を、次のとおり変更する。

1 主管団体及び開催予定施設の変更

(1) 主管団体

実施競技	市町村	主管団体名	
		変更前	変更後
ソフトバレーボール	小林市	<u>小林地区バレーボール協会</u>	<u>小林地区ソフトバレーボール</u> 連盟

(2) 開催予定施設

実施競技	市町村	開催予定施設	
		変更前	変更後
ソフトバレーボール	小林市	<u>小林市市民体育館</u>	<u>(仮称) 健幸のまちづ</u> <u>くり拠点施設</u>
ラジオ体操	門川町	<u>門川町内3小学校（門川町</u> <u>立門川小学校・草川小学</u> <u>校・五十鈴小学校）</u>	門川町内3小学校（門川町立 門川小学校・草川小学校・五 十鈴小学校）及び旧西門川小 学校



第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会

第 2 6 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会



宮 崎 県 準 備 委 員 会

第 6 回 競 技 運 営 専 門 委 員 会

そ の 他

- 第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 競 技 運 営 準 備 マ ニ ュ ア ル (第 1 版) に つ い て



令和 5 年 1 2 月 2 2 日 (金)

宮 崎 県 防 災 庁 舎 防 5 2 ・ 5 3 号 室

第81回国民スポーツ大会
宮崎県準備委員会



競技運営準備マニュアル

令和5年12月(第1版)



つむぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

目次

I	競技運営準備マニュアルについて	1
II	各業務について	
1	大会実施要項・競技別実施要項作成業務	2
2	競技日程・組合せ表、プログラム作成業務	5
3	参加申込み受付・組合せ抽選会業務	9
4	表彰関係業務	12
5	競技役員等養成業務	16
6	競技役員等編成業務	18
7	記録業務	23
8	競技用具整備業務	29
9	競技別リハーサル大会開催業務	32
10	公開競技実施業務	36
11	デモンストレーションスポーツ実施業務	40
12	練習会場の選定業務	44
13	自衛隊協力要請業務	47
III	参考資料	
◆	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針	49
◆	第81回国民スポーツ大会競技運営基本方針	50
◆	第81回国民スポーツ大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担細目	51
◆	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会競技役員等養成基本方針	63
◆	第81回国民スポーツ大会競技役員等養成基本計画	64
◆	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会競技役員等編成基本方針	66
◆	第81回国民スポーツ大会記録業務基本方針	68
◆	第81回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針	69
◆	第81回国民スポーツ大会競技用具整備要項	70
◆	第81回国民スポーツ大会競技別リハーサル大会開催基準要項	72
◆	第81回国民スポーツ大会公開競技実施基本方針	74
◆	第81回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針	75
◆	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本方針	76
◆	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本構想	別冊

I 競技運営準備マニュアルについて

1 はじめに

このマニュアルは、県、会場地市町村及び県競技団体の三者が連携を取り合い、（公財）日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）、中央競技団体、関係機関等の協力のもと、競技会の運営準備業務を適切かつ円滑に推進していくための参考資料として作成したものである。本版は、現段階で把握できる業務の概要などを示しており、今後の準備業務の進捗状況等により随時見直し・更新が図られるものである。

2 構成及び内容

業務ごとに、「概要」「留意事項」「関係資料」「スケジュール」の内容で構成する。

(1) 概要

業務内容、業務実施主体者（◎で記載）及び業務実施協力者（○で記載）を記載する。

(2) 留意事項

業務を推進する際の留意点を記載する。

(3) 関係資料

業務推進の参考となる関係資料を記載する（方針、計画、要項等）。

(4) スケジュール

日本スポーツ協会、中央競技団体、県、会場地市町村、県競技団体の業務分担及び業務手順等を年度別にフローチャートにして記載する。

3 活用上の留意点

(1) 各業務の細部については、会場地市町村と県競技団体、県及び関係機関・団体の間で十分に調整を図りながら準備を進めること。

(2) 日本スポーツ協会及び中央競技団体との調整・承認が必要な事項については、記載された時期に遅れないように準備を進めること。

(3) 「国民体育大会開催基準要項」及び「同細則」等、競技会運営準備に係る規程・方針等の改訂があった場合は、改訂後の規程に準じて業務を行うこと。

(4) このマニュアルの内容について、不明な点等が生じた場合は、県と協議して準備を進めること。

Ⅱ 各業務について

Ⅰ 大会実施要項・競技別実施要項作成業務

県、会場地市町村及び県競技団体は、国民体育大会開催基準要項及び同細則に定める大会実施要項及び競技別実施要項について、日本スポーツ協会及び中央競技団体と調整を図りながら作成する。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場 地市町村	県 競技 団体	中央 競技 団体
1	大会実施要項 総則(案)の作成 (R7～8)	県は、大会実施要項総則(案)を作成し、日本スポーツ協会国スポ委員会の承認を受ける。	◎			
2	競技別実施要項 (案)の作成 (R7～8)	①作成の説明 県は、大会実施要項に記載する競技別実施要項について、会場地市町村に対して作成を依頼する。依頼にあたっては、作成目的、作成方法、記載内容、作成計画、規格等を内容とする作成要領を会場地市町村へ提示する。	◎			
		②案の作成 会場地市町村は、県が提示する作成要領に基づき、県競技団体と協議の上(県競技団体は中央競技団体と協議)、競技別実施要項(案)を作成し、県へ提出する。		◎	○	○
		③取りまとめ 県は、会場地市町村が作成した競技別実施要項(案)を取りまとめて日本スポーツ協会へ提出する。	◎			
3	大会実施要項の 作成 (R8～9)	県は、会場地市町村が作成した競技別実施要項(案)と、中央競技団体が日本スポーツ協会から依頼され作成した競技別実施要項(案)を基に、大会実施要項(案)を作成する。その上で、県は、大会実施要項(案)を日本スポーツ協会へ提示し、同協会国スポ委員会の決定を経て、大会実施要項を作成・配布する。	◎			
4	競技別実施要項の 作成 (R9)	会場地市町村は、日本スポーツ協会国スポ委員会で決定した大会実施要項に基づき、競技別実施要項を作成・配布する。		◎		

(2) 留意事項

- 会場地市町村は、競技別実施要項の作成にあたっては、会場地市町村と県競技団体、中央競技団体で十分な協議・確認を行いながら業務を進めること。また、配布形態等についても三者で十分な協議を行い、ホームページ等への掲載など、可能な限り簡素効率化を図ること。
- 大会実施要項・競技別実施要項に記載する内容については、国民体育大会開催基準要項細則第10項本則第26項を参照すること。

(3) 関係資料

国民体育大会開催基準要項（抜粋）

26 各競技の実施要項

- (1) 大会で実施する正式競技、公開競技及び特別競技の実施要項は、それぞれ全国を統轄する競技団体が立案し、日本スポーツ協会に提出する。提出された実施要項は、冬季大会は大会開催月の6ヶ月前、本大会は大会開催年の前年の12月31日までに日本スポーツ協会において決定し、開催県実行委員会が作成する。
- (2) 実施要項に記載する内容は別に細則第10項で定める。
- (3) 実施要項の作成にあたっては、持続可能性に配慮した環境負荷の軽減に努めるものとし、電子媒体のみで作成することができる。

国民体育大会開催基準要項細則（抜粋）

10 本則第26項（実施要項に記載する内容）

(1) 大会実施要項

1) 総則

- | | | | |
|---------|---------|-----------|-------|
| ①開催の趣旨 | ②実施競技 | ③会期及び会場 | ④競技方法 |
| ⑤参加資格 | ⑥表彰の方法 | ⑦参加申込方法 | |
| ⑧宿泊申込方法 | ⑨参加上の注意 | ⑩その他必要な事項 | |

2) 大会日程と会場一覧表

3) 各競技実施要項

4) 天皇杯・皇后杯授与規程

5) 大会会長トロフィー授与規程

6) 日本スポーツ協会加盟団体一覧表

7) 開催県体育・スポーツ協会加盟団体一覧表

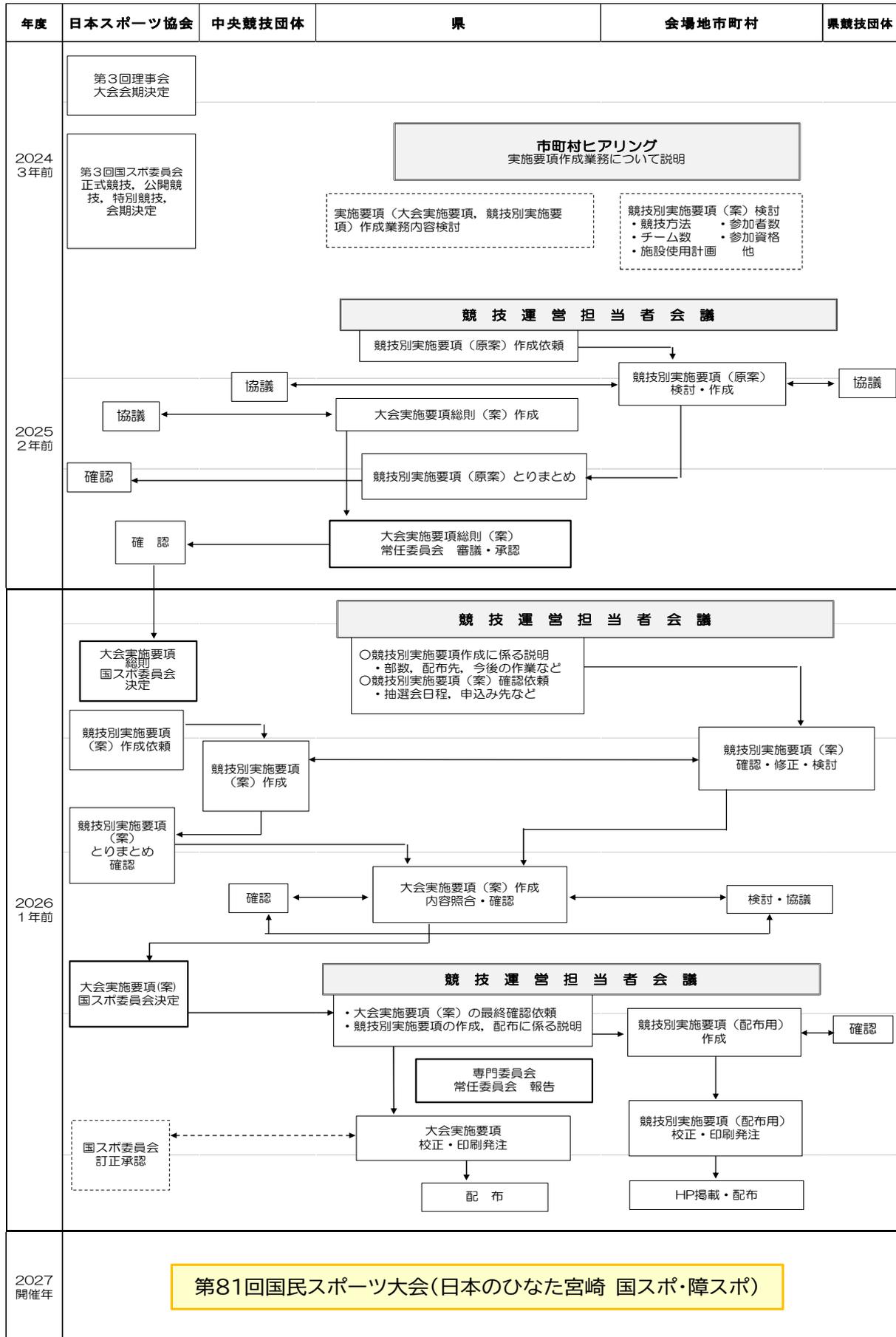
8) 開催県各会場地市町村実行委員会事務局一覧表

9) その他必要な事項

(2) 各競技別実施要項

- | | | | |
|-----------|------------|-----------------|---------------|
| 1) 期日 | 2) 会場 | 3) 種別(種目)及び参加人員 | 4) 競技上の規程及び方法 |
| 5) 予選方法 | 6) 参加資格等 | 7) 成績採点方法 | 8) 表彰の方法 |
| 9) 参加申込方法 | 10) 参加上の注意 | 11) その他 | |

(4) スケジュール【大会実施要項・競技別実施要項作成業務】



※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

2 競技日程・組合せ表、プログラム作成業務

県、会場地市町村及び県競技団体は、日本スポーツ協会及び中央競技団体と調整を図りながら、国民体育大会開催基準要項及び同細則に定められた総合プログラム及び競技別プログラム並びに両プログラムに掲載する競技日程・組合せ表を作成する。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	競技日程・組合せ表の作成 (R7～9)	①原案作成 会場地市町村は、県競技団体と協議の上（県競技団体は中央競技団体と協議）、案を作成し、県へ提出する。		◎	◎	○
		②作成・印刷・配布 県は、会場地市町村から提出された案を基に、大会実施要項との整合性に留意しながら、県案として取りまとめ、日本スポーツ協会の承認を得た後、「競技日程・組合せ表（案）」を作成・印刷・公開し、必要に応じて関係機関・団体に配布する。	◎			
2	総合プログラムの作成 (R8～9)	①記載内容の決定 県は、作成趣旨、具体的な記載内容、規格、作成部数及び配布先、作成期限等の内容を、日本スポーツ協会と協議し決定する。	◎			
		②原稿の作成、編集 県は、文部科学省及び日本スポーツ協会に挨拶原稿を依頼するとともに、会場地市町村及び県競技団体の協力を得て、原稿を作成し、編集する。	◎	○	○	
		③公開 県は、総合プログラムを県ホームページで公開する。	◎			
3	競技別プログラムの作成 (R9)	①作成の説明 県は、作成趣旨、具体的な記載内容、規格、作成部数及び配布先、作成期限等を内容とする作成要領を作成の上、会場地市町村に対し説明する。	◎			
		②原稿の編集 会場地市町村は、県競技団体の協力を得て、原稿を作成し、編集する。なお、日本スポーツ協会会長、文部科学大臣、県知事挨拶文などの全競技・行事に共通する原稿は、県が取りまとめ、会場地市町村に提供する。		◎	○	
		③印刷・配布 会場地市町村は、作成期限に合わせて印刷を完了させ、関係機関・団体に配布するとともに、必要部数を県に提出する。 ※主な配布先：中央競技団体、競技会役員、競技役員、選手・監督、関係団体等		◎		
		④取りまとめ・配布 県は、すべての競技別プログラムを取りまとめ、日本スポーツ協会、後催県、報道関係等へ配布する。	◎			

(2) 留意事項

- 競技日程・組合せ表は、総合プログラム及び競技別プログラムの原稿となることを踏まえて作成すること。
- 業務推進にあたって問題が生じた場合、会場地市町村及び県競技団体は、速やかに県に報告するとともに、中央競技団体と協議し解決にあたること。
- プログラムの完成期日が大会開催直前となるため、適切なスケジュール管理の基に業務の推進を図ること。
- プログラムの作成業務は、参加申込み及び組合せ抽選会との関連が大きいいため、推進にあたっては事務処理手順等、事前の調整を十分に行うこと。
- 競技別プログラムには、監督会議会場、練習会場等も記載するため、原稿作成と合わせて会場等を検討すること。
- 経費削減のために、配布先を精査し、作成部数を必要最小限とするとともに、紙質の検討、再生紙の使用、印刷グレードの検討を行うこと。

■ 組合せ抽選前の競技日程・組合せ表の配布計画案

- ・ 配布時期：国民スポーツ大会3か月前
- ・ 配布方法：「競技日程・組合せ表（案）」として県ホームページで公開

■ 組合せ抽選後の競技日程・組合せ表の配布計画案

- ・ 配布時期：大会直前
- ・ 配布方法：「総合プログラム」として県ホームページで公開
「競技別プログラム」として配布
- ・ 配布先：日本スポーツ協会、文部科学省、中央競技団体、後催県国スポ準備担当課、大会役員、都道府県体育・スポーツ協会、県競技団体、会場地市町村、競技力向上対策本部、行幸啓関係者、大会記録本部、自衛隊、報道関係者、正規視察員、県関係部局 等

(3) 関係資料

国民体育大会開催基準要項（抜粋）

30 プログラム

- (1) プログラムは、総合プログラム及び競技別プログラムとする。
- (2) プログラムに記載する内容は、別に細則第11項で定める。
- (3) プログラムの作成にあたっては、持続可能性に配慮した環境負荷の軽減に努めるものとし、総合プログラムは電子媒体のみで作成することができる。
- (4) プログラムは有料で頒布することができるものとし、次については記載の部数を上限に無料とする。

競技別プログラム

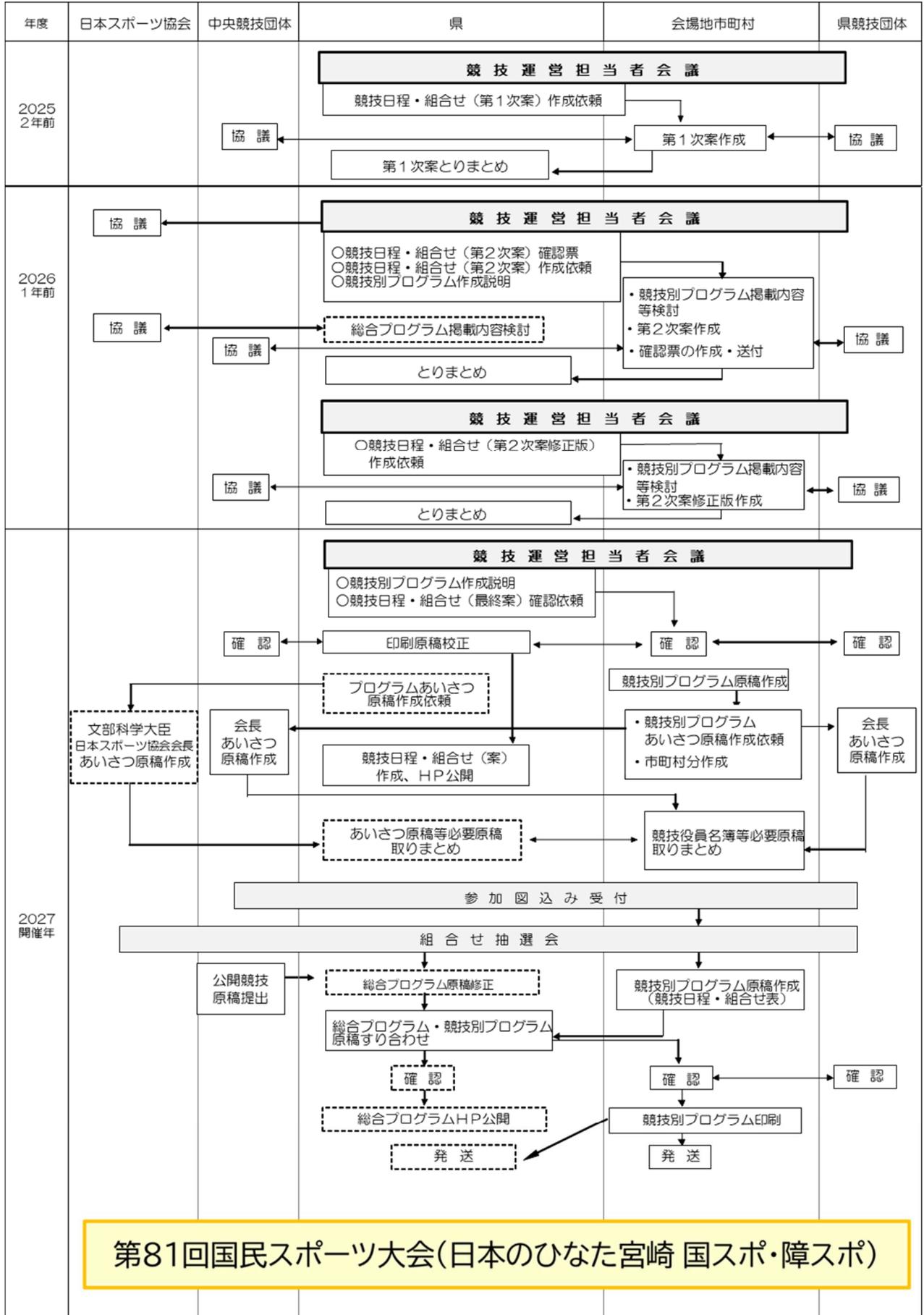
競技団体	各5部
競技会役員・競技役員	各1部
参加選手団	各2部
競技別監督	各1部
参加選手全員	各1部
報道関係者	1社各1部

国民体育大会開催基準要項細則（抜粋）

11 本則第30項第2号（プログラムに記載する内容）

- (1) 総合プログラムには、下記のことを掲載しなければならない。
 - 1) 大会会長及び文部科学大臣あいさつ並びに開催県知事の歓迎のことば
 - 2) 大会役員
 - 3) 天皇杯・皇后杯授与規程
 - 4) 参加人員一覧表
 - 5) 各競技会別会場及び大会日程一覧表
 - 6) 各競技の日程及び組合せ
 - 7) その他必要な事項
 - (2) 競技別プログラムには、下記のことを掲載しなければならない。
 - 1) 大会会長及び文部科学大臣あいさつ並びに開催県知事の歓迎のことば
 - 2) 全国を統轄する競技団体会長あいさつ及び会場地市町村代表の歓迎のことば
 - 3) 大会役員
 - 4) 競技会役員
 - 5) 競技役員、係員及び補助員
 - 6) 天皇杯・皇后杯授与規程
 - 7) 大会会長トロフィー授与規程
 - 8) 表彰式次第
 - 9) 会場図
 - 10) 競技日程
 - 11) 競技の見方
 - 12) 組合せ
 - 13) 都道府県別参加人員
 - 14) その他必要な事項
- (注) 6、7) は、正式競技のみ記載する。

(4) スケジュール【競技日程・組合せ表、プログラム作成業務】



※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

3 参加申込み受付・組合せ抽選会業務

県、会場地市町村及び県競技団体は、日本スポーツ協会及び中央競技団体と協議の上、「国民体育大会開催基準要項」の定めにより、参加申込書の受付を行うとともに、正式競技及び特別競技の競技別組合せ抽選会の運営に協力する。

(1) 概要

○ 参加申込み

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	受付業務（参加申込・組合せ抽選会）に係る説明会（R8～R9）	<p>県は、会場地市町村及び県競技団体に対し、日本スポーツ協会と協議し決定した事項や受付業務（参加申込・組合せ抽選会）に係る説明（概要説明）を行う。</p> <p>【説明内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加申込書の受理について ・記載内容の点検と連絡調整について ・参加人員一覧表の作成について ・最終人員の確認について ・交代（変更）届の受理方法及び県への報告について ・組合せ抽選会について 等 	◎			
2	アカウント・パスワードの調査・発行及び稼働テスト（R8）	<p>県は、会場地市町村に対し業務担当者、アドレス、作業場所等の調査を行い、日本スポーツ協会にアカウント・パスワード（参加申込みシステムにアクセスする際に必要）を申請する。</p> <p>県及び会場地市町村は開催年に日本スポーツ協会からアカウント・パスワードの発行を受け、その後、一定期間内に稼働テストを行う。</p>	◎	○		
3	受付・組合せ業務の詳細説明及び参加申込受付業務マニュアルの説明（R9）	<p>県は、会場地市町村及び県競技団体に対し、参加申込受付・組合せ抽選会業務の詳細説明を行う。</p> <p>また、県は参加申込受付業務マニュアルを作成し、会場地市町村及び県競技団体に対し、参加申込受付業務の説明を行う。</p>	◎			
4	参加申込書の受付（R9）	<p>中央競技団体・県・会場地市町村は、各都道府県体育・スポーツ協会が日本スポーツ協会所管の「国民体育大会参加システム」により入力した参加申込データファイルをダウンロードし、申込内容の整合性、記入等の点検・確認作業を行い、参加者を確定させる。</p> <p>県と会場地市町村は、受付業務マニュアルによる業務分担により、その後の事務処理を行う。</p>	◎	◎		◎

○ 組合せ抽選会

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	組合せ抽選会に係る説明 (R8～R9)	県は、会場地市町村及び県競技団体に対し、組合せ抽選会に係る説明会を開催する。	◎			
2	組合せ抽選会開催 (R9)	組合せ抽選会は、中央競技団体が主管する。県競技団体は、組合せ抽選会に出席し、運営の協力をする。 県及び会場地市町村は、必要に応じて組合せ抽選会に出席し、運営の協力をする。 組合せ抽選会終了後、中央競技団体は、速やかに県及び会場地市町村に抽選結果を引き渡し、県は総合プログラムを、会場地市町村は競技別プログラムを作成する。	○	○	○	◎

(2) 留意事項

- 具体的な処理手順については、日本スポーツ協会及び中央競技団体と協議の上、別途定める。
- 国スポ開催年度には、様々な業務が集中し、競技別の会議等の開催も多くなるので、県、会場地市町村及び県競技団体が連携して、計画的に業務を進める必要がある。
- 参加申込みに関する内容については、国民体育大会開催基準要項の規定を参照すること。

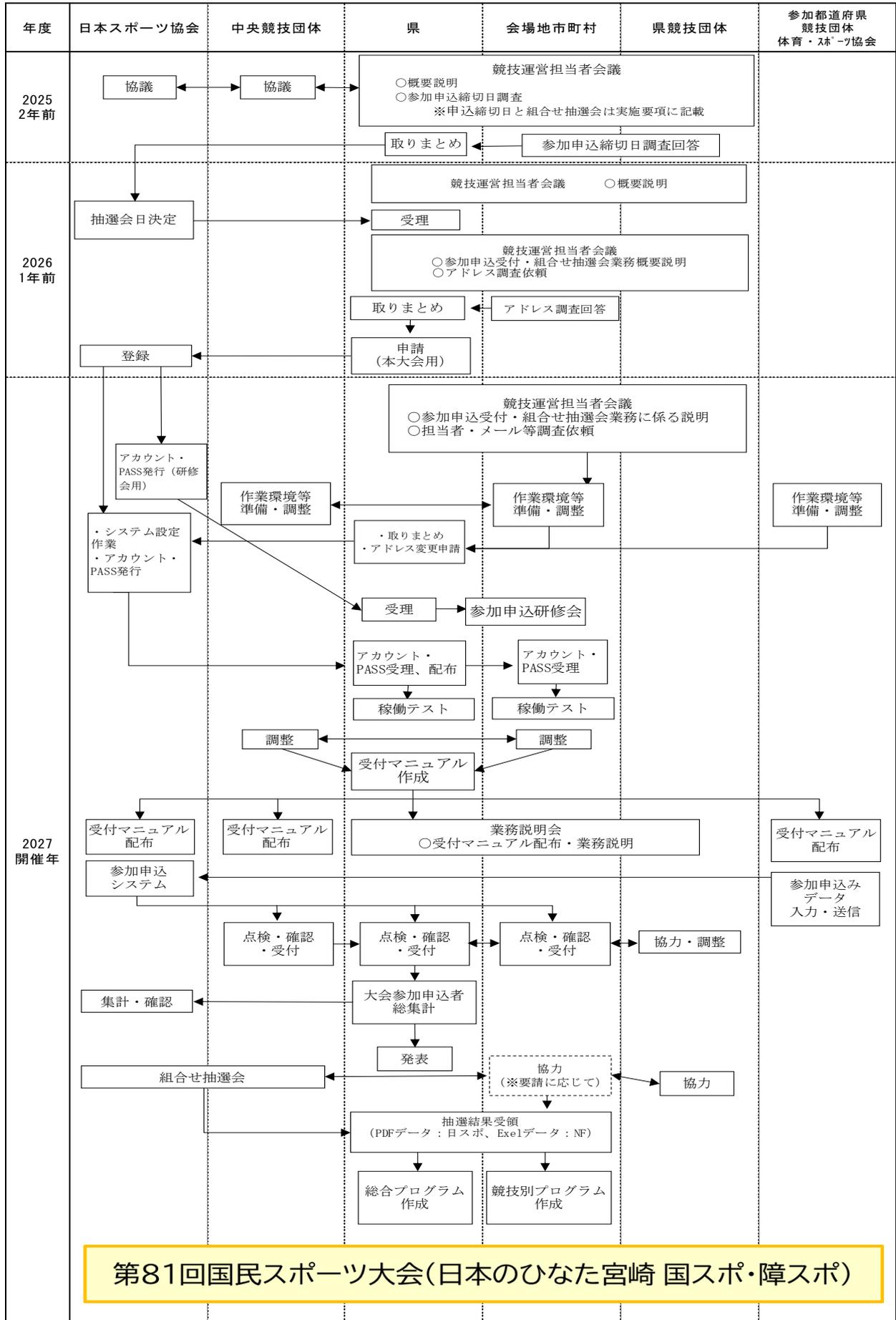
(3) 関係資料

国民体育大会開催基準要項（抜粋）

27 参加申込み

- (1) 都道府県体協等会長及び各都道府県競技団体会長は、連署の上、都道府県大会等において選抜された者を大会会長宛に申込むものとする。
- (2) 参加申込みは、定められた締切日までに所定の様式、方法により日本スポーツ協会宛に行う。
- (3) 参加申込み締切日は、日本スポーツ協会が実施競技団体及び開催県と協議して決定する。
- (4) 参加申込み様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議して作成する。
- (5) 公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。
- (6) 参加申込み締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により各大会の実施要項総則で定めるところへ届け出なければならない。
- (7) 参加申込み締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、各大会の実施要項総則で定める所定の棄権手続きをとらなければならない。

(4) スケジュール【参加申込み・組合せ抽選会業務】



※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

4 表彰関係業務

県及び会場地市町村は、国民体育大会開催基準要項の定めにより、県競技団体の協力を得ながら、正式競技、特別競技及びデモンストレーションスポーツにおいて入賞した都道府県、個人及び団体に対する表彰状及び賞状を作成・授与する。

公開競技における表彰状及び賞状の作成・授与について、当該中央競技団体の希望により実施する場合は、中央競技団体の経費負担により、県が作成した表彰状及び賞状を授与する。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	表彰状・賞状等の規格等の決定 (R7)	県は、日本スポーツ協会と調整の上、表彰状・賞状等の規格、素材、デザイン、記載内容等を検討し、決定する。	◎			
2	表彰状・賞状等の必要枚数算出 (R7～R8)	会場地市町村は、県競技団体と確認の上、各競技会で必要な表彰状及び賞状の枚数を算出し、県に報告する。		◎	○	
3	表彰状・賞状の印刷・配布 (R7～R9)	①原稿作成 県は、表彰状・賞状用紙を選定する。また、文面筆耕者を選定し、原稿を作成する。	◎			
		②印刷・配布・保管 県は、必要枚数を印刷して会場地市町村に配布し、会場地市町村は国スポ開催まで保管する。	◎	○		
4	収納ケース等の製作・配布 (R9)	県は、表彰状・賞状を収納するケース等を製作し、会場地市町村に配布する。会場地市町村は、国スポまで保管する。	◎	○		
5	競技会の表彰式における表彰 (R9)	①筆耕者の選定 会場地市町村は、被表彰者氏名等の筆耕者・筆耕方法を選定する。				
		②表彰式・賞状等の授与 会場地市町村は、保管していた表彰状・賞状に被表彰者氏名等、必要事項を記入し授与する。		◎	○	
		③使用枚数の管理、報告 会場地市町村は、表彰状・賞状の使用枚数の管理を行う。競技会終了後は不要分について県に報告し、適切に処分する。				
6	総合閉会式における表彰 (R9)	①筆耕方法・筆耕者の選定 県は、被表彰都道府県名等の筆耕方法・筆耕者を選定する。	◎			
		②表彰状の授与 県は、表彰状に被表彰都道府県名等、必要事項を記入し授与する。				

(2) 留意事項

- 表彰状及び賞状の規格、素材、デザイン、記載内容等については、原案ができた段階で日本スポーツ協会と調整し、了承を得ること。
- 表彰状・賞状の必要枚数は、各競技の種別及び種目に留意して算定すること。
- 被表彰者名、被表彰都道府県名の筆耕については、コピー機やプリンタを使用するなど、毛筆以外の方法も検討すること。
- 「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本方針」、「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本構想」においても、式典の内容及び企画・運営について定めているので参照すること。

■ 表彰状 都道府県別 男女総合成績及び女子総合成績の1～8位
 競 技 別 男女総合成績及び女子総合成績の1～8位

■ 賞 状 各競技の各種別及び種目の1～8位

区分	県の作成物品	表彰状における筆耕・授与
都道府県総合成績（正式競技）	表彰状・額	県
競技別総合成績 （正式・公開競技）	表彰状・収納ケース	会場地市町村・競技団体
競技別成績 （正式・特別・公開競技）	賞状・収納ケース	会場地市町村・競技団体
デモンストレーションスポーツ	賞状又は認定証	会場地市町村・競技団体

(3) 関係資料

国民体育大会開催基準要項（抜粋）

11 表彰

(1) 総合表彰

- 1) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯を授与する。
- 2) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- 3) 総合成績決定方法は、別に細則第5項第1号で定める。

(2) 競技別表彰

- 1) 正式競技ごとに、男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
 - 2) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
 - 3) 各種別及び種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。
 - 4) 総合成績決定方法は、別に細則第5項2号で定める。
- (3) 天皇杯及び皇后杯並びに大会会長トロフィーについては、「国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程」及び「国民体育大会会長トロフィー授与規程」により授与する。
- (4) 大会の充実・発展並びにスポーツの普及・向上に努め、その実績が顕著な都道府県又は個人に対しては、特別に表彰することができる。

国民体育大会開催基準要項細則（抜粋）

9 本則第20項第5号（各競技会表彰式の要領）

各競技の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

- ・ 成績発表
- ・ 表彰状授与
- ・ 大会会長トロフィー授与
- ・ 競技会会長閉会のあいさつ
- ・ 会場地代表歓送のことば
- ・ 国旗降納
- ・ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納

国民体育大会デモンストラーションスポーツ実施基準（抜粋）

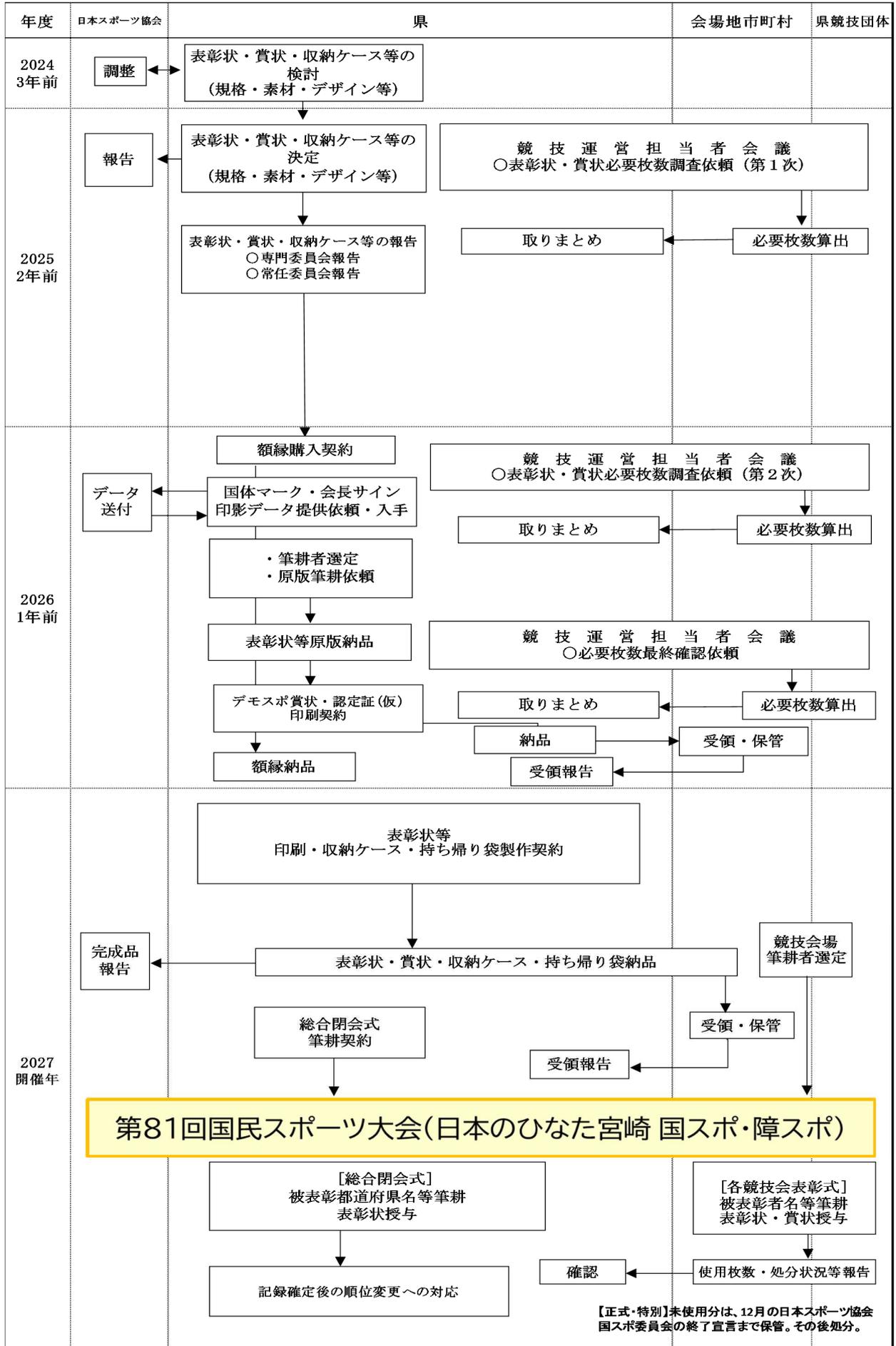
6 その他

- (1) 参加者には、大会参加記念章を与えることができる。
- (2) その他の事項については、国体開催基準要項及び同細則に準じる。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本方針

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本構想

(4) スケジュール【表彰関係業務】



※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

5 競技役員等養成業務

県、会場地市町村及び県競技団体は、密接な連携のもと、各競技会の円滑な競技運営を図るため、競技役員等養成基本方針及び養成基本計画に基づき、できる限り県内の競技役員を充てることを目標に、競技役員等の養成を計画的に行う。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	競技役員(審判員、運営員)の養成 (R1～)	県競技団体は、各競技会に必要な審判員、運営員等の資格取得、資格維持並びに審判技術及び資質の向上を図るため、必要と認められる者を中央及びブロック競技団体が主催する講習会に派遣し、又は県内講習会を開催するなどして養成する。			◎	
2	競技補助員の養成 (R5～8)	県競技団体は、競技役員への補助に携わる者を、県内講習会等を開催して養成する。			◎	
3	競技会係員、競技会補助員の養成 (R6～8)	①競技会係員の養成 会場地市町村は、各競技会の宿泊・輸送等の運営に携わる者を、必要に応じて大会運営等の講習会を開催して養成する。 ②競技会補助員の養成 会場地市町村は、競技会係員の補助に携わる者を、必要に応じて大会運営等の講習会を開催して養成する。		◎		

(2) 留意事項

- 県、会場地市町村及び競技団体と十分に連携を図りながら養成すること。

(3) 関係資料

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 競技役員等養成基本方針
 第81回国民スポーツ大会 競技役員等養成基本計画

競技役員等の区分及び養成主体

区分・内容		定義	養成主体		
競技会運営 (試合等)	① 競技会役員	国民体育大会開催基準要項第23項第2号に該当する者（名誉会長、会長、副会長、顧問、参与等）	県競技団体		
	② 競技役員	審判員		競技の審判に携わる者	
		運営員		要資格運営員	競技会の運営に携わる者（審判員を除く）
				その他運営員	競技会の運営に携わる者（審判員を除く） ※資格を必要としない
	③ 競技補助員	競技役員の業務補助に携わる者			
競技会場運営	① 競技会係員	宿泊・輸送・歓迎・駐車場等の競技会を支援する間接的な業務に携わる者	会場地 市町村		
	② 競技会補助員	競技会係員の業務補助に携わる者			
大会役員		国民体育大会開催基準要項第23項第1号に該当する者（名誉会長、会長、副会長、顧問、参与等）			

6 競技役員等編成業務

県、会場地市町村及び県競技団体は、密接な連携のもと、各競技会の円滑な競技運営を図るため、競技役員等編成基本方針に基づき、競技運営に万全を期するよう、競技役員等の適正な編成を行う。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	競技役員等 第1次編成 (R4)	会場地市町村は、県競技団体と協議し、競技役員等の役職別編成数(必要数)について検討し、編成案を作成する。	○	◎	○	
2	競技役員等 第2次編成 (R4～5)	会場地市町村は、県競技団体と協議し、第1次編成の見直しを行い、県内競技役員及び競技補助員の第2次編成案を作成する。	○	◎	○	○
3	競技役員等 第3次編成 (R6～7)	会場地市町村は、県競技団体と協議し、第2次編成の見直しを行い、県内競技役員及び競技補助員の第3次編成案を作成する。	○	◎	○	
4	仮名簿作成 (R7)	会場地市町村は、県競技団体と協議し、第3次編成案を基に競技役員等の仮名簿を作成する。	○	◎	○	
5	競技補助員の 動員計画の 作成 (R5～7)	県は、校長会等に補助員動員の協力依頼を打診する。その後、県は市町村が県競技団体と協議して作成した動員計画を基に、各学校長あて補助員調査を依頼する。そのとりまとめ結果をもって、市町村及び県競技団体は該当校へ協力を依頼する。	◎	○	○	
6	競技役員等 最終編成(R8)	会場地市町村は、県競技団体と協議し、仮名簿の見直しを行い、最終編成を作成する。	○	◎	○	
7	中央競技役員 編成 (R8)	中央競技役員数については、県競技団体が中央競技団体と事前協議し、会場地市町村の了解のもと、県と調整後、県が県案を作成する。その後、日本スポーツ協会と協議の上、国スポ委員会へ諮り、決定を受ける。決定後、県は日本スポーツ協会を通じて、中央競技団体に名簿作成を依頼する。	◎	○	○	○
8	中央競技役員旅費 基準作成(R8)	県は、中央競技役員旅費基準案を作成し、日本スポーツ協会と協議の上、国スポ委員会へ諮る。	◎			
9	競技会係員の 編成(R7～8)	会場地市町村は、県競技団体と協議し、競技会役員名簿の編成を行う。		◎	○	
10	委嘱業務 (R8～9)	県は、競技役員等委嘱業務要領を作成するとともに、競技会役員・競技役員の委嘱状様式を作成する。	◎			
		会場地市町村は、競技補助員・競技会係員・競技会補助員の委嘱状様式を作成する。なお、全ての委嘱状の筆耕・発送は会場地市町村が行う。		◎		
11	中央競技役員 派遣覚書締結 (R9)	県は、日本スポーツ協会から提出を受けた中央競技役員名簿と日本スポーツ協会に承認された中央競技役員旅費基準に基づき、中央競技役員に係る旅費を算出し、中央競技団体と中央競技役員派遣に関する覚書を締結する。	◎			

(2) 留意事項

- 競技役員等編成にあたっては、事前に会場地市町村及び県・中央競技団体と十分協議して行うこと。
- 県内および近県競技役員の編成及び委嘱にあたっては、本人の意向を確認するとともに、事前に所属長の承諾を得ること。
- 競技補助員の編成にあたっては、競技の特性を考慮して編成するとともに、競技会補助員も含め、学生（中・高校生等）に依頼する場合は、関係機関・団体の承諾を事前に得るなど十分に配慮すること。

(3) 関係資料

国民体育大会各競技会開催にあたる競技役員編成基準（抜粋）

1 基本方針

- (1) 国民体育大会の目的のひとつである地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するため、審判員等競技役員は開催都道府県（以下「開催県」という）内の有資格者をあてることを原則とし、大会終了後もこれらの者が地域スポーツ行事等に十分活用できるよう配慮しなければならない。
- (2) 実施中央競技団体は、中央競技団体からの派遣が必要となる者を除き、開催県内の競技役員をもってすべての競技運営ができるよう、開催県内定後、開催県関係者と密接な関係のもと積極的に競技役員の養成に務めなければならない。

2 競技役員の構成

開催県は、中央競技団体からの派遣が必要となる者を除き、県内競技役員をもってすべての競技運営ができるよう努めなければならない。

県内競技役員で競技会の運営が不可能な場合は、開催県外から競技役員を派遣することができる。この場合、競技日程、競技会場数及び試合数等を十分考慮の上必要最小限の人員としなければならない。

(1) 中央競技役員

競技会を円滑に運営するための責任者等として中央競技団体からの派遣が必要とされる者。

(2) 県内競技役員

開催県内の人員で、競技会の運営にあたる者。

(3) 近県競技役員

上記(1)、(2)以外の人員で、原則として開催県ブロック内から派遣する者。

3 中央競技役員派遣にあたる所要経費支給基準

中央競技役員の派遣にあたる所要経費は、原則として全額開催県負担とする。

この場合、1人当たり概ね次の通りとし、各大会における支給基準は大会開催年（冬季大会は開催前年）に日本スポーツ協会と開催県が協議し、決定する。

(1) 交通費

原則として、各競技役員が居住する都道府県の県庁所在地最寄り駅から競技会場地最寄り駅間の往復運賃とし、経済的かつ合理的な通常の経路及び方法により算定し支給する。
算定にあたっては、開催県自治体の旅費に係る規定等によるものとする。

(2) 宿泊料金

各大会時に定められる宿泊料金のうち選手・監督以外の参加者と同一料金を支給する。
期間は、原則として当該競技日数に2日を加えた日数を限度とする。

(3) 諸費

競技役員の業務に従事する期間に要する諸経費を補填するものとして、日本スポーツ協会と開催県が協議して決定した金額を支給する。

期間は、宿泊料金支給期間に1日を加えたものとする。

4 競技役員 の 役職名 及び 人数

国体開催基準要項細則に示された施設基準及び参加人員で競技会を開催する場合の役職名と必要最小限の人数は、別紙を基準とする。

〈附則〉

令和3年12月9日第7次改定

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 競技役員等編成基本方針

競技役員等の区分に対する編成方法等

種類		編成の方法	選出母体等	委嘱事務
競技会役員		名誉会長、会長、副会長、顧問、 参与、委員長、副委員長及び委員と する。	中央競技団体役員 県競技団体役員 市町村幹部 議会議長等	○委嘱状の様式作 成は県が実施 ○委嘱状の印刷筆 耕及び発送は会場 地市町村が実施 ○委嘱者は大会会 長(日本スポーツ協 会会長)
競 技 役 員	審判員	原則として、県内の有資格者で編 成し、必要に応じて中央及び近県競 技団体関係者を含める。	中央競技団体 県競技団体	
	運営員	原則として、県競技団体関係者と 会場地市町村関係者等で編成し、必 要に応じて中央及び近県競技団体関 係者を含める。	中央競技団体 県競技団体 会場地市町村	
競技補助員		会場地市町村及び周辺市町村に在 住する当該競技関係者をもって編成 する。	県競技団体 会場地市町村	○委嘱状の様式作 成、筆耕及び発送は 会場地市町村が実 施 ○委嘱者は会場地 市町村実行委員会 会長
競技会係員		会場地市町村関係者等をもって編 成する。	会場地市町村	
競技会補助員		会場地市町村及び周辺市町村に在 住する者をもって編成する。	会場地市町村	

(4) スケジュール【競技役員等編成業務】

年度	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
2021 6年前	市町村・競技団体への説明		作成	確認
	基礎調査		作成	確認
	ヒアリング		ヒアリング	
2022 5年前	競技役員等編成 第1次調査(8月) ・審判員、運営員編成数	第1次編成(案)作成	作成協力	協議
2023 4年前	第1次編成(案)見直し ⇒ 競技運営専門委員会で報告(12月)		協力	
	競技補助員編成 第1次調査(9月) ・競技補助員編成数 ・各会場の係名、補助員数	第1次編成(案)作成	協力	
	ヒアリング			
2024 3年前	競技役員等編成 第2次調査(9月) ・県内競技役員仮名簿作成 ・不足人数の把握 等	第2次編成(案)作成	作成協力	協議
	競技補助員編成 第2次調査(9月) ・各会場の係名、補助員数 ・依頼先 等	第2次編成(案)作成	協力	
	ヒアリング			
	第2次編成(案) ⇒ 競技運営専門委員会で報告	関係機関との調整		
2025 2年前	競技役員等編成 第3次調査 ・競技役員仮名簿作成 ・勤務先、依頼先の把握 ・日程別計画表 等	第3次編成(案)作成	作成協力	協議
	競技補助員編成 第3次調査 リハ大会競技補助員編成 調査 ・各会場の係名、補助員数 ・依頼先 ・日程別計画表 等	第3次編成(案)作成	協力	
	ヒアリング			
	競技会役員編成基準 作成			協議
	第3次編成(案) ⇒ 競技運営専門委員会で報告	編成(案)作成 ○ 競技会役員 ○ 競技会係員 ○ 競技会補助員	協力	
2026 1年前	競技役員等編成 最終調査 ・審判員等の名簿作成(県内・近県) ・日程別計画表の見直し 等	最終編成(案)作成	作成協力	協議
	競技補助員編成 最終調査 ・編成数及び依頼先の見直し ・日程別計画表の見直し 等	最終編成(案)作成	協力	
		名簿作成 ○ 県内審判員等 ○ 競技会役員 ○ 競技会係員 ○ 競技会補助員		
2027 開催年	第81回国民スポーツ大会(日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ)			

※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

7 記録業務

県、会場地市町村及び県競技団体は、密接な連携のもと、国民体育大会開催基準要項、同細則及び国民体育大会情報処理要項の定めにより、競技記録や競技運営に関する情報を迅速かつ正確に収集・発表するとともに、都道府県総合成績を算出し、発表する。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	記録業務基本方針及び計画の策定 (R4～R6)	県は、記録業務に係る基本的な業務についての方針及び計画を定める。	◎			
2	記録本部設置場所の選定 (R8)	県においては県記録本部、会場地市町村においては会場地市町村記録本部の設置場所を選定する。 ※複数の会場地市町村で開催する競技について…競技記録集約会場についても設置場所を選定する。	◎	◎	○	
3	競技記録責任者・担当者、総合成績責任者・担当者の選任 (R8)	会場地市町村及び県競技団体は、競技記録責任者・担当者及び総合成績責任者・担当者を選出する。 ※複数の会場地市町村で開催する競技について…集約会場に競技情報・記録責任者、副会場に競技情報・記録担当者を選出する。		◎	◎	
4	記録業務説明会及び協議の実施 (R8)	①県は、会場地市町村及び県競技団体の記録業務の担当者に対し、記録業務担当者説明会（業務概要、記録本部設置方法等の具体的な内容）を開催する。 ②県は、会場地市町村及び県競技団体との協議（担当者ヒアリング）を実施し、個別の競技ごとの課題について把握し、連携して対応方法を検討する。	◎	○	○	
5	記録システム業者との協議及びシステムの使用 (R8～R9)	県は、記録システム業者（日本スポーツ協会が指定）とシステムの内容やその他必要事項について協議の上、仕様書等を作成し、契約を締結する。	◎			
6	記録本部研修会 (R9)	県及び会場地市町村は、記録業務担当者に業務を習熟させるため、研修会をそれぞれ実施する。	◎	◎		

7	記録本部の設置 (R9)	【県記録本部の設置】 県は、全競技の実施状況、競技記録を収集及び発表し、都道府県総合成績を算出・発表するために県記録本部を設置する。	◎			
		【会場地記録本部の設置】 会場地市町村は、実施競技に関する記録情報を収集及び発表し、県記録本部に送信するため、各競技会場に会場地記録本部を設置する。 ※複数の会場地市町村で開催する競技について …集約会場と副会場を設置する。		◎	○	
8	記録本部の業務 (R9)	【県記録本部の主な業務】 ①全競技の記録情報及び競技別総合成績の収集・発表（報道・インターネット等） ②都道府県総合成績の算出・発表 ③記録情報等に対する問合せへの対応	◎			
		【会場地記録本部の主な業務】 ①競技実施状況の把握 ②記録情報の取りまとめ、競技別総合成績の決定 ③記録情報及び競技別総合成績の県記録本部への送信、競技会場での速報 ※複数の会場地市町村で開催する競技について …集約会場が競技会場すべての記録情報の取りまとめ、競技別総合成績の決定及び県記録本部への送信を行う。	○	◎	○	

(2) 留意事項

- 業務の推進にあたっては、県・会場地市町村及び県競技団体で十分な連携を図ること。
- 成績算出には、迅速かつ正確さが求められるため、業務に十分精通する必要がある。

(3) 関係資料

国民体育大会開催基準要項（抜粋）

2.4 総務委員会

- (1) 総務委員会は、大会期間中、大会運営上重要な事項を処理する必要があるとき、大会委員長が召集し、開催する。
- (2) 総務委員会は、大会委員長、副委員長及び大会委員長が予め指名する総務委員をもって構成する。

3.7 記録

- (1) 開催県実行委員会は、競技成績等を記録し、円滑に発表する。
- (2) 競技成績等記録の情報処理に関しては、別に定める「国民体育大会記録情報処理要項」（81頁）に基づき行うものとする。

国民体育大会開催基準要項細則（抜粋）

5 本則第11項第1号の3及び第2号の4（総合成績決定方法）

（1）総合表彰（都道府県）における総合成績決定方法

- 1) 各都道府県の男女総合成績及び女子総合成績は、冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の得点を合計したものとし、その合計得点が多い順に順位を決定し、第1位から第8位まで表彰する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、その次の順位を欠位とする。
- 2) 各都道府県の総合成績は、大会総務委員会が決定する。
- 3) その他業務上必要な事項は別に定める。

（2）競技別表彰における総合成績決定方法

各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績は、次の競技得点及び参加得点を合計し、その多い順に順位を決定し、第1位から第8位まで表彰する。ただし、同点の場合は、順位を共有し、その次の順位を欠位とする。

各競技会の総合成績は、競技団体が決定するが、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

1) 競技得点

競技得点は、次の2種類とし、第1位から第8位までの都道府県に与える。ただし、同順位の場合の競技得点は、次順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は小数第3位以下を切り捨てる。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種別	4人以下	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点
	5人以上7人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	5点
	8人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	8点
種目	—	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

〔注〕「種別」：種別などに与える得点 〔種目〕：種目などに与える得点

2) 参加得点（83頁）

参加得点は10点とし、その基準を下記のとおりとする。

- ①都道府県が大会に直接エントリーする競技については、参加種別数にかかわらず、大会の参加をもって得点を与える。
 - ②ブロック大会を経て参加する競技については、ブロック大会を大会参加とみなし、得点を与える。ただし、ブロック大会で大会の出場権を獲得しながら、大会に参加しなかった場合は与えない。
- （3）参加資格違反並びにアンチ・ドーピング規則に対する違反に関わる競技順位等の取り扱い「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」（85頁）によるものとする。

国民体育大会記録情報処理要項（抜粋）

1 目的

国民体育大会における競技成績等記録の情報処理を適切に行い、円滑に発表するために本要項を定める。ただし、冬季大会については本要項の対象としない。

2 記録業務

第1項に定める目的を達成するための業務全般を記録業務といい、以下の業務を行うものとする。

(1) 記録本部の設置

開催都道府県実行委員会（以下「開催県実行委員会」という。）は、記録本部を設置する。

(2) 記録情報の収集

開催県実行委員会は、中央競技団体等と連携し、競技成績等の記録を迅速に各競技会場より記録本部に収集する。

(3) 記録情報の収集

(a) 開催県実行委員会は、記録情報を次の事項毎に分類し、報道関係機関及びインターネット上に発表する。ア（競技結果のみ）、イ、カ（天皇杯・皇后杯得点のみ）、クについては、携帯電話等でも閲覧可能な形式とする。

ア 競技日程・競技結果

イ 都道府県別競技結果

ウ トーナメント表

エ 決勝記録一覧

オ 新（タイ）記録一覧

カ 総合成績一覧

・天皇杯・皇后杯得点

・競技別総合成績

・競技別種別得点

・季別総合成績

キ プログラム訂正・連絡物

ク お知らせ

ケ 翌日の対戦組合せ等

コ その他開催県が必要とする事項

(b) 競技結果に関する情報は、原則として競技団体による記録の提供から30分程度で発表する。

(4) 総合成績の算出、帳票作成

開催県実行委員会は、総合成績の算出を行い、次の帳票を作成する。

ア 天皇杯・皇后杯総合得点一覧表 【様式例1】

イ 男女総合成績（天皇杯得点）一覧表 【様式例2】

ウ 女子総合成績（皇后杯得点）一覧表 【様式例3】

エ 男女総合成績（天皇杯参加得点）一覧表 【様式例4】

オ 女子総合得点（皇后杯参加得点）一覧表 【様式例5】

カ 競技別男女総合成績一覧表 【様式例6】

キ 競技別女子総合成績一覧表 【様式例7】

ケ 種目別得点集計表 【様式例8】

(5) 成果物

(a) 開催県実行委員会は、第2項(3)-(a)に定める記録情報の成果物を、公益財団法人日本スポーツ協会(以下「日本スポーツ協会」という)との協議により決められた期間内に日本スポーツ協会へ提出する。

(b) 開催県実行委員会は、第2項(4)において作成した帳票を、日本スポーツ協会へ速やかに提出する。

(6) 大会終了後の記録の公開

開催都道府県は、日本スポーツ協会との協議に基づき大会終了後一定期間、競技成績等記録の情報をインターネット上に引き続き公開する。

3 国民体育大会記録情報処理システムの指定

(1) 第1項に定める目的を達成するためのハードウェア、ソフトウェアおよび運用・管理等を含め構築されたものを国民体育大会記録情報処理システム(以下「国体記録システム」という)という。

(2) 日本スポーツ協会は、開催県実行委員会における記録業務が安定的かつ円滑に行われるよう、外部の第三者に依頼してシステムの評価を行い、その報告を受けて国民体育大会委員会において業績、性能、安定性、経済性等を総合的に判断し、優秀なシステムを国体記録システムとして指定する。

(3) 開催県実行委員会は、日本スポーツ協会が指定した国体記録システムを用いて記録業務を行うものとする。

(4) 国体記録システムの指定に関しては、別紙「国民体育大会記録情報処理システムの指定に係る手続きについて」に基づき行うものとする。

4 その他

本要項は、必要に応じて見直すものとする。

第8 | 回国民スポーツ大会記録業務基本方針

(4) スケジュール【記録業務】

年度	日本スポーツ協会	県	市町村	県競技団体
2022 5年前		記録業務基本方針の策定		
2023 4年前		鹿児島特別大会実務研修(9~10月) 県記録本部設置場所の検討		
2024 3年前		記録業務基本計画の策定 佐賀国スポ実務研修(9~10月)	【佐賀国スポ視察】 ・先催市町村の記録業務の状況把握 ・競技記録本部設置場所の検討	
2025 2年前	記録システム 参入業者申請受付 ↓ 記録システム 参入業者決定 (3月)	滋賀国スポ実務研修(9~10月) 県記録本部設置場所の選定 県記録本部設置要項の策定	【滋賀国スポ視察】 ・先催市町村の記録業務の視察 ・競技記録本部設置場所の検討	
2026 1年前	記録システム 参入業者指定 (4月)	記録システム 指定業者との協議 県記録本部設営計画委託 第1回 記録業務説明会 青森国スポ実務研修(9~10月) 記録業務に関する担当者ヒアリング	競技会場記録本部設置場所の選定 競技記録責任者・担当者の選任 総合成績責任者・担当者の選任 青森国スポ視察	
2027 開催年		記録システム 委託業者決定・契約 県記録本部設営委託 県記録本部員選任 県記録本部員研修会 県記録本部の設置	競技記録担当者・総合成績担当者 名簿作成 競技会場記録本部の現地調査 第2回 記録業務説明会 競技会場記録本部員研修会 競技会場記録本部の設置	
第81回国民スポーツ大会(日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ)				

※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

8 競技用具整備業務

県と会場地市町村は、競技用具整備基本方針及び競技用具整備要項に基づき、競技会の運営に万全を期するために、県競技団体及び中央競技団体の協力を得ながら、競技の実施に必要な競技用具の整備を行う。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	競技用具整備基本方針及び競技用具整備要項の策定 (R1～2)	県は、競技用具整備基本方針を作成するとともに、用具の区分、整備計画の作成、経費負担、処分方法等を内容とする競技用具整備要項を作成する。	◎			
2	競技用具整備計画の作成及び調査の実施 (R4～7)	① 会場地市町村は、県競技団体と連携して、整備計画を作成する。 ② 県は、会場地市町村に対し、整備品目、規格、整備方法、年度、金額等を内容とする競技用具整備計画調査を実施する。 ③ 整備が困難な競技用具については、県と会場地市町村及び県競技団体が連携して整備方法を検討する。	◎	◎	○	
3	競技用具の整備 (R7～9)	会場地市町村(及び県)は、競技用具整備計画に基づき、競技用具を整備する。	○	◎		
4	県有用具貸与取扱要項、競技用具再配置計画の策定 (R7～9)	県と会場地市町村は、必要に応じて競技用具の適正な管理のための要項や、国スポ終了後の再配置計画等を策定する。	◎	◎		

(2) 留意事項

- 会場地市町村は、県競技団体及び県と協議の上、競技用具整備計画を作成する。
- 競技用具は、原則として県及び会場地市町村並びに県競技団体が現有するものを活用することとし、現有の競技用具で不足するものについては借用し、借用困難な場合についてのみ購入するものとする。
- 購入する場合は、国スポ後の利活用を十分考慮すること。
- 競技用具の整備時期は、競技別リハーサル大会の実施等を勘案し、県及び会場地市町村が調整する。
- 借用の場合は、借用料の他に運搬料、組立料、人件費、保証料等を考慮すること。

(3) 関係資料

第81回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針

第81回国民スポーツ大会競技用具整備要項

(4) スケジュール【競技用具整備業務】

年度	県	市町村	県競技団体	中央競技団体
2021 6年前	市町村・競技団体への説明			
2022 5年前	<p>競技用具整備計画 第1次調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要数、現有数、購入単価 ・特注、注文製造用具等の把握 ・借用先の検討・把握 等 	<p>検 討 作 成</p>	<p>協 力</p>	<p>確 認</p>
ヒアリング				
第1次調査 受理・とりまとめ				
2023 4年前	<p>競技用具整備計画 第2次調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・借用、購入単価 ・特注、注文製造用具等の把握 ・借用先の検討・把握 等 	<p>検 討 作 成</p>	<p>協 力</p>	<p>確 認</p>
ヒアリング				
第2次調査 受理・とりまとめ				
施設管理者へ打診				
協 力				
2024 3年前	<p>競技用具整備計画 第3次調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハ大会競技用具 等 	<p>検 討 作 成</p>	<p>協 力</p>	<p>確 認</p>
ヒアリング				
第3次調査 受理・とりまとめ				
競技用具整備計画 決定 (第3次調査時点)				
施設利用承諾書 提出依頼・受領				
協 力				
2025 2年前	<p>競技用具整備 (第1次)</p>		<p>協 力</p>	
競技用具整備計画の見直し				
照 会				
協 力				
確 認				
ヒアリング				
競技用具整備計画 決定 (最終)				
施設管理者へ 借用依頼				
2026 1年前	<p>競技用具整備 (完了)</p>		<p>協 力</p>	
リハーサル大会の開催 (R8~R9)				
2027 開催年	<p>第81回国民スポーツ大会(日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ)</p>			

※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

9 競技別リハーサル大会開催業務

会場地市町村と県競技団体は、競技別リハーサル大会開催基準要項に基づき、競技会運営能力の向上を図り、国スポの円滑な開催に資するとともに、県民の国スポ及び競技に対する関心を高め、理解を深めることを目的とし、競技別リハーサル大会を実施する。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場 地市 町村	県 競 技 団 体	中 央 競 技 団 体
1	大会開催基準 要項の作成 (R4)	県は、大会の規模、運営などリハーサル大会の開催に係る基本的な事項について要項を定める。	◎			
2	大会実施計画 の調査・候補 競技会の内定 (R4～6)	会場地市町村は、リハーサル大会開催基準要項の趣旨を踏まえて県競技団体と協議の上、大会の実施計画（リハーサル大会の候補とする競技会名・期日・会場・参加者数・開催経費等）を作成し県へ提出する。 県は、提出された実施計画を基に、会場地市町村及び県競技団体に対してヒアリング等を実施した上で、リハーサル大会の候補とする競技会を内定する。	◎	◎	○	
3	大会会期と 会場施設の 調整 (R6)	会場地市町村は、県競技団体及び中央競技団体と会期の調整を行う。また、会場の施設管理者へ依頼及び確認を行う。		◎	○	○
4	大会の認定 (R7)	会場地市町村は、関係競技団体と協議の上、認定を受けようとするリハーサル大会開催の前年度に大会の認定申請書を県に提出し、県は、原則1競技につき1回に限り、大会を認定する。	◎	◎	○	
5	大会運営要領 ・手引書の 作成 (R6～7)	県は、大会の業務内容、実施要項及びプログラムへの記載内容、競技役員の編成などの大会運営に関する必要事項について要領を定める。 また、開催基準要項、運営要領、業務の概要、留意事項等を内容とする手引書を作成する。	◎			
6	大会業務推進 計画、各種 計画の作成 (R6～7)	会場地市町村は、県競技団体と協議の上、大会期日から逆算した業務推進スケジュールを作成するとともに、業務の推進に係る以下の各種計画を作成する。 ①競技用具整備計画 会場地市町村は、別に定める「競技用具整備計画」を参考に、県競技団体と協議の上、当該競技会場及び練習会場に必要な競技用具を調査して競技用具整備計画を作成する。 ②配宿計画 会場地市町村は、県競技団体、旅館組合等の関係団体と協議の上、配宿計画を作成する。 ③輸送・警備等の計画 会場地市町村は、関係団体・県競技団体と協議の上、輸送・交通、医療・救護、通信・警備等の計画を作成する。		◎	○	

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
7	自衛隊等 依頼支援 (R6～7)	県は、競技運営上必要な自衛隊等の支援要請の意向について調査を行い、会場地市町村は県競技団体と十分協議の上、依頼計画を作成して県に提出する。 県は、依頼計画を取りまとめの上、自衛隊に提出（協力依頼）し、自衛隊と協力協定を締結する。会場地市町村は、自衛隊と覚書を交わす。	◎	○	○	
8	大会実施 要項の作成 (R7)	県競技団体は、中央競技団体と協議の上、大会実施要項原案を作成する。会場地市町村はその原案を基に、主催・後援等について県競技団体と協議の上、大会実施要項を作成する。		◎	◎	
9	競技運営 計画の作成 (R7)	会場地市町村及び県競技団体は、中央競技団体と協議の上、大会運営に関する会場設営、係分担、申込受付業務、諸会議、競技進行スケジュール等細部にわたる競技運営計画を作成する。		◎	◎	
10	大会役員等 の編成 (R7)	会場地市町村及び県競技団体は、必要に応じて県と協議の上、大会役員・競技役員・競技補助員等を編成する。		◎	◎	
11	開・閉会式 実施計画の 作成 (R7)	会場地市町村は、開・閉会式の開催について県競技団体と協議の上、詳細な開・閉会式実施計画を作成する。		◎	○	
12	大会開催経費 の積算 (R6～7)	会場地市町村は、県競技団体と協議して大会開催に係る経費を積算の上、県へ提出する。		◎	○	
13	ポスター等の作 成・配布 (R7)	会場地市町村及び県競技団体は、必要に応じてポスター等を作成・配布する。		◎	◎	
14	大会実施本部 の設置 (R8)	会場地市町村及び県競技団体は、大会を円滑に進めるために実施本部を設置する。		◎	◎	
15	役員・係員 必携の作成 (R8)	会場地市町村は、県競技団体と協議の上、大会の概要・運営のための組織、係員心得、業務内容、業務分担等必要な事項を記載した必携を作成する。		◎	○	
16	派遣依頼・ 委嘱状の発送 (R8)	会場地市町村及び県競技団体は、大会役員・競技役員・競技補助員についての派遣依頼・委嘱状の発送が、大会開催の概ね2か月前までに完了するよう準備する。		◎	◎	
17	参加申込 (R8)	会場地市町村及び県競技団体は、参加申込書の作成・送付・受付を行う。		◎	◎	
18	賞状等の 作成 (R8)	会場地市町村及び県競技団体は、デザイン等の決定と必要数の調査を行い、中央競技団体と協議の上、賞状等を作成する。		◎	◎	
19	プログラムの 作成 (R8)	会場地市町村及び県競技団体は、必要に応じて中央競技団体と協議し、記載内容等について十分検討の上、プログラムを作成する。		◎	◎	
20	監督(代表者) 会議、審判 会議の開催 (R8)	県競技団体は、会場地市町村と協議の上、大会運営に関する諸事項についての打合せ確認等の会議を開催する。		○	◎	

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
21	競技別 リハーサル 大会開催 (R8～9)	会場地市町村及び県競技団体は、連携を密にして大会を円滑に運営するとともに、国スポ本番に向けた運営上の諸課題の把握を行う。また、大会期間中にアンケート等を実施するなどして、監督・選手役員等から大会に関する意見を聴取する。		◎	◎	
22	反省会開催 報告書作成 (大会終了後)	会場地市町村及び県競技団体は、大会終了後に反省会を開催し、国スポ開催までに改善する必要がある事項について協議・確認の上、報告書を作成し県へ提出する。		◎	◎	
23	礼状の作成・発送 (大会終了後)	会場地市町村及び県競技団体は、大会終了後速やかに関係機関・団体等に対し礼状を発送する。		◎	◎	

(2) 留意事項

県、会場地市町村及び県競技団体は、互いに連絡調整を十分に行うとともに、今後提示する「競技別リハーサル大会の手引き」を参考に効率的な業務推進に努めること。

(3) 関係資料

今後の国体の簡素化に関する基本的方向（平成12年11月30日）（抜粋）

5 リハーサル大会

(1) 開催

リハーサル大会は、開催市町村等の判断により開催するものとする。

(2) 大会規模

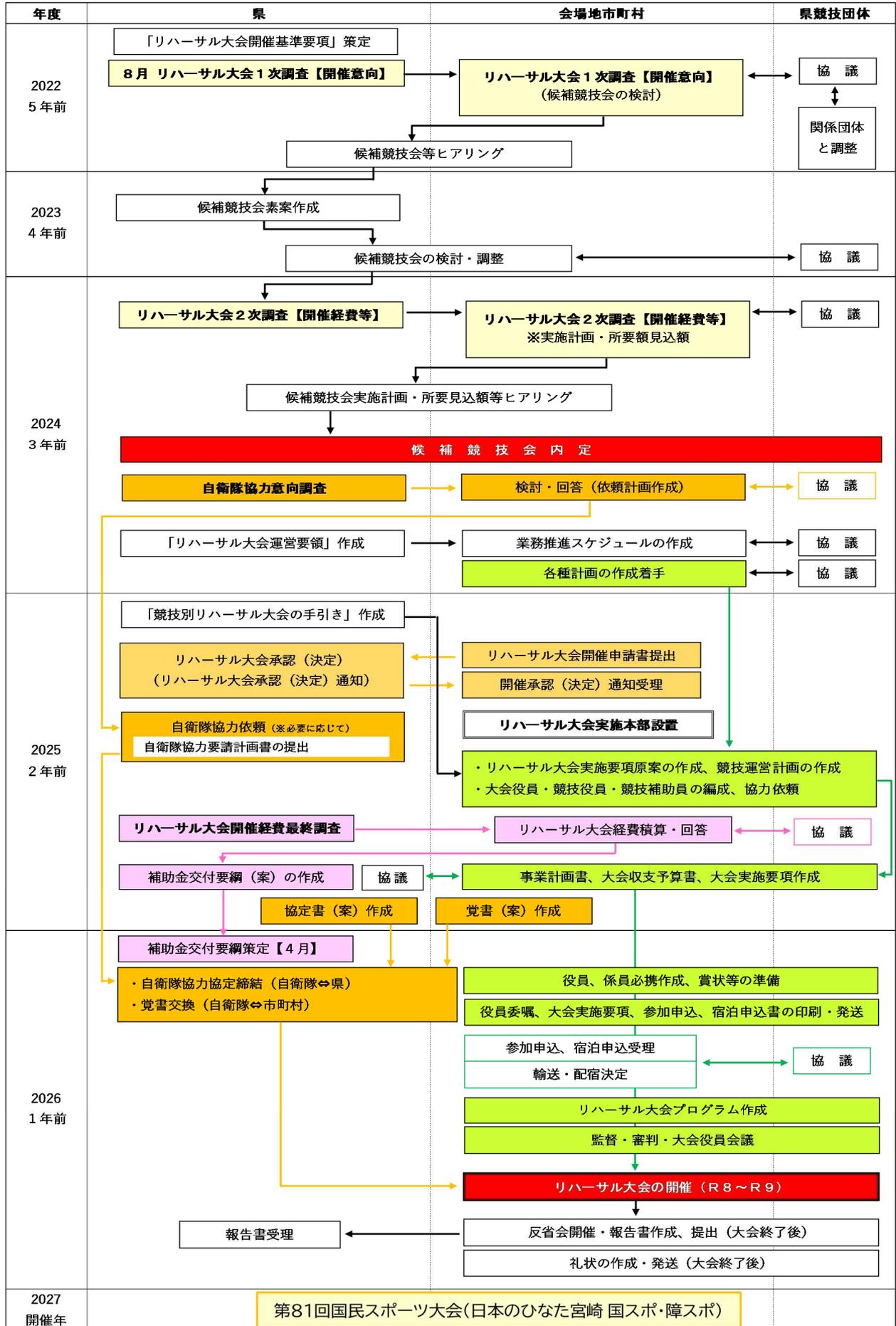
リハーサル大会を開催する場合には、原則として、本大会の規模を上回らないものとする。

(3) 経費の負担

リハーサル大会を開催する場合には、主催者である中央競技団体においても、大会の運営に係る経費の適切な負担に努めるものとする。

第8 | 回国民スポーツ大会競技別リハーサル大会開催基準要項

(4) スケジュール【競技別リハーサル大会開催業務】



※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

10 公開競技実施業務

中央競技団体は、会場地市町村、県競技団体及び県と連携の上、国民体育大会公開競技実施基準及び第81回国民スポーツ大会公開競技実施基本方針に基づき、公開競技を円滑に実施する。

公開競技とは、国民体育大会実施競技の一環として、スポーツ振興、生涯スポーツ社会の実現を目的に実施する競技のことで、綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンドゴルフ、バウンドテニス、エアロビックの7競技がある。

公開競技は、当該中央競技団体が競技会の準備及び開催運営に係る業務を主導で行うものとし、その経費については、当該中央競技団体の負担とする。また、公開競技は、天皇杯・皇后杯に得点換算されず、競技形式は当該競技の中央競技団体の考え方による。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会 場 地 市 町 村	県 競 技 団 体	中 央 競 技 団 体
1	実施競技及び会場の選定 (H30~R2)	県は、「第81回国民体育大会公開競技実施基本方針」に基づき、市町村・競技団体の意向を考慮して実施競技及び会場地市町村を選定する。	◎			
2	開催申請業務 (R4)	県は、公開競技の実施について、正式・特別競技と同様に国体実施競技として取りまとめ、開催内定時(5年前)に国体開催申請書を日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣宛に申請する。	◎			
3	開催準備業務 (R5~8)	① 競技会の準備及び運営 当該中央競技団体は、経費負担を含めた関連業務全般(競技用具の手配、宿舍の手配、参加者の輸送・交通の確保、競技別実施要項の作成、競技日程・組合せ表の作成、競技役員等の編成、大会運営計画の作成など、その他全般)について主導で行う。 県及び市町村は、当該競技団体の行う会場施設の確保、競技会係員等の動員、運営用器具用具の整備、輸送交通・配宿の対応等競技会の準備及び運営に可能な範囲で協力する。	○	○	◎	◎
		② 大会実施要項、総合プログラム及び大会報告書の作成 県は、当該競技の中央競技団体と調整の上、公開競技に関して必要な事項を大会実施要項、総合プログラム及び大会報告書に記載する。 当該競技団体及び市町村は、大会実施要項等を作成する県に対して、可能な範囲で協力する。	◎	○	○	
		③ 表彰状・賞状及び大会参加記念章について 県は、当該中央競技団体の希望に応じて、正式競技と同一体裁の表彰状・賞状、並びに参加者等に与える大会参加記念章を用意する。 ただし、作成に係る経費については、当該中央競技団体が負担する。	○			◎
		④ 競技成績の公表 県は、公開競技の競技結果について、報道関係機関及びインターネット上に発表する。	◎			

(2) 留意事項

- 公開競技は、当該中央競技団体が競技会の準備及び運営を主導的に行うものとされるが、県競技団体、会場地市町村及び県と相互に連携を深めながら協力して準備を推進すること。

(3) 関係資料

国民体育大会開催基準要項 国民体育大会公開競技実施基準（抜粋）

2 実施規模

競技施設及び参加人員の基準については当該競技における全国レベルの大会（日本選手権等）の水準・規模とする。

ただし、参加人員は600人を上限とし、当該開催県と当該競技団体が調整の上、日本スポーツ協会が決定する。

4 実施について

実施を希望する当該競技団体は、次の事項について当該開催県と協議（実施の適否を含む）し、合意を得た上で、正式競技の開催に支障のない範囲で実施すること。

- (1) 競技会の会期（4日間を上限とする）
- (2) 競技会の実施内容及び方法
- (3) 競技会の準備及び運営（原則として、当該競技団体が主導的に行う）
- (4) 開催に係る経費の負担（当該競技団体の自己負担とする）

6 企業協賛

別に定める「国民体育大会公開競技における企業協賛について」に基づき実施することができる。

7 その他

- (1) 総合表彰の積算対象競技としない。
- (2) 都道府県予選会等を実施する場合には、当該競技団体の責任の下で実施する。
- (3) 参加料、参加者旅費等、当該競技会参加に関する経費については、原則として、競技会参加者の自己負担とする。
- (4) 参加者には、大会参加記念章を与えることができる。

第70回（2015年）以降の公開競技における実施規模等の考え方について（抜粋）

4 参加資格について

原則として、当該中央競技団体の考え方によるが、年齢については高校年代（15歳以上）を下限とし、中学生以下の参加は認めない。また、マスターズ大会のような年齢層を極端に限定した条件での参加資格は認めない。

6 参加申込（派遣責任）について

公開競技については、参加する当該都道府県競技団体が都道府県体育協会に加盟していない場合があるため、参加申込にあたっては、都道府県体育協会との連盟ではなく、都道府県競技団体が単独で行う。

但し、参加する当該都道府県競技団体は、所属する都道府県の体育協会に参加申込書の写しを事前に提出しておくこと。

7 その他

(3) 各種実施要項及びプログラムについて

開催都道府県が作成する大会実施要項及び総合プログラム、並びに大会終了後に作成する大会報告書には、それぞれ公開競技の内容を含めることとするが、その掲載にあたっては、実施期日・会場、競技日程等の実施概要（数ページ程度）にとどめるものとする。

但し、競技別実施要項及び競技別プログラムを作成する場合には、当該中央競技団体が経費負担の上で作成すること。

(4) 表彰状及び大会参加記念章について

開催都道府県は、当該中央競技団体の希望に応じて、正式競技と同一体裁の表彰状、並びにデモンストレーションスポーツの参加者等に与える大会記念章を用意すること。

但し、その作成に係る経費については、当該中央競技団体が負担する。

(7) 傷害等への対応について

公開競技（予選会を含む）における傷害等については、当該中央競技団体が、参加者及び競技運営関係者、観客等に対して、事前に傷害保険を整備する等の対応を必ず行うこと。

※公開競技は、「国民体育大会参加者傷害補償制度」の対象外とする。

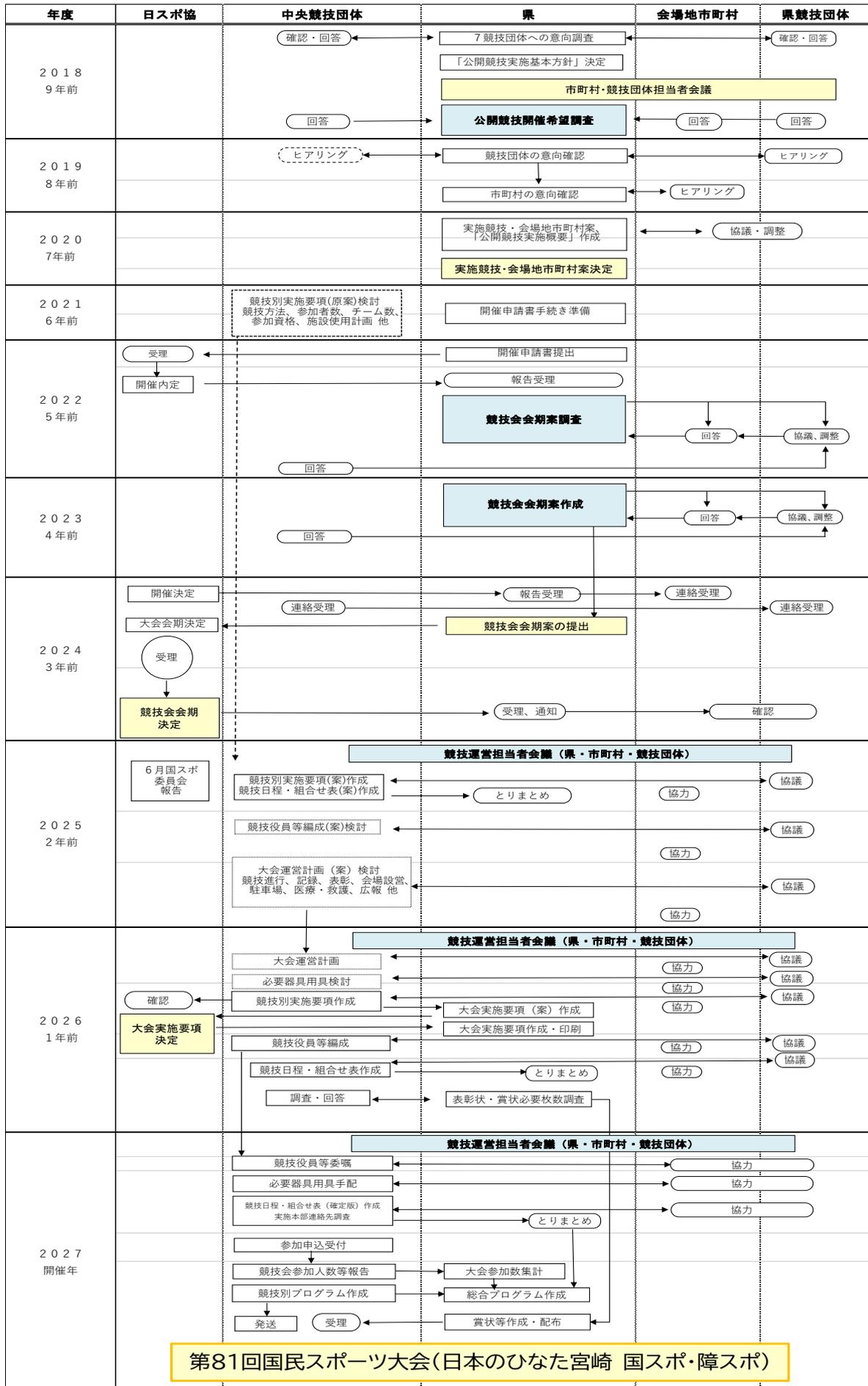
《 付 記 》

(1) 上記の「開催都道府県」には、会場地となる市町村を含むものとする。

(2) 本取り決め内容に記載のない事項については、日本体育協会において決定するものとする。

第81回国民スポーツ大会 公開競技実施基本方針

(4) スケジュール【公開競技実施業務】



第81回国民スポーツ大会(日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ)

※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。
39

11 デモンストレーションスポーツ実施業務

県、会場地市町村及び県競技団体は、密接な連携の上、日本スポーツ協会の定める「国民体育大会デモンストレーション実施基準」に基づき、正式競技、特別競技、及び公開競技のほかに実施することのできる「デモンストレーションスポーツ」を円滑に実施する。

デモンストレーションスポーツは、国民体育大会が2巡目を迎えた昭和63年の第43回京都国体から始まったものである。生涯スポーツの振興を主な目的とし、国スポ開催県に居住する方を対象とし、子どもから高齢者まで誰でも参加できるスポーツのこと（正式競技のように、都道府県間で成績を競うものではない）。

(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会 場 地 市 町 村	県 競 技 団 体	中 央 競 技 団 体
1	実施競技及び会場の選定 (R2～5)	県は、「第81回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針」に基づき、実施競技及び会場地市町村を選定する。	◎	○	○	
2	実施申請 (R6)	県は、日本スポーツ協会基準に基づき、大会決定時に日本スポーツ協会及び文部科学大臣宛に実施申請書を提出する。	◎			
3	実施基準要項の策定 (R6)	県は、会場地市町村及び県競技団体が、準備・運営業務を円滑に推進できるよう、実施基準要項を策定する。	◎			
4	開催準備及び大会運営 (R6～9)	①大会実施要項の作成 県は、会場地市町村が作成した競技別実施要項を取りまとめ、大会実施要項を作成する。	◎			
		②紹介リーフレット及び参加申込ガイドの作成 県は、会場地市町村及び県競技団体の協力を得ながら、国スポの気運醸成、デモンストレーションスポーツの普及推進を図るため、紹介リーフレット及び参加申込ガイドを作成・配布する。	◎	○	○	
		③競技別実施要項の作成 会場地市町村は、県競技団体と協力しながら、作成に必要な期日、会場、種別及び参加人員、競技上の規定及び方法、選考方法、参加資格、表彰、参加申込方法、参加料、参加上の注意等を検討し決定する。		◎	○	

	業務名 (年度)	内容	県	会 場 地 市 町 村	県 競 技 団 体	中 央 競 技 団 体
		④競技別プログラムの作成、競技会準備業務の実施 会場地市町村と県競技団体は互いに協力して競技別プログラムを作成するとともに、会場設置・用具の手配、競技役員編成、参加申込受付・参加料受領、組合せ抽選、輸送の確保等、競技会準備業務を実施する。		◎	◎	
		⑤大会参加記念章、賞状等の作成 県は、会場地市町村及び県競技団体が希望する場合は、大会参加記念章及び賞状を作成・配布する。	◎			
		⑥競技会の運営、実施結果の作成・公表 会場地市町村と県競技団体は、協力して競技会を運営し、実施結果を県に報告する。県は、報告された内容をホームページに掲載するなどして公表する。	○	◎	◎	

(2) 留意事項

- 会場地市町村と県競技団体は、相互に連携を深めながら業務を推進すること。
- 子どもから高齢者まで、多くの県民が国スポへの参加機会を得られるよう配慮すること。

(3) 関係資料

国民体育大会開催基準要項 国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準（抜粋）

地方スポーツの推進、国民の健康増進・体力の向上等をはじめ、国民のスポーツ推進を図るために、正式競技及び公開競技以外の競技を対象に、次の条件の範囲において、生涯スポーツ社会の実現に寄与するという観点から、「デモンストレーションスポーツ」として実施することができる。

1 実施対象

原則として、開催地都道府県体育（スポーツ）協会加盟団体の競技であること。これ以外の競技を実施する場合は、開催地都道府県の特性を生かしたもの、あるいは開催地都道府県民のスポーツ推進のため重点的に実施されているもので、いずれも当該都道府県体育（スポーツ）協会の推薦するものとする。

なお、正式競技、公開競技の開催に支障のない範囲で実施しなければならない。

2 運営について

開催地都道府県競技団体が主管する。

3 参加者の範囲

原則として、開催地都道府県内に居住している者とする。

4 実施決定の時期と申請

当該大会開催地決定時とし、次の事項を記載した実施申請書を公益財団法人日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣あて提出する。

- (1) 実施競技名
- (2) 実施する理由
- (3) 会場地、会場
- (4) 参加人員
- (5) 参加資格
- (6) 実施方法
- (7) その他特に必要とする事項

5 実施時期

原則として、当該大会開催年度の4月1日以降、大会の会期内で開催することとし、当該開催県と開催地都道府県競技団体が調整の上、日本スポーツ協会が決定する。

6 その他

- (1) 参加者には、大会参加記念章を与えることができる。
- (2) その他の事項については、国体開催基準要項及び同細則に準じる。

第81回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針

(4) スケジュール 【デモンストレーションスポーツ実施業務】

年度	日本スポーツ協会	県スポ協	県	会場地市町村	関係機関・団体
2018 9年前			デモスポ実施基本方針 策定		
2019 8年前			<ul style="list-style-type: none"> ■市町村・競技団体担当者会議 ○デモスポ募集の説明 ○開催意向調査の実施 		
2020 7年前			デモスポ第1次募集開始 推薦依頼(県スポ協非加盟団体) 第1次選定(3競技)	実施競技・会場の検討 開催希望申請書の提出	
2021 6年前			デモスポ第2次募集開始 推薦依頼(県スポ協非加盟団体) 第2次選定(20競技)	実施競技・会場の検討 開催希望申請書の提出	
2022 5年前			デモスポ第3次募集開始(個別対応) 推薦依頼(県スポ協非加盟団体) 第3次・第4次選定 デモスポ実施申請書作成	実施競技・会場の検討 開催希望申請書の提出	
2023 4年前					
2024 3年前	受理 ↓ 国スポ委員会承認(6月)		デモスポ実施申請書提出(4月) 通知 デモスポ実施基準要項 策定 <ul style="list-style-type: none"> ■競技運営担当者会議 ○デモスポ業務の概要、業務スケジュールについて説明 ○実施日、競技会内容、運営経費等調査 取りまとめ(ヒアリング等)	検討・作成	
2025 2年前			<ul style="list-style-type: none"> ■競技運営担当者会議 ○デモスポ業務の概要、業務スケジュール、事務分担表、記録業務について説明 ○競技別実施要項(原案)作成依頼、競技役員等第1次編成計画作成依頼 ○賞状・認定証等(第1次)調査の依頼 ○紹介リーフレット作成 取りまとめ(ヒアリング等) 紹介リーフレット作成・紹介	検討・作成 紹介リーフレット配布	
2026 1年前	国スポ委員会承認(12月) 国スポ委員会決定(3月)		<ul style="list-style-type: none"> ■競技運営担当者会議 ○業務スケジュール ○記録業務 ○競技別プログラム作成 ○競技役員等委嘱調査 ○競技役員等第2次編成計画作成依頼 ○競技別実施要項(案)作成 ○申込みガイド ○参加申込書作成依頼 ○緊急時対応、中止条件等調査 ○賞状・認定証等調査 ○実施本部連絡先調査 競技別実施要項 決定 大会実施要項(案)作成 → 参加申込ガイド作成 大会実施要項作成 競技別実施要項・参加申込書配布・HP掲載 委嘱状の印刷・配布 大会参加記念章、賞状等作成 総合プログラム作成	競技別実施要項 作成 参加申込ガイド配布 参加申込書作成 競技役員等の最終編成 競技役員等の委嘱 受取・保管・筆耕 参加申込受付・組合せ抽選 競技別プログラム作成、配布	
2027 開催年			確認 総合プログラム作成	結果報告	
第81回国民スポーツ大会(日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ)					
			HPへ掲載		

※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

1 2 練習会場の選定業務

県は、会場地市町村及び県競技団体の協力を得ながら、正式競技・特別競技の各競技会運営に必要となる練習会場を選定する。

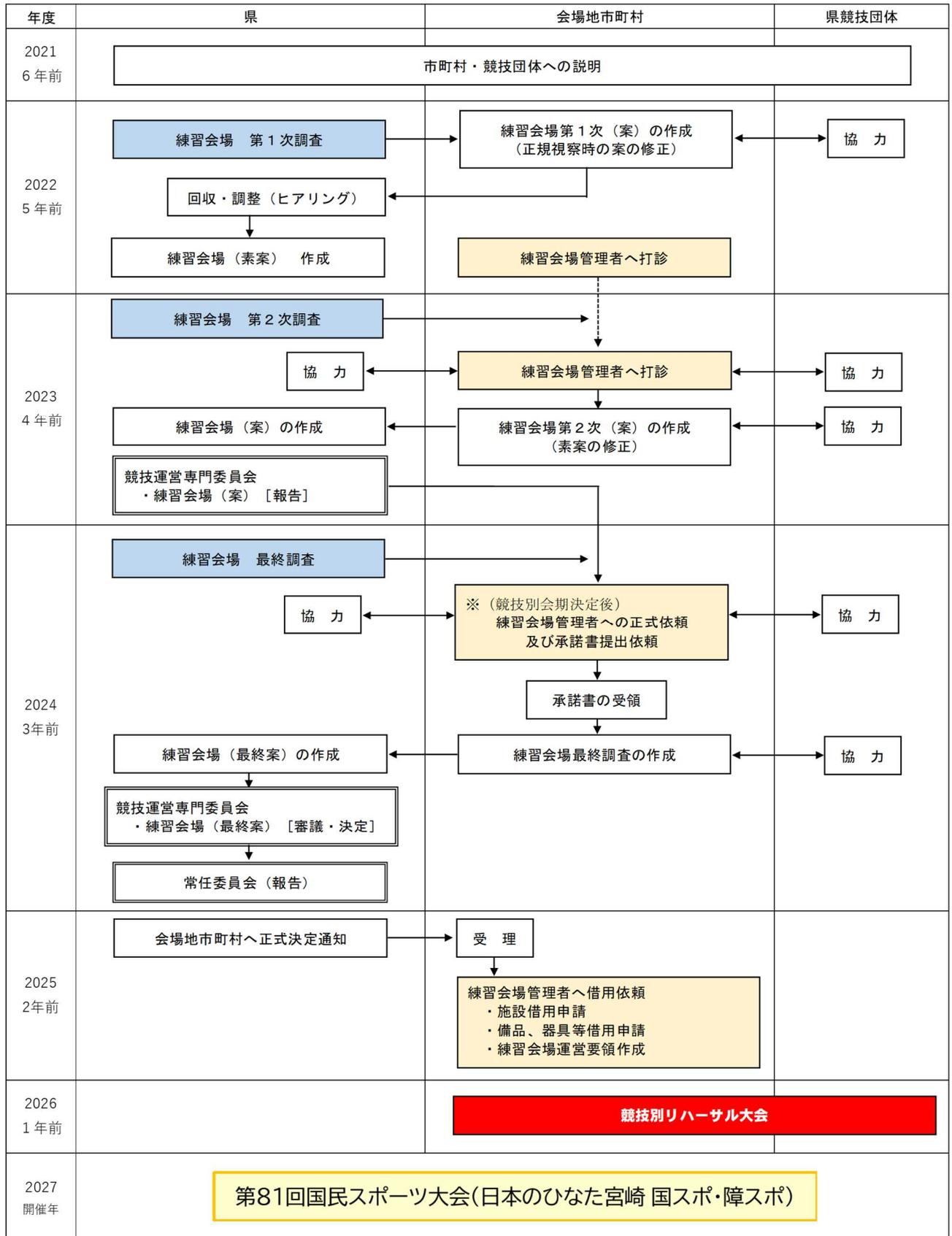
(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会場地市町村	県競技団体	中央競技団体
1	練習会場 (第1次)案の 作成 (R4～5)	会場地市町村は、県競技団体と協力して、中央競技団体正規視察時に作成した練習会場案を基に、練習会場の施設概要及び使用日数等をまとめ、練習会場(第1次)案を作成し県に提出する。 県は、会場地市町村が作成した練習会場(第1次)案を取りまとめる。	○	◎	○	○
2	練習会場施設管理者等への説明 (R5)	県は、練習会場(第1次)案を基に、県立施設、県立学校の施設使用について関係機関に会場地市町村の打診までに事前説明を行う。	◎	○	○	
	練習会場 (第2次)案の 作成 (R5)	会場地市町村は、練習会場(第2次)案に基づき、練習会場となる施設管理者へ施設使用の打診を行い、内諾を得る。 会場地市町村は、打診結果を踏まえ、練習会場(第1次)案を修正し、練習会場(第2次)案を作成し県に提出する。 県は、練習会場(第2次)案を取りまとめ、練習会場(第2次)案として、競技運営専門委員会へ報告する。	◎	◎		
3	施設管理者への正式依頼及び承諾書の取得 (R6)	会場地市町村は、競技別会期決定後、練習会場(第2次)案を基に、施設管理者に正式な協力依頼を行い、承諾書を取得する。		◎		
	練習会場(最終)案の作成・決定 (R6)	会場地市町村は、施設管理者から承諾書を取得後、練習会場(最終)案を作成し、承諾書(写)とともに、県に提出する。 県は、練習会場最終案を取りまとめ、練習会場最終案を作成し、競技運営専門委員会に諮り、審議・決定する。	◎	◎		
4	練習会場運営要領の作成 (R7)	会場地市町村は、必要に応じて県競技団体と協議し、練習会場運営要領を作成する。		◎	○	
	練習会場の変更 手続	会場地市町村は、やむを得ない理由で練習会場を変更する必要がある場合、練習会場変更届を作成し施設管理者の承諾書(写)とともに、県に提出する。 県は、変更案を作成し、競技運営専門委員会に報告する。	◎	◎		

(2) 留意事項

- 練習会場の配置にあたっては、過剰な配置とならないよう、会場地市町村と県競技団体で必要数について十分に検討すること。
- 学校施設を練習会場として配置する場合は、可能な限り特定の学校に負担が集中し、学習活動に支障が生じないように配置するとともに、事前に関係機関・団体と十分に協議を行った上で設置管理者及び学校長等へ協力依頼を行うこと。

(3) スケジュール【練習会場の選定業務】



※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。

1 3 自衛隊協力要請業務

県及び会場地市町村は、第81回国民スポーツ大会（リハーサル大会を含む）の運営に万全を期すため、必要に応じて自衛隊に協力を要請する。

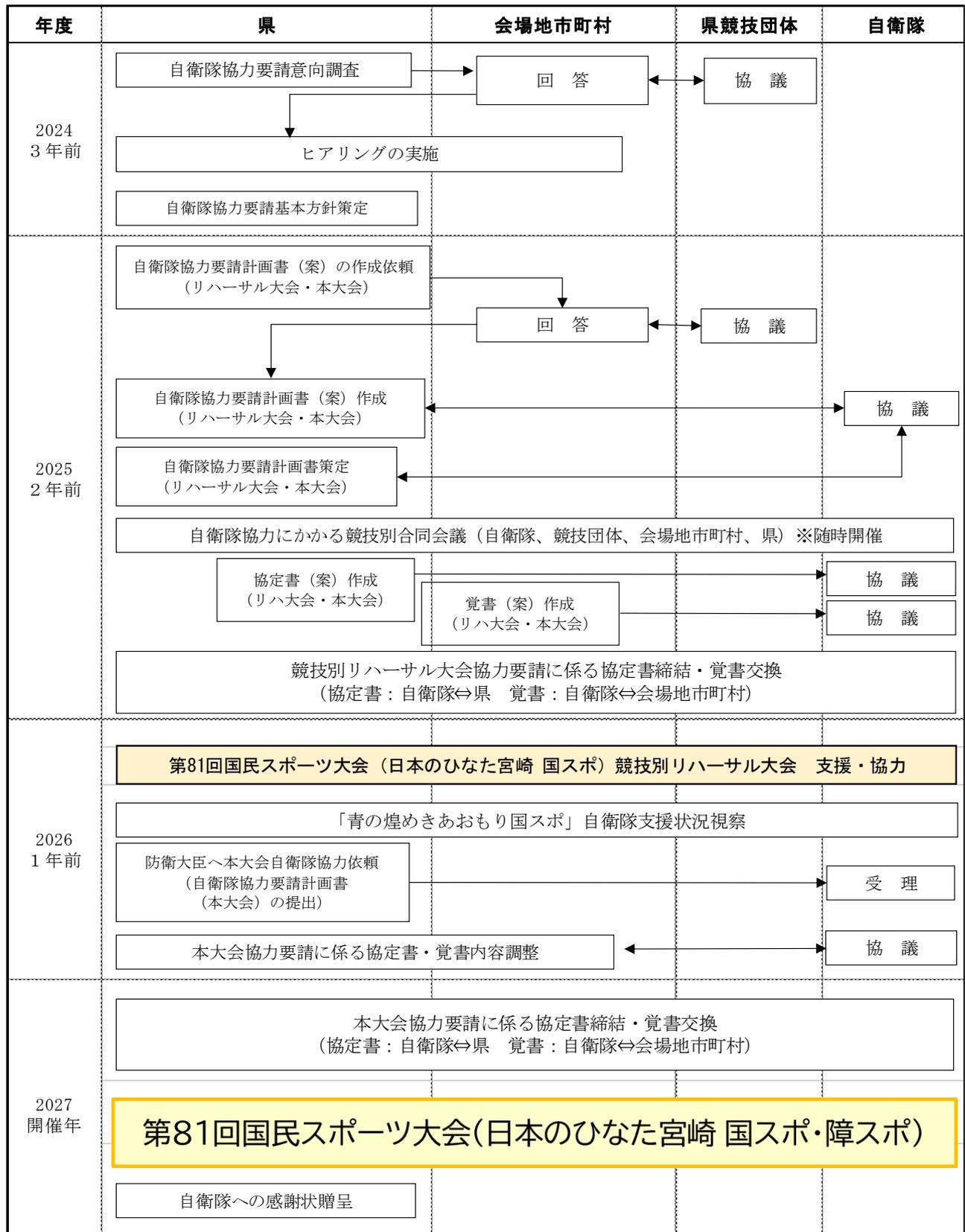
(1) 概要

	業務名 (年度)	内容	県	会 場 地 市 町 村	県 競 技 団 体	自 衛 隊
1	協力要請意向 調査実施 (R6)	県は、会場地市町村に対し、自衛隊協力要請意向調査を実施する。	◎	○	○	
2	自衛隊協力要請 基本方針の策定 (R6)	県は、自衛隊に協力を要請する基本的な事項について、方針を定める。	◎			
2	自衛隊協力要請 計画書の作成 (R7)	①自衛隊協力要請計画書（案）の作成 会場地市町村は、県競技団体と調整・協議の上、協力要請計画書（案）を作成し、県に提出する。 （本大会・リハーサル大会ごとに作成する）		◎	○	
		②自衛隊協力要請計画書の作成 県は、会場地市町村から提出された計画書（案）を基に、会場地市町村、県競技団体及び自衛隊と調整・協議の上、協力要請計画書を作成する。 （本大会・リハーサル大会ごとに作成する）	◎	○	○	○
3	防衛大臣への協力 依頼提出 (R8)	県は、防衛大臣に対し、本大会での自衛隊協力要請依頼文に協力要請計画書を添付して提出する。	◎			
4	自衛隊協力に係る 協定の締結 (R8～R9)	県は、自衛隊との協力要請に係る協定を締結する。 （本大会・リハーサル大会ごとに締結する）	◎			◎
5	自衛隊協力に係る 覚書の交換 (R8～R9)	会場地市町村は、自衛隊と協力に係る覚書を交換する。 （本大会・リハーサル大会ごとに締結する）		◎		◎
6	自衛隊による 協力支援 (R8～R9)	自衛隊は、本大会及びリハーサル大会の競技会運営に対する支援を行う。		○	○	◎
7	感謝状の贈呈 (R9)	県は、国スポ終了後、自衛隊に対して感謝状を贈呈する。	◎			

(2) 留意事項

- 業務の実施にあたっては、県、会場地市町村、県競技団体、自衛隊が相互に連携して推進すること。

(3) スケジュール【自衛隊協力要請業務】



※このスケジュールは、必要に応じて改訂する。



日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 宮崎県準備委員会事務局

宮崎県総合政策部 国スポ・障スポ準備課 競技式典担当

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目 10 番1号

TEL 0985-26-0054 / FAX 0985-24-1723